



みやぎ感DO! プログラム

宮城県教育旅行 ガイドブック

Guide Book

出会い・発見・感動 君の豊かな感性にひびく
“みやぎの学び旅”



宮城県教育旅行 ガイドブック



徳仙丈山のツツジ



桜の松島湾



仙合七夕まつり



蔵王の紅葉



七ツ森秋の田園



気仙沼の気嵐



伊豆沼・肉沼の白鳥

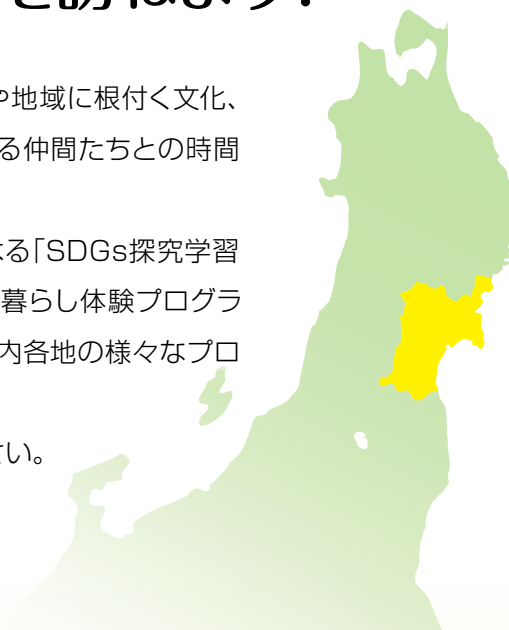
海や里、多様な施設。“生きた教材”を訪ねよう！

学び舎を離れて宮城県で過ごす「体験型教育旅行」。訪問先の町の佇まいや地域に根付く文化、風習など、接するほどに新鮮な“感動”や“発見”が芽生えます。寝食を共にする仲間たちとの時間もまた、かけがえのない“思い出づくり”の一コマです。

「宮城県教育旅行ガイドブック」では、県内の各事業所、大学、各種団体による「SDGs探究学習特化型プログラム」のご紹介や、本県ならではの農林漁業を通した「みやぎの暮らし体験プログラム」をはじめ、東日本大震災からの教訓を伝える「震災・防災・減災学習」や、県内各地の様々なプログラム・施設をご案内しております。

修学旅行などのプランに際し、宮城県を“生きた教材”としてお役立てください。

ご来県をお待ちしております。



心揺さぶる学びの体験を宮城県で！

宮城県は、海・山・大地の豊かな自然、歴史や文化、食材など豊富な地域資源に恵まれています。これらの地域資源を生かした、宮城県独自の産業について学ぶことや、自然の生態系に触れて多様性についての理解を深めること、地域の人々との交流を通じて感動を覚えるといった、教育旅行先ならではのここしかできない体験は、きっと皆さんの人生における将来の糧になるでしょう。

また、近年、全国各地で地震や台風、大雨などによる災害が頻発化・激甚化しています。次世代を担う皆さんには、宮城県で、東日本大震災の経験や教訓を学び、防災・減災への備えについて考える機会としていただきたいです。

ぜひ、宮城県を旅して、心揺さぶる学びの体験と出会ってください。

皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

宮城県知事 村井嘉浩



本ガイドブックの
Web版、PDF版も
公開しております。
ぜひご利用ください。



■宮城県教育旅行ガイド(Web版)

<https://www.miyagi-kankou.or.jp/kyouiku/>

宮城県教育旅行ガイド 検索

「宮城県教育旅行ガイド」で検索、もしくは上記URLまたは右記よりガイドブックのWeb版をご覧ください。



■宮城県教育旅行ガイドブック(PDF版)

<https://www.miyagi-kankou.or.jp/kyouiku/guidebook>

上記URLまたは右記よりガイドブックのPDFをダウンロードいただけます。



みやぎのすがた

宮城県は東北地方の南東部に位置し、岩手県、秋田県、山形県、福島県と隣接しています。東は太平洋に面し、西には1,500m以上の標高を有する奥羽山脈が連なります。また、青森県と東京都のほぼ中心にあります。

日本列島の北部にあるため、夏は過ごしやすく、また、太平洋に面しているため、積雪は少なく、冬でも晴れ間が広がるなど暮らしやすい気候です。

宮城県庁
仙台市青葉区本町三丁目8-1
○東経140度52分19秒 ○北緯38度16分08秒
【ほぼ同経度の世界の主な都市】

サンフランシスコ(アメリカ)、サクラメント(アメリカ)、
ワシントン(アメリカ)、ソウル(韓国)、
アテネ(ギリシア)、リスボン(ポルトガル)

昭文社なるほど知図帳宮城

総面積

7,282.30km²
令和6年全国都道府県別面積調(国土地理院)

令和6年全国都道府県別面積調(国土地理院)

2,224,983人
令和6年12月末現在住民基本台帳

令和6年12月末現在住民基本台帳

世帯数

1,052,123世帯
令和6年12月末現在住民基本台帳

令和6年12月末現在住民基本台帳

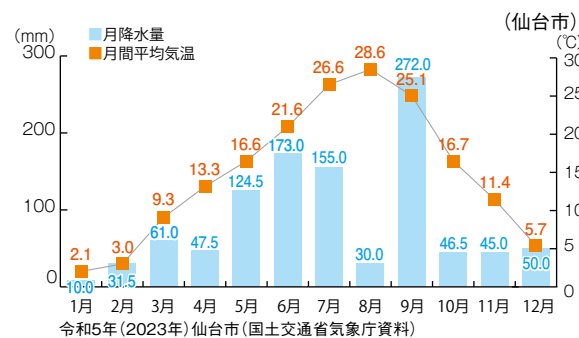
气象

年間平均気温 **15.0℃**
○仙台市最高気温 **36.8℃** ○仙台市最低気温 **-7.5℃**

○仙台市最高气温 36.8℃ ○仙台市最低气温 -7.5℃

年間降水量 **1,046.0mm**
 ○降雪の深さ合計 **45cm** ○最深積雪 **21cm**

○降雪の深さ合計 45cm ○最深積雪 21cm



令和5年(2023年)仙台市(国土交通省気象庁資料)

アクセス 日本各地から宮城県へ

飛行機でのアクセス

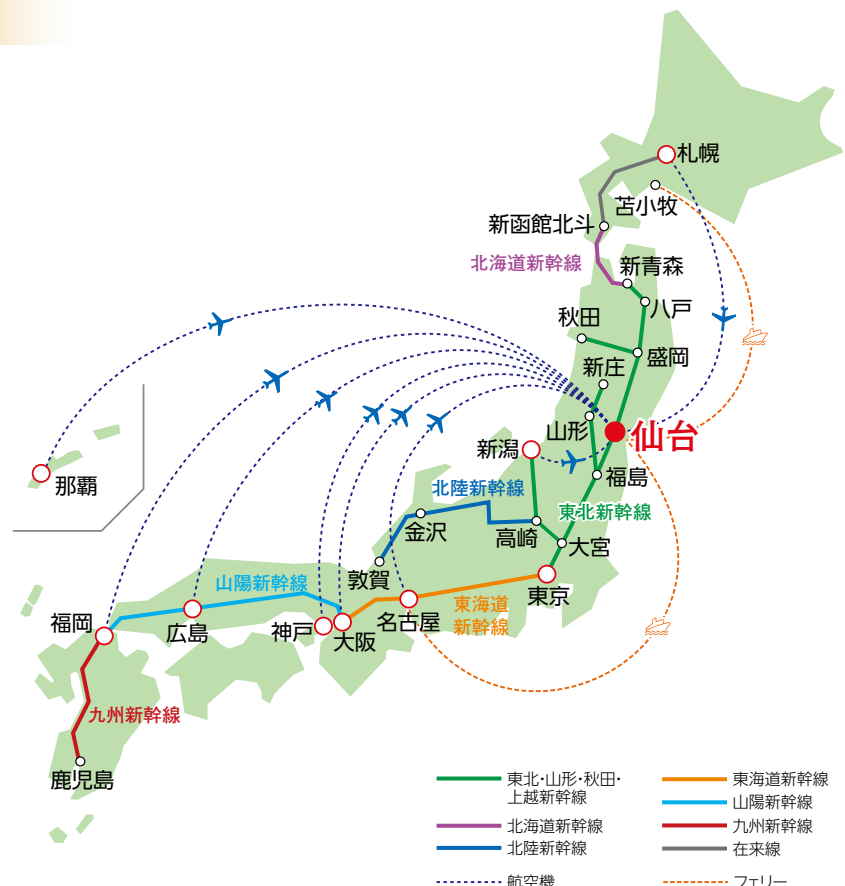
札幌(新千歳)	→	〔約1時間10分〕	→
新潟	→	※季節運行〔約40分〕	→
名古屋(中部)	→	〔約1時間5分〕	→
大阪(伊丹)	→	〔約1時間10分〕	→
大阪(関西)	→	〔約1時間20分〕	→
神戸	→	〔約1時間20分〕	→
広島	→	〔約1時間20分〕	→
福岡	→	〔約1時間40分〕	→
沖縄(那覇)	→	〔約2時間35分〕	→

鉄道でのアクセス

札幌	在来線	新函館 北斗	北海道新幹線 (約1時間)	新青森	東北新幹線 (約1時間30分)	仙台駅
東京	東北新幹線 (約1時間30分)					
名古屋	東海道新幹線 (約1時間40分)	東京	東北新幹線 (約1時間30分)	東北新幹線 (約1時間30分)		
新大阪	東海道新幹線 (約2時間30分)	東京	東北新幹線 (約1時間30分)	東北新幹線 (約1時間30分)		
金沢	北陸新幹線 (約2時間30分)	大宮	東北新幹線 (約1時間10分)	東北新幹線 (約1時間10分)		

フェリーでのアクセス

苦小牧 -----〔約15時間〕----->
 名古屋 -----〔約21時間40分〕----->



宮城県エリアMAP

宮城県は、「三陸」「県北」「仙台・松島」「県南」の4エリアで構成されています。
沿岸、山沿い、平野と気候や風習が異なり、多種多様な風土を育んでいます。
それぞれの目的に沿いながら、教育旅行で有意義な“学び”を体験してください。



宮城県教育旅行4つのポイント！

ポイント1 コーディネート機能

みやぎ教育旅行等コーディネート支援センターでは、宮城県へ訪問を希望される学校様や旅行会社様からご要望、旅行での学びのイメージ、目的などをお伺いし、宮城での学びの旅をサポートいたします。

お問合せ先 **みやぎ教育旅行等
コーディネート支援センター**

〒980-8570 仙台市青葉区本町3-8-1
(公益社団法人 宮城県観光連盟内)

TEL 022-265-8722

FAX 022-211-2829

E-MAIL m-kyouiku@miyagi-kankou.or.jp

宮城県

連携

みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター

情報収集、受入打診、調整

県内市町村・観光協会・受入団体・学校など

学校様・旅行会社様

震災学習をしたい
プログラムの相談をしたい
クラス別で探究学習をしたい等

情報提供
コーディネート
プログラム提案等

ポイント2 大学や高校と連携したプログラム

大学生とのワークショップ



大学と連携した講義



SDGs探究学習特化型プログラムでは
高校2校 大学7校 計9校の学校が
教育旅行を受け入れています
(2025年3月現在)

※学校行事が優先のため、旅行日によっては受け入れが
難しい場合があります

ポイント3 SDGs探究学習特化型プログラム

宮城県では、自治体や企業、学校など
多岐にわたる分野の組織等と協力し、
SDGs探究学習特化型プログラムを
提供しています。

このプログラムでは、社会課題に取り
組んでいる地元の人々との対話や交流
を通じて、現地に赴いてこそわかる現
実に触れることができます。

エネルギー 環境保全 なりわい
まちづくり 防災・減災
歴史・文化・伝統の保全 ...

多岐にわたるキーワードから
学びたいことを見つけてください

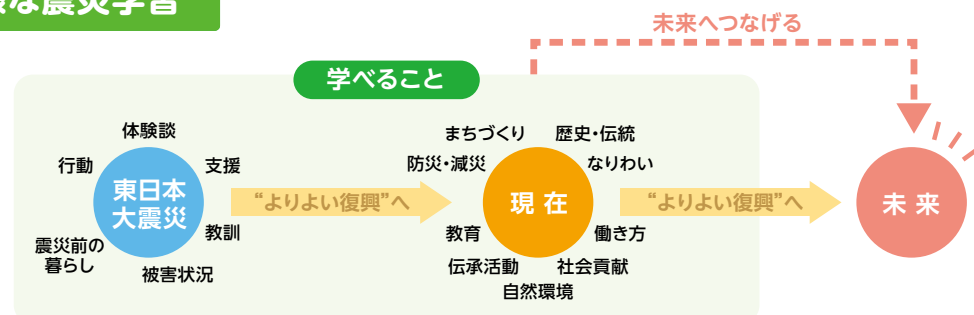


SDGs探究学習特化型プログラム紹介ページ→P23～

ポイント4 未来へつなげる 多様な震災学習

2011年に発生した東日本大震災。現在、震災学習で学べることは、発生時の記憶と教訓に加え、以前よりも良い未来をつくろうと“よりよい復興”に取り組んできた様々な軌跡や、模索し続ける人々の生きる姿勢です。

震災学習を通し、今と未来を生きるために必要な心や意識、知力を育みませんか？



震災・防災・減災学習紹介ページ→P45～

みやぎ感DO! プログラム

宮城県教育旅行 ガイドブック

出会い・発見・感動 君の豊かな感性にひびく
“みやぎの学び旅”



(例)

見学または体験の受入人数の目安

1

命のらせん階段(旧阿部家自宅)
〈震災伝承施設第3分類〉

10人～
(要相談)
60分
(要相談)

見学または体験の所要時間の目安

※宮城県教育旅行ガイドブックでは、産業体験学習として、各企業・団体様のご協力を得て、観光施設ではない工場なども掲載させていただいております。そのため、繁忙期などの理由により見学を受けられない場合や見学に際して十分な事前相談が必要な場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※掲載内容(2025年3月現在)については、料金などが変更になっている場合がありますので、事前に各施設へご確認ください。

みやぎ原子力情報ステーション

宮城県では、放射能に関する情報をとりまとめたポータルサイト「みやぎ原子力情報ステーション」を開設し、宮城県内の放射線・放射能に関する情報を正確にわかりやすくお伝えしています。空間放射線量率、水道水や農林水産物などの測定結果が随時更新されていますので、宮城県内の放射能に関する最新情報は「放射能情報サイトみやぎ」をご覧ください。

<https://www.r-info-miyagi.jp/r-info/>



CONTENTS

ご挨拶 P1・2

みやぎのすがた・アクセス・
宮城県エリアMAP P3・4

宮城県教育旅行4つのポイント P5

目次
・みやぎ原子力情報ステーション P6

みやぎの暮らし体験プログラム P7～22

SDGs探究学習特化型プログラム P23～44

みやぎの体験・学習施設とプログラム

みやぎの震災・防災・減災学習 P45～51

みやぎの自然体験 P52～56

みやぎの食文化体験 P57～61

みやぎの伝統工芸・手作り体験 P62～64

みやぎの歴史・文化・科学体験 P65～75
・仙台市地下鉄(P75)

みやぎの産業・就労体験 P76～79
・るーぷる仙台(P79)

みやぎの公共機関・
スポーツ施設・大学体験 P80～82

宿泊施設一覧 P83・84

貸切バス会社一覧 P85

食事施設・スキー施設一覧 P86



「海と生きる」自然・歴史・産業・防災・ジオから「生きる力」を学ぶ

気仙沼エリア (一社)気仙沼市観光協会

宮 城県北部の気仙沼市は、リアス海岸の海と豊かな山々に抱かれた美しい自然に支えられています。親潮と黒潮がぶつかる資源豊富な海とリアス海岸特有の地形により、海と山との両方から恵みを受け、独自の食文化や生活様式を大切に育てて魅力あるまちづくりを進めています。



けせんぬまし
気仙沼市



学習のねらい・学習効果

- 東日本大震災を体験した語り部の生の声や、震災に係る各施設(気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館、リアス・パーク美術館)での体験を通じて、「生きる力」「震災時の対応」「災害に対する日頃の備え」を学ぶことができます。
- 気仙沼の全地域をフィールドとして、美しく豊かな海の「めぐみ」を支える森と川、海のつながりを体感することで、「自然と生きることの大切さ」「自然の恩恵」「環境保全」などを考える場となります。また、三陸沿岸唯一の水産業の都市として、魚市場をはじめとした水産業に係る学習もできます。
- 東日本大震災により甚大な被害を受けた中、再び「海と生きる」ことを決意し、自然とのかかわり方を日々模索してきました。各体験にその思いが込められており、自然・歴史・産業・防災の多面的な角度から、総合的に「生きる力」を学習することができます。

一般社団法人 気仙沼市観光協会 からのメッセージ

日本ジオパークに認定された三陸復興国立公園の南部、リアス海岸特有の美しい景観をもち、養殖・近海漁業の深い歴史がある「唐桑地区」。仙台藩御塩場としての歴史を持つとともに、先端の岩井崎にはペルム紀化石産地の標準地のひとつとして2億5千万年前のサンゴや有孔虫を含んだ石灰岩が見られる「階上地区」。魅力ある各地域とともに、国内有数の見学デッキを持つ魚市場や震災の教訓を伝える充実した各施設、語り部、体験プログラムをそろえています。学習目的に合わせた受け入れを可能としていますのでぜひご利用ください！

熊谷 俊輔さん



お問い合わせ

一般社団法人 気仙沼市観光協会

TEL.0226-22-4560 FAX.0226-22-9280

住所 〒988-0037 気仙沼市魚市場前7-13 海の市2F
アクセス 仙台駅から約120分(東北自動車道一関ICから約60分)、
平泉から車で約70分、日本三景松島から車で約90分
e-mail k-kanko@k-macs.ne.jp
WEB http://www.kesenuma-kanko.jp/

宿泊 大型観光ホテル、ビジネスホテル、旅館、民宿、キャンプ場など

情報提供

(一社)気仙沼市観光協会 唐桑支部 TEL.0226-32-3029
(一社)気仙沼市観光協会 階上支部 TEL.0226-27-5410
(一社)気仙沼市観光協会 大島支部 TEL.0226-28-3000

受入人数目安 10~200人(体験メニューによる)

受入実績 小中学校、高校の農山漁村体験の受入実績多数

安全・安心対策

- ・ 緊急時における避難体制の整備及び避難経路の事前確認
- ・ 緊急時における連絡体制の整備
- ・ 各種インストラクター講習を受講した指導者多数

対象学年 小学[低] : 小学校低学年 小学[高] : 小学校高学年 中学 : 中学生 高校 : 高校生 料金 金額のみの表示は1人分(対象学年)

唐桑(からくわ)エリア

1 自然・アウトドア体験

唐桑半島トレッキングガイド 小学[低] ~ 高校

唐桑町には、環境省「みちのく潮風トレイル」や「宮城オルレ」など、自然や文化を五感で感じながら歩くことのできるウォーキング、トレッキングコースがあります。所要時間やテーマなど、ご要望に応じたコースを設定し、地域ガイドのご案内します。浜清掃や草刈りなど、コースの維持管理に関するボランティア体験もできます。

【料金】10人以下 1時間3,000円、11人以上 1人300円~
【人数】1人~ 【期間】通年 【時間】60分~



唐桑エリアの宿泊施設

施設名	電話番号	定員
民宿さかや	0226-34-3520	20人
民宿はまなす	0226-32-2814	15人
民宿なぎさ	0226-32-3198	20人
民宿砂子	0226-32-2613	40人
民宿船渡	0226-32-3148	20人
民宿堀新	0226-32-2373	20人
唐桑御殿づかん	0226-32-2264	20人
リアス唐桑ユースホステル	0226-32-2490	28人

内湾・魚市場周辺エリア

1 魚市場見学

歩こう!朝の魚市場 小学[低] ~ 高校

朝の爽やかな空気を吸いながら、ガイドと一緒に魚市場を散策してみませんか? 魚市場開場日限定で、希望の日にちに合わせてガイドが気仙沼市魚市場の歴史、水揚げされる魚、気仙沼の漁業についてご案内します。気仙沼は、リアス海岸の地形や海況の特色を活かした養殖漁業も盛んに行われ、また、水産加工業から造船業まで幅広い水産関連業が充実しており、豊かな海からの恩恵を受け発展してきた水産都市。水揚げされた魚を見られる魚市場は漁業の町「気仙沼」ならではのスポット。一見の価値あり!

【料金】4,000円~ 【人数】1人~
【期間】通年 【時間】60分



2 震災と復興を学ぶ

視察・教育旅行
防潮堤プログラム 中学 ~ 高校

「海と生きる」を復興テーマに選んだ気仙沼市の復興と震災の教訓を学ぶ視察・教育旅行向けのコースです。内容は気仙沼市の防災、震災時の教訓、復興の道のりを中心としています。特に復興は多岐にわたっているため、視察や教育の目的に合わせて、要望を取り入れ内容を毎回調整しています。私たちが震災と復興を通して学んだ教訓をぜひ伝えさせてください。

【料金】30,000円~ 【人数】1人~
【期間】通年 【時間】90分



階上(はしかみ)エリア

岩井崎塩づくり体験 小学[低] ~ 高校

階上地区にある岩井崎周辺は、かつて、仙台藩御塩場として塩づくりが盛んに行われていたところ。昔の塩づくりの手法や歴史について学びながら、海水を使ったミネラル豊富なおいしい自然塩を作ります。

【料金】500円 【人数】1~20人
【期間】通年 【時間】30分~



大島(おおしま)エリア

1 調理体験

ゆず入りアイスづくり 小学[低] ~ 高校

大島の温暖な気候を利用して栽培されたゆずを使い、アイスクリームを作ります。
【料金】1,000円 【人数】6人以上
【期間】通年 【時間】90分



2 震災・防災講話

大島防災教育・海から眺める内湾遊覧(大島汽船) 小学[低] ~ 高校

船上から被災状況を見ながら地元ガイドによる説明を聞きます。
【人数】40人以上 【期間】通年
【時間】90分
料金等詳細は「大島汽船:0226-23-3315」までお問い合わせください

その他の周辺施設

気仙沼「海の市」

TEL.0226-24-5755 FAX.0226-22-9292

住所 〒988-0037 気仙沼市魚市場前7-13
休館日 不定休(お問い合わせください)
営業時間 8:00~17:00※季節により時間が変わります
e-mail info@uminoichi.com WEB http://www.uminoichi.com/

道の駅「大谷海岸」

TEL.0226-44-3180 FAX.0226-44-3181

住所 〒988-0273 気仙沼市本吉町三島9
営業時間 9:00~18:00
WEB https://mitinoekiouya.jp/



リアスの海で 海・山・里での暮らしを体験しよう

南三陸エリア (一社)南三陸町観光協会

南三陸町は、三陸復興国立公園の中に位置し、入り組んだリアス海岸の独特の景観が特徴的です。また、世界三大漁場といわれる三陸沖の恵みを受けています。海・山・里の体験を通して、都会とは違う独特の「南三陸時間旅行」を満喫できます。



写真提供：南三陸町観光協会

学習のねらい・学習効果

- 養殖業の仕組みや復興の様子から、自然の恵みや海産物をつくり育てることの喜び・苦勞を学ぶことができます。また、魚介類が市場を通じて都市部へ運ばれていく様子から「流通」について学習します。
- 津波によって生じた環境への影響について、専門スタッフを通して学びます。
- 山里の体験を通し、昔ながらの暮らしが、いかに「今ここにあるものを活用」してきたかなど、現代に通ずる暮らしの知恵を学ぶことができます。
- 震災現場の現状から、普段は気づかない当たり前にある暮らしの大切さを認識できます。
- 地域を訪れ、自分の目で見て回ること、地域の活気やコミュニティ、復興の歩みを感じることができます。

お問い合わせ

みなさん りく ちょう かん こうきょう かい
一般社団法人 南三陸町観光協会

TEL.0226-47-2550

住 所 〒986-0752 南三陸町志津川字五日町200番地1

アクセス 仙台駅から車で90分(三陸自動車志津川ICから車で4分)

平泉から車で90分(国道398号線・一関経由)、日本三景松島から車で60分

e-mail post@m-kankou.jp

WEB http://www.m-kankou.jp/educational-travel/

(南三陸町体験学習プログラム【教育旅行専用サイト】)

●子ども農山漁村交流プロジェクト受入モデル地域(登録名:南三陸町グリーン&ブルー・ツーリズム推進協議会)

●コーディネートシステム登録地域協議会(登録名:気仙沼市アグリマス・ツーリズム連絡協議会)

宿泊 農山漁村体験民泊(登録農家34戸・1家庭あたり3~6人程度)、校舎の宿さんさん館、民宿、ホテル、「交流型」宿泊施設プラン等

受入人数目安 漁業体験100人以内／民泊体験30人以内

受入実績 子ども農山漁村交流プロジェクトの受入実績多数
校外学習や修学旅行等の中学校の受入多数

安全・安心対策

- ・緊急時における避難体制の整備
- ・緊急時における連絡体制の整備
- ・安全講習、衛生講習の開催
- ・ファームステイ保険加入(民泊)
- ・各種インストラクター講習を受講した指導者多数

一般社団法人 南三陸町観光協会 からのメッセージ

南三陸町は平成23年3月11日の「東日本大震災」により、甚大な被害を受けました。尊い人命が失われ、漁業施設や産業観光施設の多くが流失しましたが、町民は一步一步前に進んでいます。今ある限られた資源を活かし、学び旅を提供いたします。震災後の海を知ることができる漁業体験や、人々の暮らしを身近に感じることができる民泊などで人間と自然との関係性について学ぶことができます。また、実際に震災現場の現状を伝えることや一次産業、商工業の「再生」「復興」に取り組む町の姿に触れることは、今しか体験することができません。私たちが震災から得た教訓は大変多く、それらを次の世代に伝えていくことは、われわれ大人に課せられた責任であると考えております。

事務局長 及川 和人さん



対象学年 小学[低] : 小学校低学年 小学[高] : 小学校高学年 中学 : 中学生 高校 : 高校生 料金 金額のみの表示は1人分(対象学年)

1 交流型宿泊・民泊体験

①交流型宿泊施設プラン 小学[低] ~ 高校

民宿やペンション、研修施設など町内13軒以上ある宿泊施設に分かれて宿泊する特別プランです。男女別、クラス別の宿泊、滞在や交流、料理内容もご希望に応じてアレンジ可能です。最大250人までご宿泊いただけます。各宿では孫が帰ってきたように温かく受け入れますので、快適な宿で過ごす時間をぜひご利用ください。

【料金】9,680円 【人数】最大250人 【期間】通年

②民泊 小学[低] ~ 高校

農林漁家の一般家庭に3~5人程度に分かれて宿泊します。他人の家にお世話になることは、子どもたちにとって、とても勇気のいることです。また、くじけそうになった時に一緒に泊まった仲間、とても心強いものです。民泊は、子どもたちの自分づくり、仲間づくり、感謝の心を育むことにつながります。町内全域で受け入れを行っています。

【料金】1泊2食(15:00~翌10:00)9,460円 時間外2時間毎1,650円、昼食1,100円

【人数】最大30人 【期間】通年



2 南三陸SDGsアクティブラーニング

【南三陸SDGsアクティブラーニング】海と食の未来を守るには? 小学[低] ~ 高校

「君たちの選択が未来をつくる!」売り手よし、買手よし、世間よし、自然資本よしの「四方よし」と漁業革命とのコラボを実現させるには? 魚がとれない未来や今後待ち受けるであろうタンパク質競争奪戦など、自身にふりかかる現状を認識し課題に向き合うプログラムです。

1. イントロダクション(現状認識) / 40分

【現状認識】待ち受けるたんぱく質競争奪戦、魚がとれない未来

【マインドセット】選択が持つ力を認識する

【あなたはどちらの力を選びますか?】

1年物の小さな力VS2年物の大きな力

【1/3改革が生んだ成果】施設を減らして収入アップ、環境保全、返済を達成

【日本初のASC認証取得 その意味と効果】

【ASCの認知度と広がり】

【見えてきた課題】

2. グループワーク(社会起業家になりきって事業で社会課題を解決しよう!) / 90分

【課題を明確化しよう】

【課題解決のための事業を考えよう】

【できたアイデアを発表しよう】

3. ふりかえり(今日の学びを振り返る) / 30分

【今日からできること】

【キャリア選択の幅を広げる】

【料金】3,630円 【人数】20~80人

【時間】160分



5 震災から学ぶ

①語り部による学びのプログラム 小学[低] ~ 高校

3月11日の震災当日、そして、その後不自由な環境下で生活してきた人々の様子は、震災を生で経験したこの町の住民にしか語ることができません。被災者が直面している現状や、復興に向けての歩み、教訓等をお伝えします。この地に来ていただき、実際に目で、耳で感じていただくことができます。

【料金】講話+バス案内、生徒20人まで19,800円(21人以上:1人毎に990円)、講話+バス案内(講話のみ+バス案内のみも承ります)

【人数】120人(120人以上はご相談ください)

【期間】通年 【時間】120~150分



②復興商店街の見学 小学[低] ~ 高校

東日本大震災で南三陸町の中心部にあった商店街は壊滅。しかし、地域の方々が立ち上がり、震災後に新しく仮設の商店街が造られました。2017年には仮設から本設になり、様々な店舗が足並みを揃えて販売を行っている姿を間近で見ることによって、被災地の商工業の現状を知ることができます。

南三陸さんさん商店街
TEL:0226-25-8903
住所:〒986-0752 南三陸町志津川字五日町201-5
営業時間:各店舗により異なる
http://www.sansan-minamisanriku.com/

南三陸ハマーレ歌津
TEL:0226-36-3117
住所:〒988-0453 南三陸町歌津字伊里前100-4
営業時間:各店舗により異なる
https://hamare-utatsu.com/

3 海から学ぶ

海から学ぶプログラム 小学[低] ~ 高校

南三陸の基幹産業である漁業について学ぶプログラムです。漁師が普段使用する漁船に乗船し湾内を周遊します。その他、養殖業についての紙芝居や、ロープワーク等を通して、漁師の仕事や養殖漁業の仕組みについて学びます。

【料金】3,630円 【人数】8~100人

【期間】5~9月末 【時間】90分

4 農作業体験

農作業体験 中学 ~ 高校

地域の風土や気候によって収穫できる農作物は様々。土に触れ、農作業を体験することによって、普段自分たちが口にする「食材」、目にする「農作物」への理解を深めます。野菜の定植や草刈り、収穫作業など時期によって体験内容が異なります。

【料金】2,200円 【人数】20~120人

【期間】4~11月 【時間】60~90分

持ち物:汚れても良い服装と靴、軍手

6 創作体験

貯金ダコ絵付け体験 小学[低] ~ 高校

南三陸町の名産であるタコをモチーフとした「置く」と(試験に)「パス」する縁起もの「オクトパス君」の貯金箱です。真っ白な貯金箱に10色以上のカラフルな絵の具で好きな色を塗り、世界でひとつだけのオリジナル「オクトパス君」が作れます。

【料金】2,420円

【人数】~180人(180人以上の場合はご相談ください)

【期間】通年 【時間】90分



登米市民泊体験紹介

隣接する登米市でも農家の様々な暮らしを体験する民泊体験を提供しており、30人以上の場合は広域連携を行い、分泊をご提案していますので、お問い合わせください。





みやぎの
暮らし体験
プログラム

登米エリア

宮城の米どころで 農家の暮らしや食を体験しよう

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会

宮 城県の北部に位置する登米市は、肥沃な大地と北上川の豊富な水に恵まれ、古くから美味しいお米の名産地として知られています。少年少女に夢を与え続けた萬画家「石ノ森章太郎」は、高校卒業まで自然豊かなこの土地で暮らし、仮面ライダーはこの自然の中からイメージーションを受けて誕生しました。田舎のゆったりとした時間の中で、農家のありのままの暮らしを体験しながら、心と体を元気にする自然のパワーを感じ取ってください。きっと新しい自分に「変身」できると思います。



とめし
登米市

学習のねらい・学習効果

- 登米市では、農業や化学肥料を抑えた環境保全米の栽培に取り組んでおり、環境に配慮した農業を学ぶことができます。
- 農家に民泊し、家族の一員として、ふだん接することが難しい幼児からお年寄りまでと過ごしながら、農家の暮らしを学ぶことができます。
- 明治時代の洋風建築が残っており、文明開化の息吹を学ぶことができます。
- 萬画家石ノ森章太郎の生涯を通じて、夢を持つことの大切さを学びます。

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会 からのメッセージ

登米市には田園風景があり、清らかな水が流れ、豊かな土壌で作物が栽培されています。知らない人の家に泊まる「民泊」は、子ども達にとってとても勇気がいることですが、一緒に泊まった仲間と協力しあい、人と人のつながりや温かさ、自分の家族のありがたさを感じることができます。農業体験を通じて、実際に土に触れ、野菜を収穫し、家畜の世話をし、商品になるまでの食について学ぶことができます。自然豊かな登米市で、昔ながらの素朴で温かい田舎暮らしを楽しんでください。

会長 岩淵 芳子さん



お問い合わせ

とめし すいしんきょうぎかい
登米市グリーン・ツーリズム推進協議会

TEL.0220-34-2759 FAX.0220-34-2802

住 所 〒987-0602 登米市中田町上沼西桜場18

アクセス 仙台駅から車で90分(三陸自動車道登米ICから車で15分)
平泉から車で60分、日本三景松島から車で60分

e-mail kankobussan@city.tome.miyagi.jp

WEB http://www.city.tome.miyagi.jp

●まちむら交流きこくコーディネートシステム登録地域協議会(登録名:登米市グリーン・ツーリズム推進協議会)

宿泊 農山村体験民泊(登録農家35戸:3~5人程度の分宿)

- 受入人数目安 民泊・農業体験80人以内
受入実績 中学校・高校の民泊・農業体験の受入実績あり
安全・安心対策
・体験先農家への巡回訪問には、事務局が同行
・緊急時における連絡体制の整備 ・安全講習、衛生講習の開催
・受入農家の保険加入(民泊)
・プログラムの内容に精通した地元の名人・達人が指導

対象学年 小学[低]:小学校低学年 小学[高]:小学校高学年 中学:中学生 高校:高校生 料金 金額のみの表示は1人分(対象学年)

1 民泊・農業体験

農家民泊・農作業体験 中学~高校

一軒の農家に3~5人程度に分かれ宿泊して、農家のさまざまな暮らしを体験します。体験内容は受け入れる農家の生業に応じて、農業・林業・畜産・果樹など様々な体験ができます。郷土料理の「はっと」や「油麴丼」、各家庭に伝わる料理と一緒に作り、地域の食や農業に親しみをもらい、自分たちが農業を営む人の立場になって、食べ物を作る苦労や食べ物を粗末にしないための工夫、旬の食材などを学びます。

【料金】8,800円 【人数】最大80人

【期間】5~10月 【時間】1泊2日~



教育施行(農泊)

登米市へようこそ!

ここには、田畑があり、山があり、水があり、人があり、温もりがあります。農家の暮らしをまるごと体験できるファームステイを体験してみませんか?

農家のひとたちと
一緒に過ごす

3~5人で
農家に泊まる

農家の生活を24時間体験できます。受け入れをする農家では、皆さんをお客様扱いせず、家族の一員のつもりで接します。

ホストファミリー紹介



岩淵 勇一・文子
(いわぶち ゆういち・ふみこ) 夫妻



三塚(みつづか)家族



熊谷 卓郎・喜久子
(くまがいたくろう・きくこ) 夫妻

2 自然を学ぶ

①森林セラピー体験 小学[低]~高校

宮城県初の森林セラピー基地に認定されている「登米ふれあいの森」。森林の中をウォーキングしながら木々や草花に触れ、森林の持つ癒しのパワーを感じます。森林について興味や親しみをもらい、環境の大切さを学習します。

【料金】200円※別途ガイド料

【人数】1人以上

【期間】5~10月

【時間】60~180分※コースによる

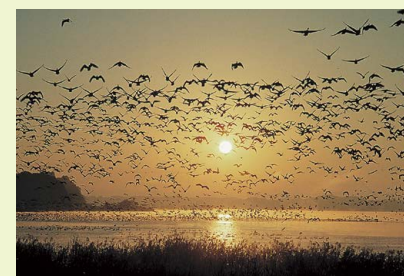


②伊豆沼・内沼の環境学習 小学[低]~高校

ラムサール条約登録湿地「伊豆沼・内沼」はハクチョウ、ガンなどの全国有数の飛来地です。本プログラムでは、伊豆沼・内沼の周辺を散策しながら、自然環境と農業との関連性について学びます。目標・ご希望に応じて農業の6次産業化の講話や郷土料理などの食農体験を組み込むことも可能です。※登米市伊豆沼・内沼サソクチュアリセンター見学もできます

【料金】要相談 【人数】5人以上

【期間】通年 【時間】60分~※内容による



3 歴史を学ぶ

みやぎの明治村(登米の城下町) 小学[低]~高校

北上川西側の城下町、登米(とよま)町には、明治時代に建造されたハイカラな洋風建築物が多く残り、当時の面影を今に伝えています。なかでも「教育資料館(旧登米高等尋常小学校)」には、各時代の教科書や、昔のままの机・腰掛・オルガンなどを展示しており、当時の様子を学ぶことができます。

【料金】1,000円(6施設共通観覧料)

【人数】1人以上 【期間】通年 【時間】120分



南三陸町民泊・交流型宿泊体験紹介

隣接する南三陸町でも農家の様々な暮らしを体験する民泊体験や民宿、ペンション、研修施設など町内13軒以上ある宿泊施設に分かれて宿泊する交流型宿泊体験を提供しており広域連携を行っております。分泊等をご提案しておりますので、お問い合わせください。





みやぎの
暮らし体験
プログラム

石巻エリア

石巻圏で「生きる力を育む」 学びの旅!

(一社)石巻圏観光推進機構

石巻圏は、水産業や農業などの一次産業を学ぶ場、歴史・文化を学ぶ場、震災当時の状況や復興状況を学ぶ場などが多数あります。過去の災害からの文化・歴史、復興への歩みを、土地、土地の方々にふれあいながら未来に備える学びの場としてお越しください。



学習のねらい・学習効果

- 被災地の復興を実際に見て感じ、防災について学び、考え、未来に活かす力を学びます。
- 東日本大震災を体験した地域の人たちとの交流を通じて、防災について語り合い、自らが考える力をつけます。
- 日常と異なる環境に身を置き、人、食、自然、文化から成る豊かな暮らしを体験、親しむことにより、環境や自然資源をまもり、未来の暮らしを守る大切さを学びます。

お問い合わせ

いしのまきけんかん こう すい しん き こう
一般社団法人 石巻圏観光推進機構

TEL.0225-98-8285 FAX.0225-98-8019

住 所 〒986-0822 石巻市中央二丁目11-21 石巻市かわまち交流センター内

アクセス 仙台駅から車で60分(三陸自動車道経由)、
松島から車で40分(三陸自動車道経由)

e-mail info@umimachi-sanpo.com

WEB 「海街さんぽ」http://www.umimachi-sanpo.com

宿泊 ホテル、旅館、民宿、キャンプ場など

一般社団法人 石巻圏観光推進機構 からのメッセージ

石巻圏(石巻市、東松島市、女川町)は、東日本大震災の最大被災地で、多くのものを失いました。しかし、全国、全世界の皆様からの温かい支援、応援を頂きながら、困難を乗り越え、強く、たくましく生きる力をもらいました。次世代を担う皆様に、地域が丸となり、復旧・再生・発展へと未来に向かって歩み続ける石巻圏で見聞を広め、様々な交流・体験をしていただくことを願っております。石巻圏観光推進機構では、震災を経験した様々な地域の人たち(行政、観光、企業、医療、教育、メディア、飲食店、NPO他)と少人数でのワークショップや語り部、体験プログラムなどをコーディネートさせていただいております。

業務執行理事 斉藤 雄一郎さん



1 震災学習

①震災・防災ワークショップ 小学[低]～高校

東日本大震災を経験し、地域の復興に尽力している人々(行政、観光、企業、医療、教育、メディア、飲食店、NPO他)と少人数でのワークショップをコーディネートさせていただいております。旅行前の「課題決定」、現地での「情報収集」、旅行後の「整理・分析、まとめ・表現」を有機的に結びつける。そんな、「教育旅行=学習手段」の時代にふさわしい学びをサポートいたします。

【料金】1,500円(1人)～

【人数】5～80人程度

【期間】通年 【時間】60～90分

※内容、料金等詳細につきましては、打合せ後決定させていただきます



②防災学習 小学[低]～高校

東日本大震災の被災地で、震災、復興の様子を実際に見て肌で感じ、防災について学び、自ら考え行動する力をつける場を提供いたします。

石巻南浜津波復興記念公園、震災遺構(旧大川小学校、旧門脇小学校、旧女川交番など)、伝承施設や、いのちの石碑などの見学や地域の語り部、街歩き団体へのコーディネートいたします。

【料金】施設、プログラム等により異なります

【人数】施設、プログラム等により異なります

【期間】通年 【時間】30～120分



2 自然体験

①奥松島体験ネットワーク 小学[低]～中学

奥松島に息づく豊かな自然環境を活かした体験メニューが盛りだくさん。インストラクターは全員育成講座を受講済なので、知識豊富で安全な体験学習に参加できます。奥松島の大自然を存分に楽しめる海洋体験や現役漁師から教わる漁業体験などがあるので、心地よい潮風を感じながらチャレンジしてみませんか。

【料金】体験メニューによって異なります

【人数】要相談 【期間】通年

【時間】60～120分



②奥松島クラブハウス 小学[低]～高校

日本の伝統芸術である盆栽をテーマに、音と光と水の美しい庭園を備えた文化体験施設。

施設内では、様々なアクティビティやイベントを楽しめる他、採れたて新鮮な海鮮炭火焼きや美味しいお蕎麦なども味わえます。

【料金】体験メニューによって異なります

【人数】要相談 【期間】通年

【時間】季節により変動



③災害を乗り越えてきた地域力から学ぶ

牡鹿半島の浜へ行こう! 小学[低]～高校

牡鹿半島で盛んな牡蠣、ホヤ、ホタテなどの養殖場を漁師さん直々のガイドで見学し、食卓に並び食材がどのような工程や、こだわりのもとで作られているかを学びます。また様々な漁法を漁師さんの巧みさ、力強さを目の当たりにしながら体験できます。(季節・漁期・浜・天候により若干の変更あり)

東日本大震災の震源地に最も近い牡鹿半島で、震災について学び、防災について考え、自らが行動する力を身につけ、そしてそこに暮らす方々と交流しながら生業や暮らしを体験し沢山の事を「見て聞いて感じ食べ考え伝え学ぶ」人と繋がる事のあたたかさや当たり前の中に気付く事の大切さと感謝の心を育み「自分に何が出来るか」これからの心を動かすきっかけを共に作りましょう!!

【料金】1,000円～5,000円

【人数】5～100人(応相談)

【期間】通年 【時間】60～180分



市町別お問い合わせ

株式会社 東松島観光物産公社

TEL.0225-86-1511 FAX.0225-86-1545

住 所 〒981-0303 東松島市小野字新宮前5番地

休 業 日 土・日・祝・年末年始 営業時間 8:30～17:15

e-mail info@okumatsusima.jp

WEB https://higashimatsushima-kanko.com/

一般社団法人 女川町観光協会

TEL.0225-54-4328 FAX.0225-54-3361

住 所 〒986-2265 女川町女川二丁目16-5

営業時間 9:00～17:00

e-mail seapal@onagawa.org

WEB http://www.onagawa.org/

一般社団法人 石巻観光協会

TEL.0225-93-6448 FAX.0225-22-2710

住 所 〒986-0822 石巻市中央二丁目11-21

営業時間 9:00～17:30

e-mail info@i-kanko.com

WEB http://i-kanko.com



栗原エリア

栗駒山麓ジオパークで体験！

自然災害はなぜ起こる？ わかりやすく防災・減災を学ぼう

(一社)栗原市観光物産協会

栗駒山麓ジオパーク(栗原市)は宮城県北部に位置し、市内北西部に標高1,626メートルの栗駒山がそびえ東部にはラムサール条約に登録されている伊豆沼・内沼が広がる自然豊かな地域です。細倉鉱山などの近代化産業遺産群、長屋門がおりなす素朴な農村風景、風土が育んだ伝統文化などが今も伝えられ、地域の大切な資源として後世に受け継ぐ取り組みが行われています。

くりはらし
栗原市

学習のねらい・学習効果

●〈ふるさと学習の面〉

恵まれた環境の中で発展し続けた栗原の地域文化の見学・体験を通じ、自分たちの暮らしが、自然環境と深く結び付いているという気付きを与えます。

●〈防災・減災学習の面〉

栗駒山麓では、過去の地震により大規模な山地災害が起こり、また平野部ではこれまで何度も洪水災害が発生してきました。栗駒山麓ジオパークでは、ジオガイドとともに現地を歩いたり、実験装置を使った山地災害のシミュレーションを行うことで、分かりやすく防災・減災について学習することができます。

一般社団法人 栗原市観光物産協会 からのメッセージ

栗原市では、「平成20年岩手・宮城内陸地震」で被災した栗駒山麓の地形・景観と四季折々の美しい自然、食や文化などの観光資源を結びつけて、ジオパークによる地域づくりに向けた様々な活動を展開しています。栗駒山や伊豆沼・内沼に代表される自然景観、栗駒山を水源とする迫川水系、さらには迫川の氾濫によって形成されてきた田園地帯。そして火山の麓ならではの鉱山、温泉といった大地の恵み。すべてがジオ(地球)とのつながりの中に存在し、栗原にあるべき風土として定着しています。私達は、これらの資源を活用した教育旅行の取り組みをご提案し、子ども達の探究心と、楽しい思い出作りをサポートします。

栗原市PR担当主事 ねじり ほんによ



お問い合わせ

くりはらしかんこうぶっさんきょうかい
一般社団法人 栗原市観光物産協会

宮城県知事登録旅行業第3-348号

TEL.0228-25-4166 FAX.0228-25-4182

住所 〒989-5612 栗原市志波姫新熊谷284-3(JRくりこま高原駅西)

アクセス 仙台駅からくりこま高原駅まで新幹線で25分

仙台駅から車で60分(東北自動車道築館ICから車で10分)
平泉から車で40分(東北自動車道若柳金成ICから車で10分)
日本三景松島から車で65分

e-mail kurihara-kb@grace.ocn.ne.jp

宿泊 宿泊研修施設(栗駒山麓エリア、花山エリア、伊豆沼エリア)

受入人数目安 各プログラムを組み合わせることで広く対応可能

受入実績 小学校、中学校の受入実績あり。民泊実績あり。

安全・安心対策

- ・緊急時における連絡体制の整備 ・緊急時における避難体制の整備
- ・ジオサイト見学時は、栗駒山麓ジオガイド養成講座を修了したジオガイドが案内
- ・プログラムの内容に精通した地元の名人・達人が指導
- ・各プログラムには必要に応じてコーディネーター(担当者)が同行

対象学年 小学[低] : 小学校低学年 小学[高] : 小学校高学年 中学 : 中学生 高校 : 高校生 料金 金額のみの表示は1人分(対象学年)

1 自然学習

①栗駒山登山、トレッキング体験

小学[低] ~ 高校

四季ごとに移り変わる栗駒山の自然を楽しみながら、山歩きを行います。友達同士で声を掛け合いながら登る栗駒山登山や、見慣れない高山植物の宝庫世界谷地でのトレッキングができます。山岳ガイドによる丁寧な解説、安全管理も行います。

- 栗駒山中央コース(往復)約6km/約4時間
- 東栗駒コース(往復)約8km/約5時間
- 世界谷地トレッキング 約2km/約1時間
- リバートレッキング(行程・時間は要相談)



②ラムサール条約湿地伊豆沼・内沼環境

保全・保護について考える 小学[低] ~ 高校

伊豆沼・内沼は、常に周辺の自然環境や人々の生活による影響を受けています。その理由について、沼の水生植物、生き物との触れ合いを通じて考えていきます。沼に生息する昆虫や動物に触れながら、環境の保全や保護について考えを深めることができるプログラムです。

宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
【入館料】無料 【開館時間】9:00~16:30
【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~12/31



3 産業に関する学習

細倉鉱山の歴史をたどる 小学[低] ~ 高校

くりはら田園鉄道や細倉マインパークなどの「細倉鉱山関連遺産」は、近代化産業遺産群として経済産業省より認定されています。鉱山によって栄えた細倉の歴史、現在は馴染みのほとんどない鉱山における仕事について学ぶことができます。

細倉マインパーク
【入館料】大人500円、中高生400円、小学生300円
【休館日】火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始
※詳細についてはお問い合わせください



「ジオパーク」とは

ジオ(地球)に親しみ、山や川をよく見て、その成り立ちとしくみに気づき、生態系や人間生活との関わりを考える場所です。ダイナミックな地球の活動がよくわかる地質や景観が大切に守られ、教育や持続可能な開発に活用されている地域です。

4 生活にまつわる学習

①栗原市の農業体験 小学[低] ~ 高校

栗原市は肥沃な土壌と豊富な水を活用し、県内有数の米どころとして栄えてきました。以下のような農村ならではの体験を通じ、日本の農業への理解を深めていきます。

- 田植え・稲刈り・ほんによづくり体験
- もちつき体験



2 防災・減災学習

①栗駒山麓ジオパーク

震災の爪あとから学ぶ 小学[高] ~ 高校

日本最大級の規模である荒砥沢地すべりや道路の崩落現場などを、ジオガイドとともにめぐります。なぜ地震が起こるのか?地震によって何が起こるのか?なぜ山は崩れるのか?といった疑問を、フィールド学習や体験プログラムを通じて紐解いていきます。普段は写真でしか見られない自然現象を、じかに目にすることができる貴重な体験です。

【料金】1時間あたり2,000円(応相談)

【時間】1~2時間

②過去の大地震を体感してみよう 小学[低] ~ 高校

栗駒山麓ジオパークとも連携を図る「栗原市防災学習センター」では、様々な体験が可能です。過去の大地震の揺れを体感する装置や、火災の疑似体験装置などを活用するので、実際の災害発生時のイメージが掴みやすいのが魅力。また、災害への備えに関する学びも行います。

栗原市防災学習センター
【料金】無料 【人数】40人 【利用時間】9:30~16:00
【休館日】月曜日(祝休日の場合はその翌日)
年末年始(12/28~1/4)
【予約】事前に電話等で確認が必要です。
3か月前から予約できます。
40人以上の場合はお問い合わせください



栗駒山麓ジオパークに関するお問い合わせ先

栗駒山麓ジオパーク推進協議会(栗原市ジオパーク推進室)
【TEL】0228-24-8836 【URL】http://www.kuriharacity.jp/
栗駒山麓ジオパークビジターセンター
【料金】無料 【開館時間】9:00~17:00(12~2月は9:00~16:00)
【休館日】火曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始

その他のお問い合わせ

一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク

TEL.090-4889-5310

住所 〒989-5504 栗原市若柳字上畑岡敷味45

休業日 日・月・祝

営業時間 9:00~17:00

e-mail kurihara.tn@gmail.com

WEB http://ktnpr.com/

くりこま高原温泉郷 ハイラルーム栗駒

TEL.0228-43-4100 FAX.0228-43-4001

住所 〒989-5371 栗原市栗駒沼倉耕英東50-1

e-mail mail@eeonsen.com

WEB http://www.eeonsen.com/



大崎エリア

「世界農業遺産」の地で農業・歴史・文化について触れてみよう

(一社)みやぎ大崎観光公社

宮城県北西部に位置する大崎市は、世界農業遺産※にも認定されている伝統文化が色濃く残る田園都市です。SDGs未来都市にも選定されました。冷害や洪水、渇水の高リスクが高く、厳しい自然環境下にある地域ですが、先人たちの知恵と工夫により発展してきました。大崎市で世界に誇る農業・歴史・文化に触れてみませんか？



おおさき大崎市

※世界農業遺産

世界的に重要かつ伝統的な農林水産業を営む地域(農林水産業システム)を、国連食糧農業機関(FAO)が認定する制度。大崎市を含めた1市4町の大崎地域が、「持続可能な水田農業を支える「大崎耕土」の伝統的水管理システム」として、平成29年に世界農業遺産に認定された。

学習のねらい・学習効果

- “世界農業遺産”に触れ、昔から大崎市で大切に受け継がれてきた“知恵”を学ぶことができます。
- 農作業体験を通じて食物をいただくありがたさや自然環境の大切さを学ぶことができます。
- 大崎市の工人や職人たちと交流しながら、伝統文化・食文化を学びます。

お問い合わせ

一般社団法人 **みやぎ大崎観光公社**

宮城県知事登録旅行業第2-346号

TEL.0229-25-9620 FAX.0229-25-9650

住 所 〒989-6165 大崎市古川十日町6-3

アクセス 仙台駅から車で50分(東北自動車道 古川ICから車で10分)
平泉から車で60分、松島から車で50分

e-mail travel@mo-kankoukousya.or.jp

WEB https://www.mo-kankoukousya.or.jp

宿泊 民泊(登録家庭20戸・40人程度の受入)、ホテル、旅館など

受入人数目安 10~140人(体験メニューによる)

受入実績 中学校・高校の受入実績あり

安全・安心対策

- ・緊急時における連絡体制の整備
- ・必要に応じてコーディネーター(担当者)が同行

一般社団法人 みやぎ大崎観光公社 からのメッセージ

世界農業遺産「大崎耕土」は、先人の知恵と工夫で厳しい自然環境と共存してきた巧みな水管理を『観』て、土のにおいを『嗅』いで、共生してきた多種多様な生き物に『触』れ、地元の人々のお話を『聴』いて、豊かな農作物を『食』べ、この地に根付く伝統を心で『感じ』ることができる、五感全てを使って学べる人と自然の博物館です。また、本州唯一の泉質を誇る「鳴子温泉郷」や、伝統的工芸品「鳴子こけし」絵付け体験、地元の人との交流を楽しめる「農業体験」等、様々な体験プログラムをご用意しております。皆様が広大な自然で楽しく学べるお手伝いを致します。皆様が大崎市へお越しいただくことを心よりお待ちしております。

常務理事 阿部 昌孝さん



対象学年 小学[低]:小学校低学年 小学[高]:小学校高学年 中学:中学生 高校:高校生 料金 金額のみの表示は1人分(対象学年)

1 農業体験

①農作業(収穫)体験 小学[高]~高校

田畑に水を行きわたらせる巧みな水管理システムにより、大崎耕土では豊かな農作物が育ちます。体験内容はお問合せを受け、調整したのちご案内いたします。収穫が含まれる場合、一部収穫物はお土産としてお持ち帰りいただくことも可能です。

〈体験一例〉

収穫体験:ミニトマト、大根、かぶ、たけのこ
農作業:ブルーベリー畑の整備

【料金】1,100円~ 【人数】5人~

【期間】通年 【時間】30~60分



②田植え体験 小学[高]~高校

お米の品種である「ササニシキ」と「ひとめぼれ」は大崎市で誕生しました。米どころ「大崎市」で、地元農家を先生に迎え、昔ながらの手植えを体験しましょう。田植え後から稲刈りまでの生育状況を撮影しメールでお知らせしますので【お米のできるまで】を学ぶことができます。【料金】1,700円~(精米後のお米送料別途) 【人数】最大120人程度 【期間】5月 【時間】90~120分



2 食文化を学ぶ

①ずんだもち手作り体験 小学[高]~高校

大崎市の伝統食「ずんだ」を、サヤから豆を一つ一つ取り出し潰すところから体験。世界農業遺産にも認定された昔から受け継がれている伝統文化を体験します。実際に作った「ずんだもち」は、その場でお召し上がりいただけます。

【料金】2,000円~(会場代、会場設営費別途)

【人数】5~40人

【期間】通年 ※農繁期は応相談

【時間】90分程度



②すっぽこ汁づくり体験 小学[高]~高校

大崎市近辺で昔から食べられてきた家庭料理「すっぽこ汁」。野菜のしっぽ(切れ端)で作った汁物を振舞ったことが由来となっています。実際に作った「すっぽこ汁」は、その場でお召し上がりいただけます。

【料金】2,000円~

(会場代、会場設営費別途)

【人数】5~20人

【期間】通年

※農繁期は応相談

【時間】60分程度



3 創作体験

①鳴子こけしの絵付け体験 小学[高]~高校

首を回すとキイキイ音がする鳴子こけし。工人さんに教えていただきながら世界に一つだけのオリジナルこけしを作成。作品は「思い出」としてその場でお持ち帰りいただけます。

【料金】1,500円~(会場代、会場設営費別途)

【人数】5~140人 【期間】通年

【時間】90分



②天然藍染め体験・たて藍の

葉っぱたたき染め体験 小学[高]~高校

種をまき、無農薬、有機栽培で育てた大崎市産の天然の藍で世界にたった一つの「思い出」を作ります。

【料金】要相談 【人数】1~30人程度

【期間】藍染め:通年 たたき染め:7月~10月初旬

【時間】120分



エリアパートナー

田尻グリーン・ツーリズム委員会

(公園の中の宿 ロマン館内)

大人から子供まで楽しめる、さまざまな体験を準備しております。日常生活では出来ないようなことが体験出来ますので、この機会にぜひお試しください。

TEL 0229-39-2424

FAX 0229-39-0884

住 所 大崎市田尻小塩字八ツ沢1(公園の中の宿 ロマン館内)

アクセス 仙台駅から車で70分(東北自動車道長者原ICから車で20分)

ホームページ http://www.romankan.info/



ソーセージ作り



米粉ピザ作り

体験メニュー	料 金	人 数	所要時間(目安)
手打ちそばづくり	1,800円	10~30人	120分
天然藍染めづくり	要相談	10~20人	120分
陶 芸	2,100円	10~20人	120分

受入人数目安 10~50人(体験メニューによる)

受入実績 小学校・中学校・高校の受入実績あり



加美エリア

薬菜山のふもとで 農家の方々から食文化を学ぼう

加美町グリーン・ツーリズム推進会議

奥 羽山脈からの風対策としての居久根(大崎耕土世界農業遺産)を薬菜山の山頂からは非ご覧ください。先人の知恵が現代まで引き継がれて土地を守る大きな役割を感じ取れます。大きな自然に囲まれた加美町に来て風、音、匂いを心で感じて、自分だけのふるさとを楽しんでください。皆様を待ってます。

かみまち
加美町

学習のねらい・学習効果

- ふだん体験できない田植えや野菜の苗の植え付けなどを通じて、土や水、植物や生物に触れ、自然を感じながら、作物の生長や収穫の喜びを味わえます。
- 地域の特性を活かし生活をしている加美町の知恵を学べます。
- 農家に泊まって共に暮らし、農家の文化を知ることができます。それは、皆さんにとって非日常的な体験で、新鮮な驚きが多く見つけれはらずです。
- 平成29年12月には、大崎地域が世界農業遺産に認定され、先人たちが築いた水管理システムにおいての農業との係わりを知ることができます。

加美町グリーン・ツーリズム推進会議 からのメッセージ

加美町は、加美富士とも呼ばれる薬菜山、穏やかな流れの鳴瀬川がある緑豊かな町です。東日本大震災時でも宮城県内で早くライフラインが復旧しており、被害が最少ですみました。豊かな農地で育った新鮮で安心・安全な農作物を、民泊先のお母さんと一緒に調理して大勢で食べることで、好き嫌いの克服ができることがあります。学校では味わえない体験が皆さんを変え、加美町が第二のふるさとになります。是非、加美町で自然を感じながら宿泊体験していただき、今だから感じられる人とのふれあいを楽しんでください。家族の一員として皆さんをお迎えいたします。

会長 佐藤 英夫さん



お問い合わせ

かみまち すいしんかいぎ
加美町グリーン・ツーリズム推進会議

TEL.0229-67-5123 FAX.0229-67-5123

住 所 〒981-4392 加美町字長檀75-2 加美町小野田支所内

アクセス 仙台駅から車で70分(東北自動車道古川ICから車で30分)

平泉から車で75分、日本三景松島から車で50分

e-mail kami-gt@space.ocn.ne.jp

WEB http://kamigt.chagasi.com/

●子ども農山漁村交流プロジェクト受入モデル地域(登録名:加美町グリーン・ツーリズム推進会議)

宿泊 農山村体験民泊(登録農家40戸・4人程度の分宿)

受入人数目安 農業体験150人以内

受入実績 小中学校の農山村体験・民泊の受入多数

安全・安心対策

- ・体験先農家への見廻りを、事務局独自に実施
- ・緊急時における連絡体制の整備 ・安全講習、衛生講習の開催
- ・ファームステイ保険加入(民泊)
- ・各種インストラクター講習を受講した指導者多数

対象学年 小学[低] : 小学校低学年 小学[高] : 小学校高学年 中学 : 中学生 高校 : 高校生 料金 金額のみの表示は1人分(対象学年)

1 農村体験

①米の里(田植え)体験 小学[低] ~ 高校

農家のおじいちゃんやおばあちゃんが先生です。田んぼの温かなぬかみに入って、昔ながらの方法で、苗を手植えてみましょう。

【人数】200人程度 【期間】5月中旬
【時間】180分

②米の里(稲刈り)体験 小学[低] ~ 高校

農家の方々が優しく指導します。秋の実りを感じられる、うれしい季節です。

【人数】200人程度 【期間】9月下旬~10月中旬
【時間】180分

2 民泊体験

①農家民泊体験 小学[低] ~ 高校

農家に到着した時から、子どもたちは家族の一員です。大家族での生活や近所付き合いなどを通じて、農村の温もりを感じてください。各農家の生業をお手伝いしてもらいます。

食育体験

農家のおばあちゃんやおじいちゃんに習いながら、各家庭に伝わる自慢の料理を手作りします。又、自分たちで収穫した野菜をおいしく食べる知恵を学びます。

農作業体験

各農家のお手伝いで、新鮮な野菜の収穫などが体験できます。野菜の種を蒔くことで、野菜に愛情がもてます。

【人数】150人程度
【期間】通年 【時間】1日

②りんご狩り体験 小学[低] ~ 高校

りんごの収穫を体験し、その場で食べることができます。もぎたてのりんごの味は新鮮そのものです。

【人数】200人程度 【期間】9月下旬~11月中旬
【時間】180分

③野外飯ごう炊飯 小学[高] ~ 高校

加美町の田んぼで丹精込めて育てられたお米を、自分で火をおこし、飯ごうで炊きます。透き通ったお米のおいしさとお米のりとした甘さ、そして、香ばしいお焦げはここでしか味わうことができません。

【人数】80人程度 【期間】通年 【時間】180分

3 創作体験

①木工体験 小学[低] ~ 高校

森の中にある自然の木の実や枝などで、写真立てやペン立てなどを製作します。子どもたちの創造力に驚かされる作品ばかりです。

【人数】25人程度 【期間】通年
【時間】120~180分

※各種体験料金はお問い合わせください

②草木染め体験 小学[低] ~ 高校

世界に1枚しかないオリジナルの作品を作ることができます。

【人数】200人程度 【期間】通年 【時間】180分



③陶芸体験 小学[低] ~ 高校

味のある茶碗、マグカップ、湯飲み、皿などの器を作ります。

【人数】80人程度 【期間】通年 【時間】180分



4 自然体験

薬菜登山 小学[低] ~ 高校

加美町の秀峰で、別名「加美富士」と称される553mのなだらかな薬菜山に登ります。「いぐね」に囲まれた大崎耕土の美しい風景を見おろし感じていただけます。

【人数】多人数から受入可(要問い合わせ)
【期間】通年 【時間】180分

その他の周辺施設

やくらい土産センター

TEL.0229-67-3011 FAX.0229-67-3313

住 所 〒981-4375 加美町字味ヶ袋薬菜原1-67

休 館 日 12月第1月・火・水曜日

営業時間 [4~10月]9:00~18:00、[11~3月]9:00~17:00

WEB http://www.yakurai-dosan.jp

加美町の宿泊施設

やくらい薬師の湯	定員85人	陶芸の里ゆーらんど	定員40人
やくらい林泉館	定員73人	陶芸の里コテージ	定員35人
やくらいコテージ	定員68人	中新田交流センター	定員58人
滝庭の関 駒庄	定員20人		

お申込み・お問い合わせ

(株)加美町振興公社 TEL.0229-67-3388 FAX.0229-67-3890

みやぎの暮らし体験プログラム

蔵王エリア

雄大な蔵王連峰の自然の中で里山の暮らしに触れてみよう

蔵王町体験交流活動推進協議会

蔵王町は、東北の霊峰・蔵王連峰の東麓、宮城県の南西部に位置し、町域の6割が山林や原野で占められている町です。蔵王連峰に連なる高地帯には貴重な野鳥などが生息し、豊かな自然があります。また、良好な水田地帯と丘陵地を利用した果樹栽培も県下の生産量を誇り、酪農も盛んな地域です。蔵王連峰の雄大な自然の中で、五感を十分に使った里山暮らしと一緒に体験しませんか。



学習のねらい・学習効果

- 蔵王町は標高差1,805mの地形を有し、気候の違いに応じた産業が盛んです。水稲・野菜・果樹栽培、酪農などを体験することにより、自然の恵みへの感謝と命の大切さを学び、農業に対する理解を深めることができます。
- 農業従事者、こけし工人、観光に関わる人などを通し、仕事観、自分たちの生き方を考えるきっかけを提供します。
- 自然体験活動を通じて自然と人との関わりを学び、自然環境保全の意識向上を狙います。また、自然界の仕組みや森の役割を学ぶことで、人と自然との共存を考えるきっかけをつくります。

蔵王町観光PRキャラクター ざおうさまからのメッセージ

豊かな自然を活かし、様々な体験活動ができる蔵王町は、いたる所が体験の場なのじゃ。「人と自然の関わりを感じられる体験」を追求しておるぞい。雄大な大地や自然を活かした先人の知恵や力強さを感じていただきたいのじゃ。様々な体験を通して将来に活かせる何かを見つけて欲しい、そんな願いを込めてみなさまをお待ちしておるぞい!

蔵王町観光PRキャラクター
ざおうさま



お問い合わせ

ざおう まちたいけん こうりゅうかつどうすいしんきょう ざい
蔵王町体験交流活動推進協議会

TEL.0224-33-2215 FAX.0224-33-2257

住所 〒989-0892 蔵王町大字円田字西浦北10番地
(蔵王町農林観光課)

アクセス 仙台・山形・福島から車で60分(東北道村田IC・白石ICから20分)
世界遺産「平泉中尊寺」から120分、日本三景松島から70分

e-mail kanko@town.zao.miyagi.jp

WEB https://www.town.zao.miyagi.jp/taiken-kouryu/

宿泊 旅館・ホテル・ペンション・合宿所等

受入人数目安 各種体験により10~300人まで(1日)

受入実績 小・中・高校の伝統工芸・農業・酪農・トレッキング体験を中心に受入多数

安全・安心対策

- ・緊急時における連絡体制の整備
- ・安全管理、研修会等の開催
- ・プログラムの内容に精通した経験豊富なスタッフが指導

対象学年 小学[低] : 小学校低学年 小学[高] : 小学校高学年 中学 : 中学生 高校 : 高校生 料金 金額のみの表示は1人分(対象学年)

1 農業・酪農体験

①果物狩り体験 小学[低] ~ 高校

宮城県内一の収穫量を誇る蔵王町の梨をはじめ、りんごや桃、ブルーベリーといった果物狩りを体験することができます。新鮮で瑞々しい果実が収穫できます。

【料金】要相談 【人数】要相談
【期間】7~10月 【時間】60分

②蔵王の野菜栽培・収穫体験

小学[低] ~ 高校

大根などをはじめとした野菜の種まき、草取り、間引き、収穫などを行います。蔵王の大地を利用したおいしい野菜を作るための工夫・苦勞を知るとともに、普段何気なく食している食材の作り方や流通に関しても改めて疑問・関心を持つことができます。

【料金】要相談 【人数】要相談
【期間】5~11月 【時間】120分

③田植え・稲刈り体験 小学[低] ~ 高校

青空と残雪・新緑・紅葉が映える蔵王の山々は絶景です。土の感触を味わいながら、田植え・稲刈りを楽しんでください。

【料金】要相談 【人数】要相談
【期間】田植え:5月 稲刈り:9~10月
【時間】120分

④蔵王山麓の畜産加工体験 小学[低] ~ 高校

蔵王町産の新鮮な牛乳を使ったチーズやバター、アイスクリームづくりや、ソーセージづくりの体験ができます。体験の間にはヤギやヒツジと触れ合うことができます。

【料金】770円~1,650円(体験により異なる)
【人数】50~100人 【期間】通年
【時間】30~120分

⑤バーベキュー、芋煮体験 小学[低] ~ 高校

蔵王町の美味しい食材を加工・調理して、みんなで作るバーベキューや芋煮の味は格別です。

【料金】2,500円~ 【人数】要相談
【期間】バーベキュー:5~10月 芋煮:9~10月
【時間】120分



2 自然活動体験

①蔵王の自然観察体験 小学[低] ~ 高校

蔵王山麓の雄大な自然をフィールドにして、四季折々の植物や動物の生態を観察します。また、森と水の関係も学べます。

【料金】350円 【人数】150人
【期間】通年 【時間】120分

②みやぎ蔵王の星空鑑賞 小学[低] ~ 高校

蔵王町は空気が澄んでいるので、星がとても綺麗に見えます。スキー場の Gondola から星空を眺める「空中さんぽ」は、夜の体験メニューにオススメです。

【料金】要相談 【人数】要相談
【期間】7~10月 【時間】120分

③登山・トレッキング 小学[低] ~ 高校

蔵王山頂を目指す本格的な登山から、滝や高山植物を観察するトレッキングなど、いろいろなコースがあります。

【料金】要相談 【人数】要相談
【期間】要相談 【時間】要相談



3 工芸体験

①こけしの絵付け体験 小学[低] ~ 高校

自分で絵付けしたこけしは、世界でただ一本のオリジナル。思い出の宝物になります。

【料金】1,130円(こけし館入館料込み)
【人数】200人 【期間】通年 【時間】60分

②ネイチャークラフト作り体験

小学[低] ~ 高校

自然の竹や木を使った工芸品を作ります。自然をうまく活用してきた先人たちの苦勞なども実感できます。

【料金】300円~ 【人数】要相談
【期間】通年 【時間】90分

③陶芸体験 小学[低] ~ 高校

手回しロクロを使って、お皿や湯のみ等を作成したり、絵付けを行います。

【料金】1,900円~ 【人数】200人
【期間】通年 【時間】60~120分

④みやぎ蔵王の樹氷めぐり 小学[低] ~ 高校

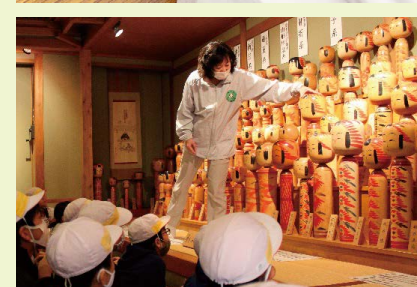
冬の蔵王の象徴的存在、樹氷。日本で唯一、雪上車に乗って樹氷を間近で見ることができるとツアーです。

【料金】要相談 【人数】90人
【期間】12月中旬~3月中旬 【時間】120分

⑤スキー・スノーボード 小学[低] ~ 高校

蔵王はスキーの聖地。雄大な景色を満喫しながらのスキー・スノーボード教室です。初心者の方でも安全に滑ることができます(用具レンタルあり)。

【料金】要相談 【人数】10~300人
【期間】12~3月 【時間】120分



その他の周辺施設

ふれあい牧場蔵王ハートランド ※詳しくはP61へ

TEL.0224-34-3311 FAX.0224-34-3313

住所 〒989-0916 蔵王町遠刈田温泉字七日原251-4

営業日 4月上旬~11月下旬 ※11~3月までは冬期休業

営業時間 10:00~17:00

WEB https://heartland.zao-cheese.or.jp/

共同浴場 神の湯

TEL.0224-34-1990

住所 〒989-0912 蔵王町遠刈田温泉仲町32

営業時間 9:00~20:30(最終受付20:00)

料金 料金 大人400円 小人(小学生以下)150円

WEB http://toogattaspa.jp/kaminoyu.html

SDGs探究学習 特化型プログラム

宮城県では、教育旅行先でもSDGs学習や探究学習が実践できるように、SDGs探究学習特化型プログラムを提供しています。
学校や児童・生徒が学びたいテーマに合ったプログラムをお選びいただけます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



学べるテーマ



SDGs探究学習特化型プログラムのご相談・お申込みは
みやぎ教育旅行等コーディネート支援センターまで

※各受入先への直接のお問い合わせはご遠慮ください

みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター (みやぎ観光復興支援センター)

〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8-1 (公益社団法人 宮城県観光連盟内)

TEL 022-265-8722 FAX 022-211-2829 E-MAIL m-kyouiku@miyagi-kankou.or.jp

SDGs探究学習特化型プログラムの流れ



1 申込み

進行6か月前まで

進行日の6か月前までに申込み、ご相談ください。

〈お伝えいただきたいこと〉

- ・学校で実施しているSDGs活動・探究学習について
- ・希望するプログラム名
- ・学習のねらい(身につけさせたい力など)

※申込みプログラムが決まっていない学校様には、学びたい内容に沿ったプログラムのご提案をいたします

お伝えいただくことの例

総合的な学習(探究)の時間と修学旅行での学びを結びつけたい。
探究の共通テーマがSDGs。旅行先の地域課題、解決の取り組み事例を学びたい。
郷土教育を推進している。
自分たちの住む地域への愛着を持ってほしい。
地域の人の対話を重視したい。 など

プログラム確定

2 事前学習の共有

進行2か月前まで

進行日の2か月前までに、事前学習で学んだ内容や質問事項、聞きたいこと、見たいものなどをまとめたものをご提出ください。そちらをもとに、当日のプログラム内容を受入先と検討・調整いたします。

共有内容例

- 事前学習のレポート
- 受入先への質問リスト
- 班ごとに立てた探究テーマ など

事前学習 事例

- 班ごとの学習テーマ設定
- 質問リスト作り
- オンライン講義 など

実施内容検討

「支援センター・受入先」
地域課題や取り組み例をリアルに感じられるよう、体験を通じて学べる内容にしましょう!
「地域の人の対話」を希望しているので地域の方にも参加してもらいましょう!

3 プログラム実施(現地学習)

現地での講話やフィールドワーク、ワークショップなど、学びたい内容に沿ったプログラムを実施します。

4 事後学習の共有

原則同年度内まで

現地学習実施後、事後学習として行った内容をご共有ください。
支援センターから受入先へ共有いたします。
原則、実施した年の年度末までお願いいたします。

共有内容例

- 学習発表用にまとめたスライドデータ
- まとめポスターのデータ
- オンライン発表 など

事後学習 事例

- 「地域に対してできること」をまとめる
- 探究学習をふりかえり、結びつくSDGsのゴールを考える
- 旅行で学んだことを受入先の方にオンラインで発表する など

※ご提出いただいた個人情報は支援センター、受入先のみで保管いたします

【先生および児童・生徒向け】SDGsと探究学習 基本のキを学ぶプログラム

SDGsの基礎知識と 地域のESD事例を学ぶ

東北地方ESD活動支援センター

受入可能人数 6~200人

所要時間 40~90分(応相談)

お問い合わせ 022-265-8722 (みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター)
m-kyouiku@miyagi-kankou.or.jp



東北地方
ESD活動支援センター
Education for Sustainable Development
(みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター)

ESD活動支援センターはESD活動を応援するため、文科省と環境省が連携して誕生した組織です。ESDやSDGsの基本のキを学び、身近な話題をテーマに考える基礎講座やESD型プログラムの相談対応を行っています。SDGsの視点から暮らしや地域のことを見つめ直すことは多角的に物事をとらえるきっかけになります。SDGsが登壇するまでの国際社会の歩みや、SDGs達成に向けた地域の取組事例など、講座の内容はお気軽にご相談ください。※会場は来訪者様側でご準備・ご手配ください

- 受入可能期間/通年 ■休業日/土・日・祝・お盆・年末年始
- 料金/所要時間に応じて要相談 ■該当市町村/仙台市

探究学習の基本を学ぶ!

受入可能人数 会場による

所要時間 60~120分

お問い合わせ 022-265-8722

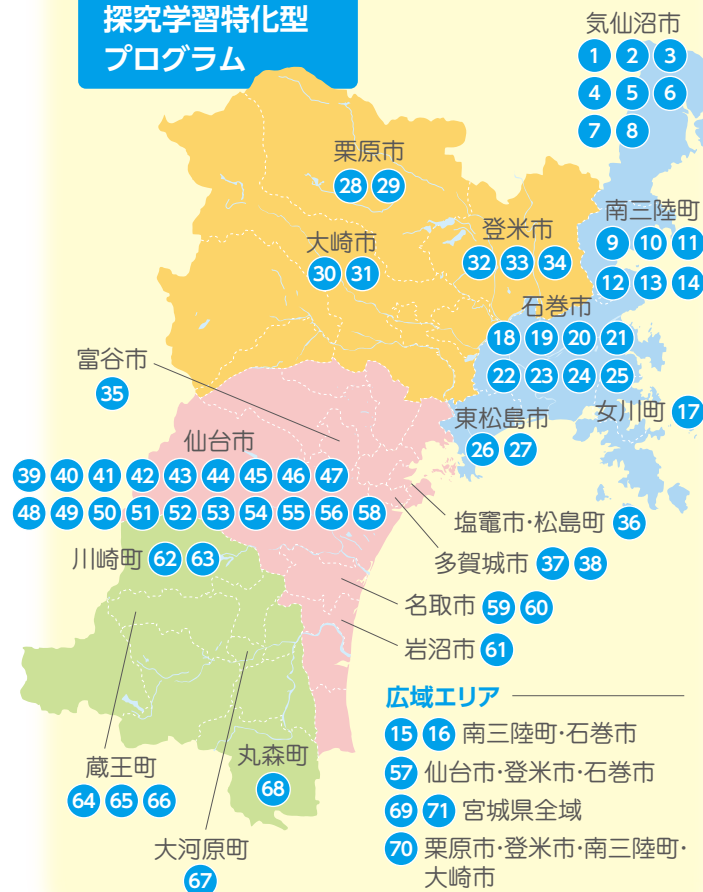
(みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター)

m-kyouiku@miyagi-kankou.or.jp

「探究学習の進め方が分からない」「何をしたらよいかわからない」「課題・テーマ設定が難しい」などの悩みに対し、一緒に地域課題を探したり、どのように学習を進めていけばよいかをレクチャーします。対象は生徒、教員どちらも可能です。講師は宮城県の農業高校教諭の山根氏が務めます。

- 講師:山根正博教諭/農業の担い手、および課題解決を図ることのできる生徒の育成を目指し探究学習の指導を担う。指導した生徒の多くが様々な分野の大会、コンクールで受賞している。
- 受入可能期間/土・日・夏休み・冬休み等の長期休業時期
- 料金/無料
- 実施場所/講師の勤める学校、仙台市・名取市内会場等 ※オンライン対応可能

宮城県内のSDGs探究学習特化型プログラム



1 株式会社男山本店 お酒造りの現場見学を通し日本人と日本酒の関わりや拘りを学ぶ



受入可能人数 4～20人
所要時間 50分

【座学・工場見学】

日本酒が出来るまでの工程の説明と酒造りの現場の見学を通して、「水田と日本人・水との関係」「地域の風土・歴史・文化の伝承」「日本人の知恵・技の伝承」「容器リサイクルなどの環境問題への取り組み」等について学ぶことができます。

■受入可能期間／通年10:00～16:00(ただし8月は製造が休みのため座学主体) ■休業日／土・日・祝
■料金／無料 ■該当市町村／気仙沼市

2 リアスの森バイオマス・パワープラント(気仙沼地域エネルギー開発株式会社) 地域の循環を生み出す再生可能エネルギーについて学ぶ

受入可能人数 10～30人程度
所要時間 基本コース60～90分

【座学・施設見学】

木質ガス発電による地産地消型再生可能エネルギー事業。発電だけでなく豊かな山林を守ると同時に海の豊かさを守る地域環境保全を目指しています。林業の担い手作りのための林業研修、山への対価がまちにも循環する地域通貨リネリアの発行にも携わっています。※体験用リネリア1,000円分、市内観光3施設の入場券を進呈
1.座学(事業説明映像を観た後、質疑応答) 2.プラント見学

■受入可能期間／通年 ■休業日／土・日・祝・年末年始 ■料金／1時間の見学コース:3,300円(1人)、半日・1日コース:料金・内容要相談 ■該当市町村／気仙沼市

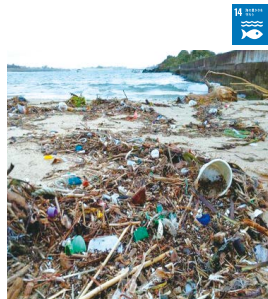
受入可能人数 10～45人
所要時間 約120分

【座学・フィールドワーク】

世界中で問題となっている海洋ごみ。このプログラムでは、全員でビーチクリーンを行った後、プラスチックごみやシーグラスを使い、オリジナルのフォトフレームづくりや海のジェルキャンドルづくりを行います。一連の体験を通して日々の生活で出ているごみが自然環境や海の生態系に大きな影響を与えていることを学びます。

■受入可能期間／通年(日程によりお断りする場合有り) ■料金／2,000円(1人) ■該当市町村／気仙沼市

3 NPO法人浜わらす 海洋ごみが自然環境や海の生態系に及ぼす影響を学ぶ



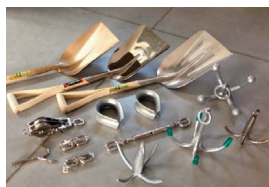
4 アサヤ株式会社 漁業の基礎となる漁具を通じて「海の豊かさを守る」を学ぶ

受入可能人数 10～45人
所要時間 約60分

【工場見学・説明】

1850年に創業した当社は、取り扱っている漁具の数は3万点以上。捕る魚に適した漁具を使用することは、持続可能な漁業(海洋資源の保全)のためには不可欠です。このプログラムでは、スタッフの説明のもと様々な漁具を知ることにより漁業の基礎となる漁具の部分でも「海の豊かさを守る」考え方が取り入れられていることを学ぶことができます。

■受入可能期間／通年(社内の都合によりお断りする場合有り) ■休業日／土・日・祝 ■料金／20,000円(1団体) ■該当市町村／気仙沼市



5 株式会社岡本製氷冷凍工場 鮮度の良い魚を提供するための氷、氷が豊かな海を守るへのつながりを学ぶ

受入可能人数 21～45人
所要時間 約70分

【工場見学・説明・施設見学】

気仙沼市の水産業を支える製氷工場、日々氷を追求しています。鮮度の良い美味しい魚を食べる事が水産業の発展を促し、それが持続的に魚を供給するための資源・環境保全へとつながっていくことを学びます。そして、高度な製氷技術を用いて作った「氷の水族館」をご見学いただきます。

■受入可能期間／通年(社内の都合によりお断りする場合有り) ■休業日／土・日・祝 ■料金／1,700円(1人) ■該当市町村／気仙沼市



6 気仙沼ほてい株式会社本社工場 食の安全安心の対応・環境への配慮・地域社会との共存共栄を学ぶ



受入可能人数 3～20人
所要時間 30～60分

【座学・工場見学】

気仙沼港の水産資源を活かし、多品種小ロット生産と幅広い加工品の生産を可能にすると共に、「食の安全安心への対応」や「環境への配慮」をコンセプトとして東日本大震災後に再建しました。また、地域社会と共存共栄を目指し生産の各工程をご覧いただける見学専用通路を設置しました。近隣の小・中・高生の社会学習や自治会・公民館行事等の受入れを行っています。

1.座学:映像を利用した製造過程の説明(会場が使用できない場合は見学者専用通路で実施)
2.見学:見学者専用通路より製造風景を見学

■受入可能期間／通年10:00～15:00 ■休業日／土・日・祝
■料金／無料 ■該当市町村／気仙沼市

7 株式会社ミヤカン 環境に配慮した製造・働きがいや人財育成などを学ぶ



受入可能人数 5～30人
所要時間 30～60分

【座学・工場見学】

製造工程での魚原料の持続的な確保や残渣活用、水産加工業に従事する人たちの働きがいや人材育成への取り組み、クリーンエネルギー源としての太陽光発電など、安全・安心な食を提供している内容を学んでいただきます。

〈学習ポイント〉

①工場屋上での太陽光発電
②気仙沼の水産加工業に従事する人たち
③若い世代の減少、地元離れ、技能実習生
④魚原料の確保、無駄のない製造(残渣の活用)

■受入可能期間／通年10:00～16:00 ■休業日／土(不定休)・日・祝・年末年始・お盆 ■料金／無料 ■該当市町村／気仙沼市



受入可能人数 要相談
所要時間 講話込みで120分程度

気仙沼の漁業について

【漁船見学・出船送り・座学】

東日本最大のまぐろ漁船の基地「気仙沼港」で、遠洋まぐろ漁船を見学しながら元漁師からの体験談やミナミマグロ寿司の試食体験、船主・地元漁業団体等からの気仙沼の漁業についての講話等、五感をフルに活用した体験を通じて、日本の漁業の課題や水産資源の問題について、深く考えるきっかけになるかと思います。

1 漁船見学会

元漁師からの体験談や漁法についてのガイドを受けながら船の食堂でのミナミマグロ寿司の試食等が体験できる

2 出船送り

出港岸壁から出漁する船を見送る気仙沼の伝統行事に参加できる

3 座学+1もしくは2

水産情報発信施設の見学や「気仙沼の漁業」「水産資源」についての講話他

■受入可能期間／要問い合わせ(見学可能船が気仙沼港にいない場合は不可) ■休業日／土・日・祝 ■料金／無料 ■該当市町村／気仙沼市

8 気仙沼市水産振興センター、遠洋まぐろ延縄漁船((一社)宮城県北部延縄漁業組合) 世界の海洋資源や日本の水産業の問題を漁師の方から学ぶ



受入可能人数 10～36人(37人以上は要相談)
所要時間 210分

【ワークショップ】

「みんなのまちづくりゲーム in cities」は横浜国立大学と地域に根付き活動する南三陸研修センターによる共同開発商品です。自分たちが住みたいと思える、まち・地域を実現するために、どのような政策・アクションが効果的なかをシミュレート。ゲームをプレイするだけで、地域経済、地域とSDGsの関わり、人口と環境など、まちづくりの要素が自然と体感できます。また、ゲームを進めるにはチームで協議が不可欠。メンバーの意外な一面も見ることから、チームビルディングにもおすすめです。※場所は「南三陸まなびの里いりやど」の他、ご希望の場所でも実施可能(プロジェクト、スクリーン、ホワイトボード必要)

■受入可能期間／通年 ■休業日／8/13～16、12/29～1/3

■料金／1,650円(1人) ※いりやど以外で実施する場合、別途使用料発生 ■該当市町村／南三陸町

一般社団法人南三陸町観光協会

10 南三陸SDGsアクティブラーニング

1 環境学習～漁船にて養殖場見学付き

受入可能人数 10～40人 ※最大人数については別途ご相談ください。

所要時間 150～200分

生きる上で欠かせない「食」

【乗船体験・ワークショップ】

実は、参加者自身へ直結しているかもしれない「食」に関する課題を、南三陸町の漁業・海の世界を通して考えます。養殖現場を見学し、現役漁師から直接話を聞くことで見えてくる身近な課題。現地で生の声を聞き、肌で感じたからこそ湧き上がる考えを自分ごとに置き換え、解決策に思いをめぐらせま。グループディスカッションから発表まで行い、他のアイデアにも触れることでさらに深い探究へとつながります。

1. レクチャー(志津川湾の環境・養殖現場の事前レクチャー): 20分
2. フィールドワーク(漁船に乗船し養殖現場見学): 60分
3. ワークショップ(個人ワーク・グループワークを経て発表): 120分

■受入可能期間／通年 ■料金／8,250円(1人)

■該当市町村／南三陸町

2 海と食の未来を守るには?

受入可能人数 20～80人

所要時間 150～180分

「君たちの選択が未来をつくる!」

【座学・ワークショップ】

売り手よし、買い手よし、世間よし、自然資本よしの「四方よし」と漁業革命とのコラボを実現させるには? 魚がとれない未来や今後待ち受けるであろうタンパク質競争など、自身にふりかかる現状を認識し課題に向き合うプログラムです。

1. イントロダクション(現状認識): 15分
2. インプット(震災をバネに実現したカキ養殖改革を学ぶ): 40分
3. グループワーク(起業家になりきって事業で社会課題を解決しよう!): 90～120分
4. 振り返り(今日の学びを振り返る): 10～15分

■受入可能期間／通年 ■料金／3,630円(1人)

■該当市町村／南三陸町

3 ゴミから持続可能な未来を考える

受入可能人数 20～80人

所要時間 120分

【座学・ワークショップ】

南三陸町のバイオマス都市構想の取り組みから環境を考えるアクティブラーニングプログラム。自分たちが何気なく捨てているゴミについて考え、普段の生活を環境視点に置き換えるシュミレーションを行います。講師の話やグループワークから、自身の行動が環境を守る行動へ、意識をめぐらせま。

1. イントロダクション・インプット(バイオマス都市構想および、循環型社会を目指す南三陸町についての説明・理解を深める): 30分
2. グループワーク(身近な「ゴミ」について考える): 40分
3. 発表・まとめ・質疑応答(今日の学びを振り返る): 50分

■受入可能期間／通年 ■料金／3,630円(1人)

■該当市町村／南三陸町



写真提供: 南三陸町観光協会

4 持続可能な社会に必要な山林と林業

受入可能人数 25～100人

所要時間 120分

【座学・ワークショップ】

南三陸町の面積の約8割は山林です。山が良い状態であれば、川下である里や海も守られ、様々な恵みを享受できますが、悪い状態であれば土砂災害などの悪影響が及びかねません。持続可能な社会に必要な山林や林業について学び、生活の中でどのような山の資源が使われているのか、より良い活用法を一緒に考えます。

1. イントロダクション(南三陸町の林業やFSC®認証、山林の多面的機能について理解を深める): 30分
2. グループワーク(身の回りの木製品をピックアップ&木質利用への転換アイデアを検討する): 40分
3. 発表・まとめ・質疑応答(今日の学びを振り返る): 50分

■受入可能期間／通年 ■料金／3,630円(1人)

■該当市町村／南三陸町

5 海洋ゴミ問題解決を探求する!

受入可能人数 10～40人

所要時間 90～150分

【座学】

2050年には海の魚の量(重量ベース)を上回る海洋プラスチックゴミとなるというシミュレーションも報告されており、喫緊に取り組むべき課題です。南三陸町の海岸もこの問題を抱えており、その解決策を現実問題として探っていきます。

1. イントロダクション(環境講話): 30分
2. マイクロプラスチックについて: 15分
3. フィールドワーク(ビーチクリーン活動): 30分
4. グループワーク(即実践行動づくりワークショップ): 30分

※希望により[5. グループワーク(問題解決の施策づくりワークショップ): 30分]

■受入可能期間／通年 ■料金／3,630円(1人)

■該当市町村／南三陸町

11 株式会社佐久 林業・木材生産を通し 持続可能社会を考える

受入可能人数 5～15人

所要時間 60～180分

【山林見学・座学・間伐体験】

SDGsの考え方の参考にされているFSC(国際森林認証)山林を舞台に、環境・社会・経済のそれぞれに配慮した林業・木材生産を通して持続可能社会について一緒に考えてもらおう山林ガイドツアー。※時期によりプログラムが変わります(山林ガイドによる山林見学や間伐体験など)

■受入可能期間／応相談 ■休業日／不定休

■料金／3万円より(1団体) ※応相談 ■該当市町村／南三陸町



12 宮城県志津川自然の家 洋上めぐり

受入可能人数 3～48人(24人×2艇)程度

所要時間 90～120分程度

【乗船体験・見学】

ラムサール条約に登録された志津川湾を船で巡りながら、カキの養殖の様子を見学したり、渡り鳥や南三陸町の海と山のつながりについての話を聞いたりします。実際に目で見て、触れて、匂いを嗅ぎ、風を感じることで、生物多様性や環境問題について考えを深めることができるプログラムです。

■受入可能期間／5～9月 ■休業日／月・年末年始

■料金／無料 ■該当市町村／南三陸町



13 海の見える命の森実行委員会<南三陸ホテル観洋> 自然と生きていく。生きる力を学ぶ

《第6回ジャパン・ツーリズム・アワード入賞》

《令和3年度・文部科学省・青少年の体験活動推進企業 優秀賞受賞(2021年)》



1 「生きる力」を育むには?

受入可能人数 10～100人

所要時間 150分～

【語り部ガイド・体験】

東日本大震災により、我々は様々な教訓と、災害に対する備え、そして「生きること」の根底には自然の支えがあることを学びました。この学びを後世への資産として、伝承と鎮魂の場所を作ることにより、我々自身もまた学びを深めるきっかけとなります。震災語り部や地域と「海の見える命の森」※の案内人の話を聞き、森の整備や植樹活動により自然と触れ合う活動を通して、「自然と生きていく」ことの大切さを学んでいきましょう。※震災伝承施設(第3分類)

①「海の見える命の森」語り部ガイド(②と連動する基本コース)

- a. 語り部ガイドと地域案内(30分)
- b. 語り部ガイドと森の案内(60分)
- c. 語り部ガイドと潮風トレイルコース案内(120分) ※a～cより1つ選択

②避難所体験「食べることは生きること」石窯で手作りピザを作ろう

■受入可能期間／通年9:00～17:00※天候などにより催行中止となる場合有り

■料金／①1,100円(1人) ※別途、道具貸出料300円(1人) 発生

②ピザ焼き体験1,100円(1人) ※弁当に変更可

■該当市町村／南三陸町

詳細プログラムの一部を動画でご紹介



14 南三陸BIO(バイオ) 生ごみは捨てるだけじゃない!? 資源の大切さと循環を考える



受入可能人数 1～40人／回(超える場合は要相談)

所要時間 90分

【施設見学・説明】

住民の協力が必須の生ごみ収集から、生ごみがエネルギーや液体肥料として生まれ変わるまでの行程をバイオガス発電施設「南三陸BIO」の現場にて解説を行います。

町では震災の教訓を生かし、「できるかぎりエネルギーを自給しよう」と、未利用資源をエネルギーに変える“循環型社会”の実現に向けて取り組んでいます。その核となる、南三陸BIOの仕組みを学べるプログラムです。地域コミュニティ、震災復興の物語など多様な学びを得ることができます。※水・土・日・祝日の場合、施設が稼働していない状態での視察となります。あらかじめご了承ください。

1. 導入解説・動画視聴(30分)
2. 視察(60分)

■受入可能期間／通年9:00～16:00 ■休業日／8/13～8/16、12/29～1/3

■料金／15名未満:37,500円(1団体) 15名以上:2,500円(1人)

■該当市町村／南三陸町



2 震災を風化させない!震災から学ぶ(語り部バス) 《第3回ジャパン・ツーリズム・アワード大賞》

受入可能人数 バス1～12台

所要時間 70～120分(要相談)

【語り部バス】

南三陸町は、東日本大震災により甚大な被害を受けました。あれから10年余りが経過しましたが、まだまだ復興への道のりは遠く、今も多くの問題を抱えております。そのような事を見て、聞いて感じた事を周りの方々に伝えて頂き今後の教訓として頂ければという思いで震災語り部バス、震災講話をしております。震災を知る事で、大切な人を守るために何が出来るかを考える「きっかけの場」としていただければと思います。※ホテルのスタッフ、町の方が自分の経験談などガイドしながら震災遺構などをめぐるプログラム

■受入可能期間／通年(年中無休) ■料金／バス1台5,000円

■該当市町村／南三陸町

15 特定非営利活動法人 海の自然史研究所 海の多様な要素(海流・生態系・生物多様性・温暖化・海洋汚染など)を学ぶ



受入可能人数 4～40人

所要時間 60～120分

【ワークショップ・体験(室内中心)】

海洋リテラシー(理解し活用できる能力)を育む、自然科学・環境学習となる室内体験プログラムです。子どもたちの学習機会においては発達段階に応じた内容を提供し、また大人の研修機会としても活用できます。海の多様な要素(海流・生態系・生物多様性・温暖化・海洋汚染など)にフォーカスして、海の保全と持続可能な活用を、実体験やゲーム的アクティビティを通して楽しみながら考える内容となっています。また、社会・環境問題として顕在化して大きな問題となっている海洋ゴミ(特にプラスチックゴミ)について、その問題解決行動に移すことの重要性を伝えます。実際に海洋ゴミがどうなっているかを、ビーチクリーン活動を通して実感し、その問題が現実であることを実感してもらいます。※実施場所:南三陸・海のビジターセンターもしくは石巻・川のビジターセンター(出張可)

■受入可能期間／通年

■休業日／火・年末年始(応相談)

■料金／550円より(1人) ※プログラムにより異なる

※リモートや出張での事前授業も可能(旅費・郵送料別途)

■該当市町村／南三陸町・石巻市※地域制限なく出張可

一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン

16 海の豊かさを守ることを、一緒に考える

【受入可能人数】10～100人(乗船体験は40人まで)

【所要時間】60分～

【座学・乗船体験】

当法人の活動内容を通して、海の豊かさを守るのに必要なことを一緒に考えていきたいと思います。エコラベルASC・MSC・CoC認証の取得、磯焼け対策、絵本「さかながいないなっちゃうって!」を通じた啓蒙活動など開発目標に沿った座学・乗船体験。



■受入可能期間／5～9月(それ以外は応相談) ■休業日／土・日・祝 ■料金／[座学のみ]要相談 [乗船体験]4,400円より(1人) ■該当市町村／南三陸町・石巻市

18 石ノ森萬画館 マンガを活かしたまちづくりを学ぶ

【受入可能人数】5～30人

【所要時間】180分(石ノ森萬画館見学含む)

【座学・フィールドワーク】

「住み続けられるまちづくり」の学習として「マンガを活かした街づくり」を題材に学べます。シンボル施設の石ノ森萬画館の見学、街づくり講話、萬画館のスタッフが案内する石巻マンガロードツアー。マンガの街ならではの取り組みを紹介します。講話(60分)→街歩き(60分)→萬画館見学(60分)※講話「マンガを活かした街づくり」[マンガの王様・石ノ森章太郎について]等



■受入可能期間／通年9:00～17:00 ■休館日／火曜日 ※除外日あり、HP参照 ■料金／[石ノ森萬画館観覧料]大人900円、中高生600円、小学生250円※20人以上団体料金 [ツアー・講話]1,100円(1人) [会場費]2,200円(1,100円/h) ■該当市町村／石巻市

20 石巻専修大学 持続可能な社会に向けた取り組みを地域で学ぼう

1 ロードキルについて学ぼう

【受入可能人数】5～30人

【所要時間】120分

【座学・観察】

野生動物の交通事故(ロードキル)は、全国的な問題となっています。本プログラムでは、宮城県石巻市のロードキルの現状について、私たちの調査結果をもとに解説し、事故死した動物から製作した骨格標本など、関連資料を見学していただきます。このプログラムを通じて、身近な野生動物問題に接していただき「ヒトと動物が共存できるまち」のあり方について、考えてほしいと思います。



■受入可能期間／8月上旬～9月中旬、12月下旬～1月上旬、3月上旬～中旬 ■料金／無料 ■該当市町村／石巻市

2 自分の手の動きをロボットハンドに再現してみよう、遠隔操作ロボットの仕組みを学ぶ

【受入可能人数】1～5人

【所要時間】150分

【座学・体験】

ロボットハンドを実際に動かして体験してもらい、実習と講義を通してプログラミングからロボットの基礎的な仕組みを学びます。本研究室で開発したロボットは、特殊な手袋で自分の手の動きをロボットハンドに再現する「遠隔操作ロボット」であり、様々な場面で使用できることを期待しています。例えば、人身的に危険な作業をロボットにさせることです。人間が遠隔操作でロボットを動かし、社会的貢献につなぐ用途について考えます。



■受入可能期間／応相談 ■料金／無料 ■該当市町村／石巻市

17 道の駅おながわ、東日本大震災遺構旧女川交番、いのちの石碑 減災を意識した持続可能なまちづくりを学ぶまち歩き

【受入可能人数】5～40人

【所要時間】60分

【語り部ガイド】

生まれ変わった女川町を共に巡りながら、震災時の様子、震災前後の街並みの変化などをガイドします。さらに、自分の住んでいる町で災害が起きたら、どのような被害があるかなど、考える機会となるよう案内に努めています。行程や学習の目的、お時間によって内容を調整いたします。



■受入可能期間／通年10:00～16:00 ■料金／550円より(1人) ■該当市町村／女川町

19 NPO法人こころの森 石巻南浜復興祈念公園で 自然環境問題・地域貢献活動を学ぶ

【受入可能人数】5～100人(応相談)

【所要時間】60～180分

【座学・体験(植樹・森づくり等)】

津波で被災した地域につくられた公園で、森づくり活動や、テーマに沿った座学をしながら、自然環境問題や地域貢献活動を学びます。

※植樹・森づくり体験のみの受入も可能です(最大200人 料金等詳細は要問い合わせ)



■受入可能期間／通年 ■料金／1,000円(1人) ※ジェラート付き ■該当市町村／石巻市

3 地元に興味を持ち、地元を活気づけるための方法を身につける

【受入可能人数】5～10人(2グループまで)

【所要時間】120分

【座学・調理体験】

東松島市の特産品である「海苔」の魅力を知りやすくかつ明確に形成し、東松島市だけではなく、国内外に「東松島産海苔の良さ・魅力を広める」ことを目的として取り組んだ活動を紹介いたします。そして、本活動を行っている学生と一緒に海苔を使った新製品開発を議論しながら、実際に制作してみましょう。



■受入可能期間／8月の夏休み・2月の春休み期間中 ■料金／施設利用料と原材料費(要相談) ■該当市町村／石巻市

4 「住んでよし、訪れてよし」のまちづくりを学ぶ

【受入可能人数】5～10人(2グループまで)

【所要時間】120分

【座学・フィールドワーク・ワークショップ】

観光客が魅力を感じるポイントは、「地域の暮らし」です。その「暮らし」を豊かにするためには、住民が地域の魅力に気づき、楽しむ必要があります。庄子ゼミでは、里山保全および冬・夜の賑わい創出のため竹を活用したイベント「竹こもればナイト」の実施やまち歩きコースの作成などを行ってきました。「地域の魅力をどう引き出し活用していくか」について、これまでの取組紹介、まち歩きやワークショップを通して、学んでいきます。



■受入可能期間／火曜日 13:30～17:30(他曜日は要相談) ■料金／無料予定(別途会場費、施設見学費がかかる場合有り) ■該当市町村／石巻市

21 株式会社 齋武商店 本社 三河町工場 モノを大切にすることと マテリアルリサイクルの『リアル』

【受入可能人数】1～60人

【所要時間】30～60分

【工場見学・説明】

「3R」という言葉はよく聞きますが、その「リサイクル」の部分で、各家庭・企業から排出されたマテリアルリサイクルの原料がどのようなプロセスを経て、製鉄工場(鉄スクラップ、非鉄スクラップ)、製紙工場へ搬入され、再利用されるかの理解の一助となります。それに伴い、モノを大切にすることとマテリアルリサイクルの「リアル」を体験していただきたいと思います。ゴールに対する紐付けは6目標で以下の項目です。

1.質の高い教育をみんなに

再生品の利用、マテリアルリサイクルを学べる教育の機会を提供する

2.住み続けられるまちづくりを

使用済みの製品(廃棄物)の分別をして再利用を図り、資源の有効活用を図る



22 宮城県水産高等学校 豊かな三陸沖で「船・漁・食」を通して SDGsについて学ぶ

【座学・各種体験】

水産高校は、海に生業を求める人材育成・水産・海洋関連産業の担い手育成が大きな目標です。本校で行っている食品加工業等の学習や実習、船舶従事者の後継者育成もこのうちの一つです。

1 「魚食文化・郷土料理の普及」「鯨食文化の食育」体験学習

【受入可能人数】10～20人

【所要時間】60～180分

【魚食文化・郷土料理の普及】

石巻地域の魚食に関する歴史や文化の成り立ちを学習し、調理実習の体験を通して、魚分類に関する知識を学ぶことができます。また、郷土料理を製作することで地域に伝わる伝統食や地元の食文化を学びます。

【鯨食文化の食育】

かつて捕鯨は昭和の食卓を支えた産業でもあり、現代においても他の水産資源量を適正化し、持続可能な水産業を実現するためには必要不可欠な産業です。地域に伝わる鯨肉の調理実習を体験することで鯨を身近に感じたり、地域の鯨食文化について学びます。

■受入可能期間／要相談 ■休業日／土・日・祝・年末年始・お盆の頃、3月及び学校行事がある場合 ■料金／要相談 ■該当市町村／石巻市

2 「食品工場見学と思い出缶詰づくり」体験学習

【受入可能人数】10～20人

【所要時間】60分

水産加工業を含む食品製造業は、人間の生活に不可欠であり、日本の食品加工技術は今後考えられる食糧不足等の解決に寄与するものです。

今回の体験では、缶詰の歴史や構造原理を学習するとともに、実際に缶詰が出来る工程を体験していただきます。缶詰についての学びを通して、人類が培ってきた食に関する技術を感じてください。

■受入可能期間／要相談 ■休業日／土・日・祝・年末年始・お盆の頃、3月及び学校行事がある場合 ■料金／要相談 ■該当市町村／石巻市

3 「舶用エンジン始動」体験学習

【受入可能人数】5～15人

【所要時間】60分

船舶は、将来の日本の食料問題(漁船による水産物生産)及びモーダルシフトに代表される物流に関する問題(商船による物流)等の解決に寄与することが期待されています。

今回の体験学習では、船舶で使用される大型エンジンの始動、運転を実施します。エンジンの運転をとおして船舶が将来にわたって私たちの生活を支える存在であることを感じてください。

■受入可能期間／要相談 ■休業日／土・日・祝・年末年始・お盆の頃、3月及び学校行事がある場合 ■料金／無料 ■該当市町村／石巻市



3.つくる責任 つかう責任

消費者の持続可能な社会形成への参画意識を醸成する

4.気候変動に具体的な対策を

ごみの資源化による脱炭素社会の実現に貢献する

5.陸の豊かさを守ろう

紙リサイクルの役割→森林資源の持続可能な利用に貢献する

鉄リサイクル→鉱物資源(石炭、鉄鉱石)の持続可能な利用と削減に貢献する

6.パートナーシップで目標を達成しよう

多様なステイクホルダー(市民、企業、団体)が連携し、持続可能な社会を実現する ■受入可能期間／通年 ■休業日／土・日・祝 ■料金／無料 ■該当市町村／石巻市



4 「かご上げ体験・栽培漁業実習場見学」体験学習

【受入可能人数】5～12人

【所要時間】60～180分

海洋生物に直接触れ、採集、測定、形態観察、飼育などの基礎的な知識、実験や観察を通して魚を知ってもらうことをねらいとしています。

今回の体験学習では、かご上げ体験を実施します。また、栽培漁業実習場の見学により水産資源の持続的有効利用についての内容を理解していただきます。

■受入可能期間／要相談 ■休業日／土・日・祝・年末年始・お盆の頃、3月及び学校行事がある場合 ■料金／無料 ■該当市町村／石巻市

5 「ロープワーク」体験学習

【受入可能人数】10～20人

【所要時間】60分

船舶は、将来の日本の食料問題(漁船による水産物生産)及びモーダルシフトに代表される物流に関する問題(商船による物流)等の解決に寄与することが期待されています。

今回の体験学習では、船舶での作業の基本であるロープワーク(ロープの結び方、つなぎ方)及び災害時に役立つロープワークを実施します。ロープワークを通して防災・減災の知識及び船舶が将来にわたって日本を支える重要な役割を担うことを感じてください。

■受入可能期間／要相談 ■休業日／土・日・祝・年末年始・お盆の頃、3月及び学校行事がある場合 ■料金／無料 ■該当市町村／石巻市

おしかホエールランド

23 牡鹿半島沖に生息する鯨類を通して
宮城県の海と海洋生物への理解を深める受入可能人数 5～20人
所要時間 60～90分

【説明・観察・体験】

館内に展示してある全身骨格標本を材料に、鯨類の体のつくりについて学びます。その後、牡鹿半島に漂着した小型ハクジラ類（イルカ）の骨の標本を使い、実際に標本の組み立て作業を行い、鯨類の体の仕組みを通して海洋生物への関心を高め、海洋への理解を深めます。

1. 鯨類についてのレクチャー：15分
2. 館内に展示している骨格標本の観察（解説を含みます）：15分
3. 実際の鯨類標本を用いた骨の組み立て作業：30～60分程度

■受入可能期間／通年 ■休業日／水曜日（祝日の場合は翌平日）
■料金／無料 ※入館料は別途必要 ■該当市町村／石巻市

宮城県水産技術総合センター

24 宮城の水産業や海洋環境を学ぶ

受入可能人数 1～40人
所要時間 90分程度

【講話・施設見学】

宮城県沿岸域を含む三陸沿岸海域は、寒流と暖流の影響を受ける複雑な海域で、「混合域」と呼ばれています。この海域は暖水性と冷水性の両方の魚介類が来遊する世界的にも豊かな漁場でもあります。この恵まれた海域で営まれている水産業や海洋環境の理解を深めます。

1. 職員による講話（30～60分）
2. 施設見学（30分）

■受入可能期間／通年（平日のみ）※月1回程度の受け入れ ■料金／無料
■該当市町村／石巻市

KIBOTCHA(キボッチャ)

26 地球の恵みを
無駄なく活用する大切さを伝える受入可能人数 10～200人（1グループ40人）
所要時間 約120分

【座学・フィールドワーク・体験】

KIBOTCHAは東日本大震災で被災し廃校となった旧野蒜小学校を改装して生まれた防災体験型学習施設です。このプログラムでは牡蠣の養殖棚に使用された竹や竹林伐採で廃棄された竹を利用して竹あかりを制作します。

■受入可能期間／通年 ■休業日／火曜日（祝日の場合は翌日）
■料金／2,200円（1人） ■該当市町村／東松島市

栗駒山麓ジオパークビジターセンター

28 栗駒山麓で起こった過去の自然災害から、
自然への想像力と地球を守る気持ちを養う受入可能人数 1～100人
所要時間 60～180分

【座学・施設見学・フィールドワーク】

栗駒山麓ジオパークビジターセンターでは、パネル展示やシアター映像などから、栗駒山麓の大地のなりたちや、自然災害を乗り越え豊かな文化を育んできた人々の営みを知ることが出来ます。また、館内見学やフィールド学習・体験を通して、質の高い教育をみなさんに提供する取り組みなどを進めています。

※グループでの見学を希望する場合は事前にお問い合わせください

■受入可能期間／通年 ■休業日／火曜日（祝日の場合は翌平日）・年末年始（12/29～1/3）※山間部のフィールド学習は12月～4月末まで不可
■料金／入館無料、ガイド料2,000円（ガイド1人／1時間）
■該当市町村／栗原市

一般社団法人 雄勝花物語

25 災害リスクに強い防災まちづくりおよび
被災後のまちづくりの事例から学ぶ受入可能人数 20～80人
所要時間 13時間 26時間

【講話・まち歩き】

東日本大震災の大津波で壊滅的被害を受けた石巻市雄勝町を復興するために雄勝花物語を設立し、雄勝ローズガーデンを造りました。地域課題の解決策として「雄勝ガーデンパーク事業」を推進し、北限のオリーブ栽培に取り組んでいます。講話では、教員として復興まちづくり委員を務め、復興案の立案に携わった経験を踏まえて防災上の教訓やまちづくりについてお話しします。

- 1 防災とまちづくり講話＋防潮堤の見学と高台移転地のまち歩き（移動含め3時間）
- 2 1＋昼食＋ボランティア（移動含め6時間） ※事前オンライン学習対応可能

■受入可能期間／通年9:00～16:00 ■休業日／火曜日（教育旅行は受入可）・年末年始 ■料金／講話：高校生以下770円（1人） 防潮堤見学・まち歩き：10,000円（1団体） ■該当市町村／石巻市



宮城県松島自然の家

27 防災クッキングを通して節水や
省エネについて学ぶ受入可能人数 3～80人程度（16グループまで）
所要時間 90～120分

【調理体験】

災害発生等の非常時を想定し、限られた水とエネルギーを使ったポリ袋クッキングなどを体験します。節水や省エネへの意識が高まるとともに、日常生活への適用も期待できる内容です。「ごはん」「オムレツ」「シチュー」「ポテトサラダ」などメニューも豊富で、あたたかい食事の大切さを感じ取れる活動です。

■受入可能期間／通年 ■休業日／月・年末年始・年度末年度始
■料金／野外炊飯棟使用料20円（1人）※食材・ガスカートリッジは来訪側が用意 ■該当市町村／東松島市

国立花山青少年自然の家

29 野外炊事（カレー作り）をとおして
環境への配慮を考える受入可能人数 4～320人程度
所要時間 約3～4時間（食事、片付けを含む）

【野外炊事】

野外でかまどを使ってカレー作りを行うことで、グループでの協力や工夫することの大切さ、節水やゴミ削減など環境への配慮について学ぶことができるプログラムです。調理前に、「排水を少なくしよう」「ゴミを少なくしよう」「資源を大切にしよう」「その他にできること」の4つのテーマに沿って、自分たちができることを話し合い、実際に工夫して作って食べてみることで、その後の振り返りを通して、より主体的に環境に配慮した食生活のあり方について学ぶことができます。

■受入可能期間／通年（ただし、冬季12～3月までは野外炊事場閉鎖のため受入人数に制限有り） ■休業日／12/28～1/4 ■料金／カレー材料代620円（1人）※料金は令和6年4月1日現在 ■該当市町村／栗原市



みやぎ大崎観光公社

30 世界農業遺産『大崎耕土』



世界農業遺産とは

社会の環境に応じて何世代にもわたり継承されてきた特色のある伝統的な農林水産業と、それに密接に関わって育まれた文化・景観・農業と関りのある生物多様性などが相互に関連して一体となった、世界的に重要な仕組みを、国際連合食糧農業機関が認定する制度です。

大崎耕土とは

江合川・鳴瀬川、2つの河川流域に広がる河川氾濫原を拓き、広域の水田農業地帯として発展してきた地域です。

1 世界農業遺産に認定された大崎耕土で
生物多様性と自然との共生を学ぶ受入可能人数 10～40人
所要時間 約180分※移動時間も含む

【フィールドワーク】

ラムサール条約湿地「化女沼」は水鳥の重要な越冬地で、NPO法人団体による保全活動により多種多様な水草、四季折々の草花が見られます。そして、世界農業遺産に認定された広大な「大崎耕土」の中に浮かぶ森のような屋敷林「居久根（いぐね）」のこの居久根は、雨風から家を守るだけでなく、その敷地内の庭や畑を守り、またそこに住む様々な生き物たちの生息の場としての機能を果たしています。本プログラムでは、「化女沼」保全団体のガイドのもと植物と環境保全について、「居久根」の役割やそこの生活を学ぶことにより、先人の知恵を次世代へ継承していきます。

1. 説明（化女沼ダム観光資料館30分程度） 2. 散策（化女沼と化女沼環境ゾーン90分程度） 3. 居久根の説明・散策（30分） 4. 総括（10分）
■受入可能期間／通年 ■料金／1,100円より（1人） ■該当市町村／大崎市

2 世界農業遺産の地で育まれた食文化を学ぶ

受入可能人数 10～40人 所要時間 約90分

【調理体験】

農家の「ごっつおう」（ご馳走）といえば餅で、古くからお祭りやお祝い事、おもてなしなどの行事食として食べられてきました。特に全国トップクラスの生産量を誇る大豆を使った伝統食「ずんだ」を使った「ずんだ餅」は有名で、この「ずんだ餅」づくりを通して、世界農業遺産の食文化や、食の大切さを学びます。

1. 説明（5分） 2. ずんだ餅づくり体験（60分） 3. 実食（20分） 4. 総括（5分）
■受入可能期間／通年 ■料金／2,200円（1人）※別途会場代、会場設営費発生 ■該当市町村／大崎市3 世界かんがい施設遺産「内川」周辺の
フィールドワークを通して水管理システムを学ぶ受入可能人数 10～40人
所要時間 約180分

【フィールドワーク】

大崎耕土は、季節風「やませ」や洪水、水不足など、米作りをするには厳しい地域ですが、水路の開拓や洪水対応など、苦勞を重ねながら、水を巧みに管理する「水管理システム」を構築しました。本プログラムでは、伊達政宗公が切り開き、現在は世界かんがい施設遺産に登録される「内川」周辺のフィールドワークを通して、現在も引き継がれる「水管理システム」について学び、先人の知恵を「生きた遺産」として未来へ引き継ぎます。

1. 説明（10分） 2. 内川周辺のフィールドワーク（内川・旧有備館及び庭園等160分程度） 3. 総括（10分）
■受入可能期間／通年 ■料金／1,100円より（1人） ■該当市町村／大崎市

鳴子温泉もりたびの会

31 鳴子温泉で循環型森林 【森の循環・水の循環】を学ぶ



1 新しい森の循環

受入可能人数 7~20人

所要時間 ①90分 ②180分

【施設見学または森散策】

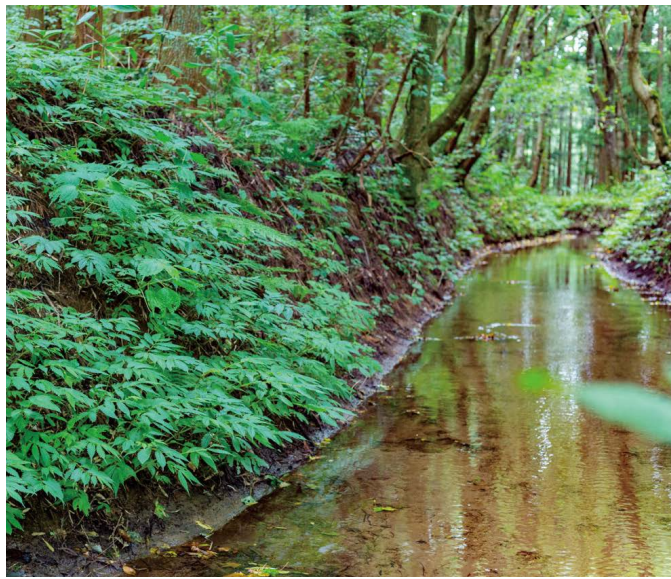
鳴子温泉では建材や工芸品に加えて、エネルギーとして木材を利用する、新しい森の活用が始まっています。「サステナヴィレッジ」と名付けられた地域産材で作られた集合住宅では、未利用材で電気と熱を作り、暮らしのエネルギーとして住宅に供給しています。建材や燃料となる木材を供給するのは、「エコラの森」。100年の森づくりに取り組む林業の現場で、こけしの材になるミズキの植林も行われています。

①サステナヴィレッジの見学(90分)

②サステナヴィレッジの見学+エコラの森のもり歩き(180分)

■受入可能期間／通年(応相談)

■料金／①5,500円(1人) ②8,800円(1人) ■該当市町村／大崎市



2 歴史を重ねた水の循環

受入可能人数 7~20人

所要時間 90分

【見学】

「もり」は私たちの暮らしに欠かせない水も生み出します。大崎地域では、豊かな水資源を活かし、水田農業によって生産を維持してきました。鳴子温泉には1640年代の築造以来、地域経済を支え続ける水路「南原穴堰」があります。水は時として洪水や干ばつ等の災害を引き起こしますが、「鳴子ダム」が大崎耕土の暮らしの安全を守っています。また、森に浸透した水は、地熱と出合い温泉となって地上に湧き、私たちに癒してくれます。

◎南原穴堰の見学(90分)

■受入可能期間／通年(応相談)

■料金／5,500円(1人) ■該当市町村／大崎市



有限会社伊豆沼農産

32 地域資源の付加価値化を学ぶ 《地産地消等優良活動表彰 農林水産大臣賞受賞》



1 農業の6次産業化と新しい地域づくりを考える

受入可能人数 10~40人 所要時間 60分~

【施設見学・フィールドワーク】

地域資源を活用した「生産~加工~販売」の6次産業化の取り組みと、地域住民を主役にした新しい農村産業モデルについて学ぶプログラムです。

■受入可能期間／通年 ■休業日／年末年始 ■料金／1,100円(1人) ソーセージの試食付き ■該当市町村／登米市

2 地域の食文化にふれる食農体験

受入可能人数 10~40人 所要時間 90分~

【調理体験】

地元食材を使った調理体験を通して、農産物の生産現場を知り、食べ物がつくられる工程や地域の食文化を学びます。体験内容は手づくりウインナーまたは郷土料理体験(はっと料理)を選択できます。

■受入可能期間／通年 ■休業日／年末年始 ■料金／2,200円(1人) ■該当市町村／登米市



もくもくハウス

33 未来を創る子供たちに木の文化を伝える



受入可能人数 10~30人

所要時間 40~60分

【座学・施設見学・体験】

木工クラフト品のデパート「もくもくハウス」。杉の間伐材利用から始まった矢羽細工など、多彩な木工品の製作・販売を手掛けています。木工の体験教室では、クラフトキットを使って、木工品を作ることができます。木の優しい温もりを感じ、ものづくりの楽しさを味わってください。これからの未来を創る子どもたちが、木に興味を持ち、森林問題について考えるきっかけになればと思います。

■受入可能期間／通年 ■休業日／年末年始

■料金／660~1,320円(1人) ■該当市町村／登米市



阿部長商店×板倉農産

34 「水産業」×「農業」で持続可能な食の循環を体験 (2023年食材王国みやぎ推進優良活動ブランド化部門特別賞受賞)

受入可能人数 10~100人

所要時間 3時間程度

【座学・農業体験】

持続可能な「食」の循環の取り組みとして、当社の水産加工食品工場で発生する魚の不可食部分を廃棄せずに魚粉に加工し、契約農家である登米市の板倉農産で肥料として利用するお米作りに取り組んでいます。体験プログラムとしては、田植え体験、稲刈り体験ができます。

■受入可能期間／5月中旬~5月下旬、9月下旬~10月上旬

■料金／2,000円より(1人) ※要相談 ■該当市町村／登米市



丸文松島汽船株式会社

36 東日本大震災松島地域の伝承と 減災防災を学ぶ・松島湾の養殖産業を学ぶ



受入可能人数 ①②15~430人 ※応相談

③15~45人

所要時間 約50分~

①震災防災を学ぶ

【座学(遊覧船内)】

自分を取り巻く地域全体との拘わり、その繋がり大切さ、自分の想いをその時に伝えることの大切さ、防災・減災に繋がる伝承等を学びます。

②松島湾の養殖産業を学ぶ

【座学(遊覧船内)】

カキ養殖を中心とした座学(カキむき現場、外から見学可)

③伝統野菜「仙台白菜」を学ぶ

【座学(遊覧船内)・フィールドワーク】

仙台白菜の歴史などの座学(野々島にてフィールドワーク可) ※シーズンにより不可の場合あり

■受入可能期間／通年 ■休業日／無休 ※荒天時運休

■料金／小学生:680円(1人) 中・高・大学:1,050円(1人) ※いずれも引率教員同額 ■該当市町村／塩竈市・松島町



株式会社TBM 東北LIMEX工場

38 宮城で生まれた新素材を通じて 持続可能な未来を考える

受入可能人数 見学通路:3~20人

所要時間 見学通路:30分程度

【工場見学・説明】

TBMは、「進みたい未来に、橋を架ける」をミッションに掲げ、未来を見据えた様々な事業に取り組んでいます。身の回りのプラスチックや紙の代替となる新素材「LIMEX(ライメックス)」は、水や石油などの希少な資源の保全、温室効果ガスの抑制、回収・循環による廃プラスチック問題等の解決に貢献できます。宮城で生まれた新素材の生産現場の見学を通して、地球の未来を守るための選択肢について考えます。

■受入可能期間／平日10:00~15:00 ■料金／無料

■該当市町村／多賀城市



特定非営利活動法人ふうどばんく東北AGAIN

35 フードバンクや子ども食堂支援・地域コミュニティ (居場所づくり)などについて学ぶ

受入可能人数 1~10人(時間帯による)

所要時間 60~90分

【座学・事務所見学】

2008年に設立した東北一古いフードバンク団体として、東日本大震災での被災者支援・コロナ禍の困窮者支援を経て、16年目を迎えました。開発目標ができる前から活躍してきた当団体ですがとても関係が深く、昨今はゼロカーボン運動やフードロス削減の観点からも注目を集めています。フードバンクの話から、フードバンク活動をめぐるコミュニティの作り方、今私たちに何ができるか?を座学や事務所見学を通して一緒に考えます。

■受入可能期間／平日10:00~15:00 ■休業日／土・日・祝

■料金／応相談 ■該当市町村／富谷市



さんみらい多賀城・復興団地

37 新たな価値を創造する防災・減災拠点



受入可能人数 応相談(概ね20人以上から)

所要時間 60分~

【説明・団地内まち歩き】

東日本大震災で大きな被害を受けた多賀城市が、その経験を活かして造成した「さんみらい多賀城・復興団地」。災害時には一時的な避難場所機能や物資の提供を発揮し、また被災した企業が操業を継続できるよう立地企業による被災企業への支援機能を有します。造成した経緯を説明した後、立地企業や、被災時に備蓄品や支援物資の発送拠点等となる「さんみらい多賀城イベントプラザ(STEP)」がある団地内を歩きます。

■受入可能期間／平日10:00~15:00

※業務の都合により希望に沿えない場合有り

■料金／無料 ■該当市町村／多賀城市



JRフルーツパーク仙台あらはま

39 津波被害の集団移転跡地で東北を元気にする!を合言葉に震災復興や地域連携、農業振興を学ぶ

受入可能人数 5～40人
所要時間 90～120分

【座学・農業体験】

仙台市荒浜地区はかつて人々が住まい田畑が広がる長閑な地域でしたが、東日本大震災の津波によりその全てがのみこまれてしまいました。仙台ターミナルビル側は、この地をもう一度人々の笑い声と笑顔が集う場所にしたいという想いを胸に、震災から10年目の2021年に体験型観光農園「JRフルーツパーク仙台あらはま」を開業しました。震災から復興への講話や、果樹・野菜栽培の農業体験ができるプログラムです。※このプログラムは小・中学生対象となります

■受入可能期間／通年10:00～16:00 ■休業日／火曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始 ■料金／要相談 ■該当市町村／仙台市



せんだい農業園芸センター みどりの杜

41 「みどりの大切さ」を知ろう

受入可能人数 5～60人程度
所要時間 50～90分

【座学・農業/園芸体験】

「せんだい農業園芸センター みどりの杜」は都市からほど近い公園施設でありながら、多様な自然環境や農業環境を目にすることができます。また、東日本大震災の津波被災地でもあります。園内をガイドと共に散策しながら、自然と人との交流拠点である公園の在り方や、震災後の経過の一端について学ぶことができます。

1.座学(約15分) 2.園内散策(約35分) 3.農業・園芸体験(約40分)※要相談
■受入可能期間／通年 ■休業日／月曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始
■料金／要相談 ■該当市町村／仙台市



公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団

42 仙台フィルから学ぶ音楽と人とのかわり

受入可能人数 ① 5～20人程度(20人以上は要相談)
② 2～5人程度
所要時間 ① 150～180分程度
② 90分程度

【見学・座学/座学・インタビュー】

仙台フィルハーモニー管弦楽団は“楽都仙台”を拠点に活動しているプロのオーケストラです。年9公演の定期演奏会をはじめ、仙台国際音楽コンクールのホストオーケストラや文化庁による全国小中学校での巡回公演など、年100回を超える活動を行っています。東日本大震災ではオーケストラも被災しましたが、避難所や仮設住宅等を訪問し復興コンサートを行ってきました。現在も、被災された方のもとに音楽を届けながら絆をつなぐ活動を続けています。また、障害をお持ちの方を対象としたコンサートや0歳から体験できるコンサートなど、普段演奏会へ足を運ぶことが難しい方たちへ音楽を届ける取り組みも行っています。

① リハーサル見学+オーケストラ講座

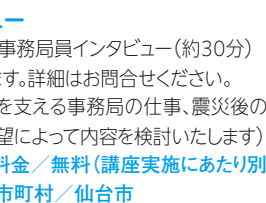
- 1.リハーサル見学レクチャー(約20分)
- 2.リハーサル見学(約60分)
- 3.オーケストラ講座(約90分)

② オーケストラ講座+事務局員インタビュー

1.オーケストラ講座(約1時間) 2.事務局員見学、事務局員インタビュー(約30分)
※日程によって実施可能なプログラムが変わります。詳細はお問合ください。
(オーケストラ講座)オーケストラの基礎や演奏会を支える事務局の仕事、震災後の仙台フィルの活動などをお話いたします。(ご希望によって内容を検討いたします)
■受入可能期間／お問い合わせください ■料金／無料(講座実施にあたり別会場が必要な場合は会場費が発生) ■該当市町村／仙台市



仙台フィルハーモニー管弦楽団 SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA



仙台海みみ杜水族館

40 バックヤード見学を通して、水族館における生態飼育の方法や展示の工夫を学ぶ



受入可能人数 各回30人(15人×2班)を1日3回 ※1か月前まで予約が必要
※当日の状況により案内する場所が変更となる場合あり

所要時間 バックヤードツアー 約30分

【バックヤード見学・館内自由見学】

水族館の裏側「バックヤード」の見学を通して、児童や生徒を対象に、海や海の生きものについてご案内いたします。見学の中で生まれた疑問にスタッフがお答えします。学習を通して、より深い学びと海の持つ恵み・豊かさを学んでいきましょう。

- 1.冷凍庫…飼料の保存だけじゃない!餌の種類と冷凍の理由
- 2.標本棚…どんなさわり心地?生態を標準化する意味と個体特徴の解説
- 3.屋上…屋根がない水槽!より自然環境に近い生態展示へのこだわり

※このプログラムは小・中学生対象となります

■受入可能期間／通年 ■休業日／無休
■料金／100円(1人)※入館料は別途必要 ■該当市町村／仙台市

仙台管区気象台

43 気候変動について学ぶ(気象観測機器等の見学)

受入可能人数 5～10人程度
所要時間 60～90分程度

【説明・施設見学】

仙台管区気象台では、風向風速、気温、湿度、雨量、積雪などを365日休まず観測しています。観測結果をもとに気温などがどのように変化しているのか、気温の変化が植物や地球環境などにどのように影響しているかなどを学べます。また、天気予報などを発表する場所をご案内し、作業内容等を説明します。

■受入可能期間／要相談(気象状況、地震等への緊急対応時、業務繁忙時には対応できない場合あり) ■休業日／土・日・祝・年末年始 ■料金／無料 ■該当市町村／仙台市



仙台七夕まつり協賛会

44 仙台七夕まつりの歴史と今を学び持続可能な地域の祭りを考える

受入可能人数 5～15人程度※要相談
所要時間 60～120分※要相談

【座学・インタビュー・体験】

伊達政宗公の時代から続く伝統行事として受け継がれる仙台七夕まつり。まつりにかかわる地域の人々との対話を通じて、まつりを様々な観点から学び、仙台七夕まつりや自分たちの住む地域の祭りを未来へと継承することの大切さ、そのためにはどういったことができるかを考えます。

■受入可能期間／通年 ■休業日／土・日・祝 ■料金／無料(ただし、体験の内容によっては別途諸経費がかかる場合あり) ■該当市町村／仙台市



宮城第一信用金庫

45 「信用金庫のSDGs」について学ぶ

受入可能人数 3～10人
所要時間 90分程度

【講話・ワークショップ】

宮城第一信用金庫ではSDGsの活動の一環として学生の皆さんに向けて金融リテラシー教育を実施しています。お金の正しい使い方について学び、「銀行と信用金庫の違い」や「信用金庫の活動がどうSDGsに結び付いていくか」について知っていただきます。お金の正しい数え方(札勘)などの体験プログラムも用意しています。

■受入可能期間／通年12:00～17:00 ■休業日／土・日・祝・年末年始(12/31～1/3) ■料金／無料 ■該当市町村／仙台市



リコージャパン株式会社 宮城支社

47 価値あるオフィスへのチャレンジ

受入可能人数 6～10人
所要時間 90分

【座学・オフィス見学】

私たちリコージャパンはSDGsを経営の中心に据え、デジタルサービスの提案を通じ「世の中の役に立つ新しい価値を生み出し、生活の質の向上と持続可能な社会づくりに責任を果たす」ことを使命としている企業です。

「価値あるオフィスへのチャレンジ」をテーマに、働きがいや経済成長に繋がる社内実践を座学とオフィス見学でご紹介します。

■受入可能期間／通年 ■休業日／土・日・祝 ■料金／無料 ■該当市町村／仙台市



八木山動物公園フジサキの杜

48 自然環境を守るために、動物たちから学び考える

八木山動物公園は、仙台市内に位置する動物園で、116種約540点の動物を飼育・展示しています。同時に、博物館相当施設として教育活動にも力を入れており、当園で働く飼育員や獣医師から話を聞くことができる「学習プログラム」などを実施しています。

学習プログラムは全部で19個ありますが、その中で環境について学ぶことのできるプログラムには以下のようなものがあります。

※所要時間は、プログラム実施にかかる時間のみを記載しています。プログラムの他に園内をご覧になる場合は、目安として1～2時間程度かかります。
■受入可能期間／① ② 10月中旬～2月中旬(八木山動物園での活動単独の場合は通年) ③ 通年(先着順) ④ 通年(先着順)
■休園日／水曜日(祝日の場合は翌木曜日)・年末年始
■料金／無料 ※別途入園料が必要となる場合があります
■該当市町村／仙台市(①の②のみ大崎市での実施)

① ガンガン知ろう シジューカラガン!

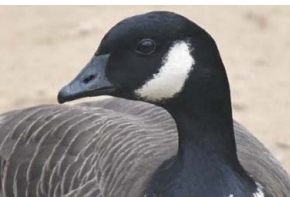
受入可能人数 10～30人程度
所要時間 ① 30分程度(八木山動物公園)
② 60～120分程度(蕪栗沼・化女沼)

【①座学 ②フィールドワーク】

毎年冬になると宮城県北部の沼に渡ってくるシジューカラガン。かつては仙台市内でも見られていた渡り鳥の一種でした。しかし、一時羽数が激減し、絶滅の危機にありました。当園が取り組んだシジューカラガン羽数回復事業について飼育員が解説し、地域の自然環境の大切さを学びます。また、野生動物の生息地とながりをもち、身近な自然を守るために自分たちにできることを考えます。

① 八木山動物公園での活動

② 蕪栗沼・化粧沼での活動 ※大崎市との連携(ガイドブックP55参照/受入可能期間10月中旬～2月中旬)※①のみでも実施可能



株式会社ケンジン仙台office

46 老朽化した建物改修工事を通じ、住み続けられるまちづくり・働きがい・環境問題・地域防犯等を学ぶ

受入可能人数 1～10人 所要時間 120分

【座学・体験】

○多種多様な工種の建設職人を配備する事で、多能工化(教え合う)を促進でき、働きがい向上にも繋げる事ができます。また、経営に関する事を教える事で、価値観の多様化にも繋がることを学びます。

○当社には「見守り職人110番」という地域社会に対する防犯貢献活動を行っております。工事をしながら地域の防犯活動にも協力をするという取り組みを学びます。(不審者への対処・怪我人の救護、高齢者への配慮)

○地域で定期的な地域清掃活動も行い、グリーンで安心して住み続けられるまちづくりに貢献している姿を学びます。

○座学で強く発信したい内容(考え方)
企業として健全な事業展開を行いながら、同時に社会問題を解決するようなアプローチをする事が重要であり、それが持続可能な社会創りに貢献すると共に、結果的に企業の永続的な経営にも繋がります。今回のプログラムでは、当社メイン事業の1つである「街のリフォーム屋さん」事業をピックアップし、企業としての根本的な事業デザインの考え方にも言及し、スタートアップ企業としての持続可能な経営や開発目標達成までの道のりについて、お話しできればと思います。

座学について

上記にある、強く発信したい内容(考え方)についてお話しします。

体験について

近場で工事中の一般戸建に移動し、防犯活動の見学や、地域クリーン活動大作戦を体験してもらいます。(地域清掃活動)

■受入可能期間／3～12月(冬季は工事ストップとなるため)

■休業日／日・祝 ■料金／無料 ■該当市町村／仙台市



2 スマトラトラを守りタイガー!

受入可能人数 10～30人程度
所要時間 30分程度

【座学・フィールドワーク】

世界の絶滅危惧種の中には、人間の活動による影響で数を減らしている種もいます。トラの中でも特に生息数が少ないスマトラトラを例に、その生態や数を減らした原因について飼育員がお話します。また、動物園が取り組む「種の保存(希少種の繁殖)」について紹介します。日本から離れた遠い場所に生息している動物に私たちが及ぼす影響と、私たちができることを実践例を交えながら考えます。



3 ゾウ糞エコサイクル

受入可能人数 10～30人程度
所要時間 全2回 各回45～60分程度

【座学・フィールドワーク】

アフリカゾウのすむアフリカの森では、ゾウが大量の植物を食べ、移動した先でその種が糞に混じって出てくることで新しい芽が生えてきます。動物園のゾウの糞を堆肥化して野菜を栽培、育てた野菜をゾウに与えることで、自然界でのサイクルを体験します。ゾウが自然界で担っている役割や、生息数が減ることによる影響について学ぶと同時に、動物を保全することの意義について考えます。

※1回目はゾウについての講義、その後学校で野菜を栽培し、2回目は育てた野菜をゾウに与えます



58 宮城教育大学防災教育研修機構(311いのちを守る教育研修機構) 震災教訓を伝え継ぎ、 未来の地域づくりに活かす

受入可能人数 **5～80人**(応相談)
所要時間 **90分～** 場所は本学キャンパス内が沿岸被災地等(応相談)

【座学・ワークショップ】

東日本大震災の被災地にある教員養成大学として、震災の経験・教訓の伝承に取り組んでいます。プログラムでは、大学教員による講義や地図等を用いた防災演習、被災地での学習を振り返るワークショップ等を行い、災害に強い持続可能な社会づくりのあり方をローカルとグローバルの視点で考えます。

1.座学(30分) 2.ワークショップ(60分)※内容は応相談
■受入可能期間／応相談 ■料金／別途相談 ■該当市町村／仙台市



60 NPO法人海族DMC ぼうさいアドベンチャー： 水辺で“安全”を楽しむために



受入可能人数 **15～20人**※水辺と座学の2班に分かれて交代制
所要時間 **90～120分**

【座学・海の体験】

「ぼうさいアドベンチャー」プログラムでは、子どもたちがライフジャケットを着用して安全な海の楽しみ方を学びます。まず背浮きを体験し、緊急時の浮力確保を身につけます。その後、救助艇に乗り込み、仲間の救助シミュレーションを行うことで、協力の大切さと冷静な対応力を養います。海での活動が安心・安全であることを体験しながら学べるこのプログラムは、子どもたちに海への敬意と水辺での安全意識を高めることを目指しています。
※ライフジャケットと安全用具は主催側で用意しますが、水着・着替え・タオル等は来訪者側でご準備ください(詳細は要確認)

■受入可能期間／4～10月
■休業日／火曜日・年末年始・お盆
■料金／4,950円(1人)※団体割引については要相談
■該当市町村／名取市

62 NPO法人川崎町・学校サポートネットワーク 茶作り体験を通して、地元の眠れる資源での 持続可能な地域活性化を学ぶ

受入可能人数 **2～8人**
所要時間 **180分**

【説明・体験】

仙台市と山形市の中間にある川崎町では、今から130年程前にお茶作りをしていましたが、その後、使われずに放っておかれていました。そのような地方の未利用資源を町の魅力を伝える資源に換えていく、地域の人を巻き込みながら行う、持続可能な地域活性化について学びます。実際にお茶作りから飲むところまで、体験していただきます。

■受入可能期間／4～10月 ■休業日／不定期
■料金／3,000円(1人) ■該当市町村／川崎町

59 尚絅学院大学 里山再生プロジェクトを通じ参加者同士の 交流・コミュニケーションを学ぶ

受入可能人数 **1～20人**
所要時間 **3時間程度**(座学60分、体験120分)

【座学・体験】

1.座学(11:00～12:00):里山再生プロジェクト～SDGsの達成に向けて行動する「地域市民」を育て、持続可能な地域社会の構築に貢献するために～
2.体験プログラム(13:00～15:00):尚絅の森で自然に親しみながら心身を育む遊びを体験する。過去の実施例:フィールド紹介・散策、伐倒見学、まき割り・丸太切り競争等

■受入可能期間／第2土曜日11:00～15:00(里山再生プロジェクト定例活動日) ■料金／500円(1人)※保険代・その他 ■該当市町村／名取市



61 岩沼みんなの家 by infocom 岩沼みんなの家のSDGs研修 ～みんなの震災伝承・防災学習～東日本大震災の教訓を未来へ



岩沼みんなの家は、伊東豊雄建築設計事務所の設計による建物です。

受入可能人数 **4～40人**
所要時間 **150～300分**(応相談)

【語り部・フィールドワーク】

東日本大震災からの復興のトップランナーと知られる岩沼市で、地域の“みんな”が集い、絆をつなぎ、交流できるよう建てられた、コミュニティ施設「岩沼みんなの家」にて、災害の対応力を高め、住み続けられるまちを作るにはどうしたらよいかを考えます。震災の教訓や、みんなの家の取り組みなどから、対話の重要性についても考えます。被災地で最も早く集団移転が行われた「玉浦西地区」や、復興のシンボル「千年希望の丘」などを巡ることもできます。

■受入可能期間／平日10:00～17:00
■休業日／火・土(直売開催日)・日・祝
■料金／1人3,000円前後(応相談)※昼食・おやつ・お土産代別途発生
■該当市町村／岩沼市



63 国営みちのく杜の湖畔公園(略称:みちのく公園) 「公園とSDGs」を学ぶ

受入可能人数 **10～60人程度**
所要時間 **120分以内**

【説明・フィールドワーク】

公園の維持管理運営業務を通して、下記のような内容を分かりやすく、「公園とSDGs」についてのプログラムをご用意しています。
1.エコキャンプみちのく内出でるゴミの分別・リサイクルへの取り組みについて
2.多くの方が楽しめるプログラムや健康増進など公園や地域の資源をいかした企画について
3.快適なパーク・ライフを支える利用サービスについて
4.公園の豊かな自然資源を保全・育成し美しい空間を演出する植物管理
■休園日／火曜日(季節によっては無休)・年末年始※エコキャンプみちのくをご利用の場合 4/1～11/30 まで利用可(休園日を除く)
■料金／資料代として200円(1人)※入園料金(小中学生無料)・駐車場代が別途必要 ■該当市町村／川崎町



64 蔵王ジオパーク推進協議会(事務局:蔵王町環境政策課ジオパーク推進室) 蔵王山麓の自然環境と 持続可能な地域づくりを学ぶ

受入可能人数 **10～60人** 所要時間 **1～3時間**

景勝地・御釜で知られる蔵王山の東麓に広がる蔵王ジオパークは、蔵王山をはじめとする3つの火山の活動によって形成された大地、その上に育まれた自然、そして、自然と共に暮らしてきた人々の歴史が刻まれています。
人と地球が共存し続けられる未来を目指して、蔵王の大地から地球の歴史を紐解き“自然と私たちとのつながり”について学んでみませんか。

1 動く大地・変わり続ける 自然との共生について学ぶ

【座学・フィールドワーク】

①蔵王山について

蔵王山の成り立ちや山麓の自然・文化、防災減災など、動く大地や火山との共生について学びます。
※フィールドワークについては別途ガイド料が必要

②「樹氷」の誕生と変化

樹氷のでき方と気候変動によって変化する生態系について学びます。
※体験は別途雪上車料金が必要 ※冬季以外はVR映像体験が可能

2 大地が育む自然と水のつながりを学ぶ

【座学・フィールドワーク】

流れる水のはたらき～蔵王の水はどこへゆく～

理科の単元学習とあわせて、蔵王が育む水のゆくえをたどります。

3 ジオパークを活用した 持続可能な地域づくりを学ぶ

【座学】

蔵王ジオパーク構想の取り組み

まちづくりの施策であるジオパークの取り組みと持続可能な地域づくりについて考えます。



全プログラム共通

■受入可能期間／通年
■休業日／土・日・祝(相談により対応できる場合有り)
■料金／応相談(ガイド料等)
■該当市町村／蔵王町

65 宮城県蔵王自然の家 自然・生命・食・環境 ～蔵王の雄大な自然の中での体験を通して、SDGsを学ぶ～

受入可能人数 **3～200人程度**※引率者必要
所要時間 **90～120分**(当日の受入状況及びプログラムにより要相談)

【自然体験】

蔵王連峰の山麓の標高486mに立地。この蔵王の雄大な自然の中、春から秋にかけては登山やハイキング、沢登り、冬はスキーやスノーシュートレッキング、歩くスキーなど、季節に応じた野外活動を行いながら、人と自然との関わりや環境問題について考えるきっかけをつかみます。また、「防災クッキング」や「ニジマスつかみ」も本所の人気プログラムで、食や命の大切さについて学ぶことができます。

■受入可能期間／通年 ■休業日／月・年末年始・年度末・年度始
■料金／要相談(体験メニューにより異なる) ■該当市町村／蔵王町



66 コカ・コーラ ボトラーズジャパン 蔵王工場見学 リサイクルや水資源保護の取り組み・ 資源を有効活用した循環型社会を学ぶ

受入可能人数 **2～40人**
所要時間 **約60分**

【工場見学・説明】

リサイクルの取り組みや製造工場水源地での森を守る活動、また資源を有効活用した循環型社会を目指す地域社会との共同の取り組みなど、見学スタッフがわかりやすく説明しております。そのほか、SDGsとの関わりを検証し、社会課題の解決に向けて様々な取り組みを進めております。※詳しい説明をご要望の際には、予約時にスタッフにご相談願います

■受入可能期間／月～金・祝日(工場休業日除く)①10:00～②13:00～③15:00～
■休業日／土・日・工場休業日 ■料金／無料 ■該当市町村／蔵王町



うらにわあとリエ

67 「一目千本桜染め」白石川沿いの一目千本桜の剪定材、倒木などを活用した染め物体験ワークショップ



【受入可能人数】 1～10人
【所要時間】 180分程度

【制作体験】

桜の枝の裁断、染料の煮出し作業、染めの体験。うらにわあとリエでは、保全のために毎年、剪定で処分される枝、または倒木などで廃棄されている桜の材料から、新しい工芸作品を生み出しています。春には数十万人が来訪する一目千本桜ですが、花だけではなくその有効な活用として、観光資源と産業の両立を目指す試みです。このワークショップでは実際の素材に触れ、作品を完成することの喜びも体験できます。

■受入可能期間／通年

■休業日／年末年始、その他は不定休

■料金／手ぬぐい2,500円・ブチストール3,500円・大判ストール5,000円 ※料金には素材の全てを含みます(シルクまたは麻素材のストール、手ぬぐいなど)

■該当市町村／大河原町

宮城県土木部河川課

69 宮城県の治水事業の歴史と日本一長い運河群

1 宮城県の治水事業の歴史と未来の川づくりの方向性を学ぶ

【受入可能人数】 20人以上 ※受講希望者にて会場等の手配をお願いしています

【所要時間】 60分～

【座学・フィールドワーク】

これまでの宮城県の治水事業を振り返るとともに、今後のみやぎの川づくりの方向について、みなさんと一緒に考えます。宮城県全域対象に出前講座「みやぎの治水事業」やフィールドワークを通じ、治水の歴史や自然災害から人命・財産・生活防衛について学べます。

■受入可能期間／平日10:00～20:00、土・日・祝10:00～17:00 ※ただし、業務の都合によりご希望に添えない場合有り ■料金／無料 ※会場使用料や有償の資料をお使いになる場合の資料代は申込者側のご負担となります

■該当市町村／宮城県全域

2 自然災害(水害)から命を守る・洪水に備えるための知識を学ぶ

【受入可能人数】 20人以上 ※受講希望者にて会場等の手配をお願いしています

【所要時間】 60分～

【座学・フィールドワーク】

近年、ゲリラ豪雨の頻発等、雨の降り方が変わってきています。水害から命を守るため、河川に関する防災情報を活用した洪水に備えるための知識等を、分かりやすく説明します。宮城県全域対象に出前講座「水害から命を守るために」やフィールドワークを通じ、自然災害から人命・財産・生活防衛について及び洪水に備える知識を学べます。

■受入可能期間／平日10:00～20:00、土・日・祝10:00～17:00 ※ただし、業務の都合によりご希望に添えない場合有り ■料金／無料 ※会場使用料や有償の資料をお使いになる場合の資料代は申込者側のご負担となります

■該当市町村／宮城県全域

(一財)丸森町観光物産振興公社

68 竹のポテンシャルと地域資源の循環を学ぶ



【受入可能人数】 10～20人

【所要時間】 約180分

【座学・体験・フィールドワーク】

宮城県丸森町は竹林が多くタケノコの名産地です。一方で多くの竹林は放置され荒れ放題で景観を損ねています。竹は繁殖力が高く成長が速いため、杉やヒノキなどの植物の林に侵入すると周囲の樹木を圧迫し日光を遮断して他の植物の成長を妨げるばかりか枯らしてしまうこともあります。また、竹の地下茎は浅く横に広がるため、大雨が降ると竹林ごと斜面から崩れて土砂災害を起こす危険もあります。このように放置すれば「竹害」と言われるほど厄介ものですが、資源と捉えれば無限のポテンシャルを秘めた有効な宝物でもあります。

放置竹林を整備することで排出された竹を①チップ化、②炭化、③イベント化など地域資源として活用し循環させる取り組みを体験します。

- 1.レクチャー(座学:厄介ものを宝に変える)
- 2.竹林体験(間伐、無煙炭化器による炭焼き)
- 3.竹チップ生ごみコンポストの紹介
- 4.竹灯籠制作体験 ※竹灯籠はお持ち帰りできます

■受入可能期間／通年

■休業日／月曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始

■料金／5,000円(1人) ■該当市町村／丸森町



3 日本一長い運河群の歴史・津波の減災効果・復興計画・利活用を学ぶ

【受入可能人数】 20人以上 ※受講希望者にて会場等の手配をお願いしています

【所要時間】 60分～

【座学・フィールドワーク】

江戸時代から明治にかけて造られた、日本一長い運河群(貞山・東名・北上運河)の歴史と、東日本大震災による津波の減災効果、運河沿線の復興計画と利活用状況など分かりやすく説明します。運河群全域対象に出前講座「日本一の長さを有するみやぎの運河群(貞山・東名・北上運河)の歴史と利活用について」やフィールドワークを通じ、歴史・多重防衛・自然環境との調和と共生・持続的な地域間連携などを学べます。

■受入可能期間／平日10:00～20:00、土・日・祝10:00～17:00 ※ただし、業務の都合によりご希望に添えない場合有り ■料金／無料 ※会場使用料や有償の資料をお使いになる場合の資料代は申込者側のご負担となります

■該当市町村／運河群エリア全域(阿武隈川から旧北上川まで49km)

伊豆沼・内沼、蕪栗沼・周辺水田、化女沼、志津川湾

70 宮城県内のラムサール条約湿地と周辺施設

“ラムサール条約”とは、

国際的に重要な湿地及びそこに生息・生育する動植物の保全等を目的とした条約です。宮城県内では4か所が条約湿地に登録されており、国際的にも貴重で珍しい場所といえます。日本で2番目に登録された「伊豆沼・内沼」をはじめ、「蕪栗沼・周辺水田」、「化女沼」は、県北部の直径約15km以内に位置し、毎年国内に飛来するマガンの約9割が訪れ、国内最大級の越冬地となっています。また、海域としては東北初、“海藻藻場”としては全国初の登録となった「志津川湾」では、“海の森や草原”が見られ、冬には希少なコクガンも訪れます。

一方、それぞれの湿地において、生物多様性の劣化や水質の悪化、外来生物の侵入等による自然環境の悪化などの課題が生じており、様々な保全活動が進められています。

それぞれに特色ある雄大な自然と多種多様な生きものたちとの触れ合いを通じて、自然と人との関わり方や共生について学ぶことができます。

各エリア共通目標

エリア:伊豆沼・内沼(栗原市エリア)

1 伊豆沼・内沼周辺の水鳥の生態や水生生物を観察し生態系の保全の重要性を学ぶ

【受入可能人数】 10～30人

【所要時間】 見学30分・体験120分～

【座学・フィールドワーク】

①渡り鳥の飛び立ち観察

「伊豆沼・内沼」を散策しながら、水鳥の生態を観察しつつ、生態系保全の重要性について学びます。

②水生生物の観察・漁師体験

淡水魚や水生昆虫などを採集しながら、豊かな水辺が私たちの稲作や漁業を支え私たちの生活や心の豊かさを支えていることを実感できます。

※宮城県伊豆沼・内沼サングチュアリセンターや栗原市サングチュアリセンターつぎだて館見学もできます

■受入可能期間／①11～2月 ②5～10月

■休業日／月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29～12/31

■料金／無料 ■該当市町村／栗原市

エリア:伊豆沼・内沼(登米市エリア)

2 伊豆沼・内沼周辺の歴史・自然環境・農業との関連性を学ぶ

【受入可能人数】 5～40人

【所要時間】 90分～

【座学・フィールドワーク】

伊豆沼周辺を散策しながら、新田開発の歴史や自然環境(渡り鳥・ハスなどの動植物)と農業との関連性について学びます。目標・ご希望に応じて農業の6次産業化の講話や郷土料理などの食農体験を組み込むことも可能です。

※登米市伊豆沼・内沼サングチュアリセンター見学もできます(月曜定休)

■受入可能期間／通年 ■休業日／年末年始

■料金／1,100円(1人) ※ソーセージの試食付き ■該当市町村／登米市

エリア:志津川湾(南三陸町)

3 コクガンの越冬地、志津川湾の自然環境の特徴を学ぶ

【受入可能人数】 5～40人

【所要時間】 120分～(応相談)

【座学・見学・体験】

海藻や海草(うみくさ)の藻場が広がり、コクガンの越冬地ともなっているラムサール条約湿地「志津川湾」の自然環境の特徴を、フィールド活動や座学、実際の生物と標本の観察を通じて実感します。※体験プログラムは希望内容に応じて決定します

■受入可能期間／通年 ■休業日／土・日(要相談)

■料金／無料 ※実習の教材費やガイド料等が必要になる場合有り

■該当市町村／南三陸町



志津川湾
ラムサール条約登録湿地
Ramsar Site Shizugawa-wan



エリア:「蕪栗沼・周辺水田」「化女沼」(大崎市)

4 大崎地域の水田農業の学習とガン類のねぐら入りの観察を通じて、水田農業の営みと共生した水田の生物多様性について学ぶ

【受入可能人数】 1～100人程度

【所要時間】 60～180分

【座学・フィールドワーク】

大崎地域では、ねぐらとなる蕪栗沼や化女沼のような大きな沼と餌場となる広大な水田が広がり、持続的に水田農業を行ってきたことから、10万羽を超えるガン類が飛来しています。広大な水田がガン類を支えていることを学びます。

1.観察の注意事項や概要説明(30分)

2.水田で採餌するガン類の観察等(30分)

3.沼でガン類のねぐら入り観察(1時間)※ガイド随伴

■受入可能期間／10月中旬～2月上旬(土・日・祝受入可能)

■料金／無料 ※ガイド料が別途発生

■該当市町村／大崎市

宮城県内の日本遺産

“日本遺産”とは

文化庁が認定した地域の歴史的な魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーのことです。各地域の魅力あふれる有形・無形の文化財群を、地域が主体となって整備活用し、国内外へ発信しています。地域活性化を図ることを目的とした、日本の文化財保護制度の一つです。

宮城県の日本遺産
「政宗が育んだ“伊達”な文化」

平成28年度認定

関係自治体：仙台市・塩竈市・多賀城市・松島町

構成文化財：登録数51 ※記載文化財以外にも紹介可能です



株式会社松観

1 「政宗が育んだ“伊達”な文化」
構成文化財をガイドの解説を通じて学ぶ

受入可能人数 1～400人

所要時間 45～70分



【解説・フィールドワーク】

日本遺産の構成文化財である国宝瑞巖寺及び五大堂の専門ガイド団体です。古来より人々の憧れの地となった「松島」の歴史背景や地域資源とのかわりについて学び、未来継承のための「まちづくり」の在り方について考え、「目標4教育に掲げる質の高い教育」を通じて持続可能な開発目標を考える視点を養うことができます。

■受入可能期間／通年[4～9月]8:30～16:00、[3・10月]8:30～15:30、[2・11月]8:30～15:00、[1・12月]8:30～14:30 ■休業日／無休

■料金／ガイド1人につき4,000円～6,000円(詳細要問い合わせ)

■該当市町村／松島町

仙臺筆筒歴史工芸館

2 江戸末期から発展した
仙台筆筒の歴史や技術に触れる

受入可能人数 2～8人

所要時間 15～30分



【座学・見学】

仙台筆筒は江戸時代の終わり頃から地場産業として発展した、宮城県を代表する伝統的工芸品です。江戸時代末期から現代にかけて製作された仙台筆筒の展示のほか、江戸時代以来、指物(木工)・漆塗り・金具それぞれの職人が守り続けてきた伝統的工芸技術を紹介した映像を上映しています。江戸時代以来の職人技が今に息づく仙台筆筒の歴史や技術に触れることができます。

■受入可能期間／通年 ■休業日／火曜日 ■料金／無料

■該当市町村／仙台市

みちのくGOLD浪漫—黄金の国ジパング、
産金はじまりの地をたどる—令和元年度認定

関係自治体：涌谷町・南三陸町・気仙沼市・石巻市・岩手県平泉町・陸前高田市

構成文化財：登録数45 ※記載文化財以外にも紹介可能です

1 「みちのくGOLD浪漫」構成文化財を
ストーリーガイドと共に現地で学ぶ

受入可能人数 20～30人程度

所要時間 60分程度～



【ガイド・説明】

日本遺産「みちのくGOLD浪漫」の構成文化財を現地において、ストーリーガイドを行いながら、「金」という資源をテーマとして、みちのくの自然を基盤として、人々がいかにかかわり、歴史を紡いできたかをお話します。地域資源と共に生きる「みちのく」が支えた日本について学ぶことで、様々な「持続可能性」に対する視点を養うと共に、「志教育」などの私たちと地域の関わり方の視点も養うことができます。

■受入可能期間／通年(日程は要調整) ■休業日／年末年始 ■料金／ガイドの移動や随行等に伴う実費(平泉観光ガイド除く) ■該当市町村／涌谷町・南三陸町・気仙沼市・石巻市・岩手県平泉町・陸前高田市

天平ろまん館

2 日本初の産金地・東大寺大仏のふるさと・
万葉北限の地の歴史を学ぶ

受入可能人数 10～100人程度※要相談

所要時間 歴史館見学30～60分、

砂金採り体験30分、

国史跡散策30～60分

(ガイドについては要相談)



【ガイド・説明】

「日本初の産金地」「東大寺大仏のふるさと」「万葉北限の地」をテーマとするわくや万葉の里。歴史館見学、砂金採り体験、国史跡散策などを通し、資源と人とのかわりについて学ぶことで産業と技術革新や、奈良東大寺大仏とのかわりを通して「世界の文化遺産の保護・保全」について考える視点を養うことができます。(ストーリーガイドと共に、天平ろまん館や黄金山神社周辺を歩いて学びます)

■受入可能期間／通年9:30～17:00(11～3月は16:30) ■休業日／無休
■料金／歴史館見学：50円(小・中・高校生10人以上の団体料金) 砂金採り体験・抹茶体験料金：天平ろまん館HP参照 ガイド料：別途相談 ■該当市町村／涌谷町

籠峯寺

3 奥州鎮護として営まれてきた
お寺の歴史と地域とのかわりを学ぶ

受入可能人数 5～20人程度※要相談

所要時間 見学30～60分程度

止観(坐禅)体験60分程度



【見学・説明・体験】

1250年「籠岳山」を聖地として護り続けてきた「籠峯寺」。「奥州鎮護」を旨として営まれてきた寺の歴史や地域とのかわりを知ること、質の高い教育をみんなに「ジェンダー平等」などについて考える視点を養うことができます。また、静かな環境での止観(坐禅)体験などを通じて、自己と世界とのつながりを再認識できます。※ストーリーガイドが同行します

■受入可能期間／体験期間：4～11月10:00～15:00 ■休業日／火曜日(葬儀等により日程を変更していただく場合あり) ■料金／止観(坐禅)体験：無料 ガイド料：要相談 ■該当市町村／涌谷町



田東山(田東山経塚群)

4 奥州藤原氏が信仰した
「田東山経塚群」行者の道を学ぶ

受入可能人数 5～40人程度※要相談

所要時間 経塚群見学30分・行者の道トレイル150分程度

【トレイル体験】

日本遺産の「経塚」をはじめ、登山ルートとして残る「行者の道」などには、昔そのままの自然や人々の生活、生業や信仰が共生する姿が色濃く残っています。プログラムを通して、持続可能な開発目標を、考える視点を養うことができます。※ストーリーガイドが同行します

■受入可能期間／4～11月頃 ■料金／ガイド料要相談

■該当市町村／南三陸町

大谷鉱山歴史資料館

5 日本屈指の金山の
資源と人との
かわりについて学ぶ

受入可能人数 1～20人程度※要相談

所要時間 30～60分



【施設見学】

明治から昭和にかけて日本屈指の金山とした栄えた大谷鉱山。実際に使われていた削岩機やトロツコ、産出された金鉱石のほか、操業の様子や従業員の生活を写した写真などを見学し、「産業と技術革新」や「持続可能な消費や生産」など資源と人とのかわりについて学ぶことができます。※ストーリーガイドが同行します

■受入可能期間／通年10:00～16:00 ■休業日／水・年末年始 ■料金／資料館：無料 ガイド料：要相談 ■該当市町村／気仙沼市

鹿折金山資料館

6 近代日本の国家的資源と人とのかわりを学ぶ



受入可能人数 1～30人※要相談

所要時間 資料館見学のみ30分、金山ウォーク120分程度

【施設見学・フィールドワーク】

近代日本の国家的資源となった「モンスターゴールド」の産出について当時の金鉱石、工具、文献などを見学し、「目標9 産業と技術革新」や「目標12 持続可能な消費や生産」など資源と人とのかわりについて学ぶことができます。※ストーリーガイドが同行し、資料館見学と周辺見学(金山ウォーク)を行います ※大型バスの乗入不可

■受入可能期間／通年10:00～16:00 ■休業日／火曜日 ■料金／資料館：無料 ガイド料：要相談 ■該当市町村／気仙沼市

うるし体験工房KURAS

7 平泉に遺るうるしの文化財や
金色堂の技術を学ぶ

受入可能人数 2～40人

所要時間 60～90分程度

【講話・制作体験】

古来より東北の特産である「うるし塗り」を体験しながら、伝統的工芸品「秀衡塗」や平泉に遺されているうるしの文化財や金色堂の技術について学び、「働きがいも経済成長も」「持続可能な産業化」「世界文化遺産の保護・保全」を考える視点を養うことができます。※体験作品は工房で乾燥後1週間～2週間後に発送

■受入可能期間／通年9:00～15:00 ■休業日／水曜日 ■料金／はし・ストラップ・スプーン各4,400円、コースター・銘々皿5,500円(作品送料が別途発生)、うるしの勉強会(お土産用の簪付)1,100円 ■該当市町村／岩手県平泉町

一般社団法人 古都ひらいずみガイドの会

8 極楽浄土を具現化した「中尊寺金色堂」で
奥州藤原氏が思い描いた浄土思想を学ぶ

受入可能人数 1～200人程度※それ以上は要相談

(ガイド1人あたり20人まで対応可)

所要時間 要相談



【ガイド】

世界遺産平泉は、平安時代後期に奥州藤原氏が平和で争いのない理想郷を求めて築いた都です。「中尊寺金色堂」や「毛越寺」などを見学し、奥州藤原文化や浄土思想を学習します。

■受入可能期間／通年 ※時間帯は要相談 ■料金／ガイド1人2時間あたり3,500円(超過1時間当たり1,000円加算) ■該当市町村／岩手県平泉町

玉乃湯「玉山金山」

9 江戸時代の金鉱資源と
人々のかわりを学ぶ

受入可能人数 2～9人程度※要相談

所要時間 90～120分



【フィールドワーク・体験】

江戸時代、仙台藩の金山として栄えた「玉山金山」。往時をしのばせる金山ウォークや金鉱石が水晶化した水晶を探すジオ体験を通して、「産業と技術革新」や「持続可能な消費や生産」など資源と人とのかわりについて学ぶことができます。※ガイドが同行します

■受入可能期間／土・日のみ ■料金／2,400円(1人) ※ガイド料・入浴料・保険料含む ■該当市町村／岩手県陸前高田市



みやぎの 震災・防災・減災学習

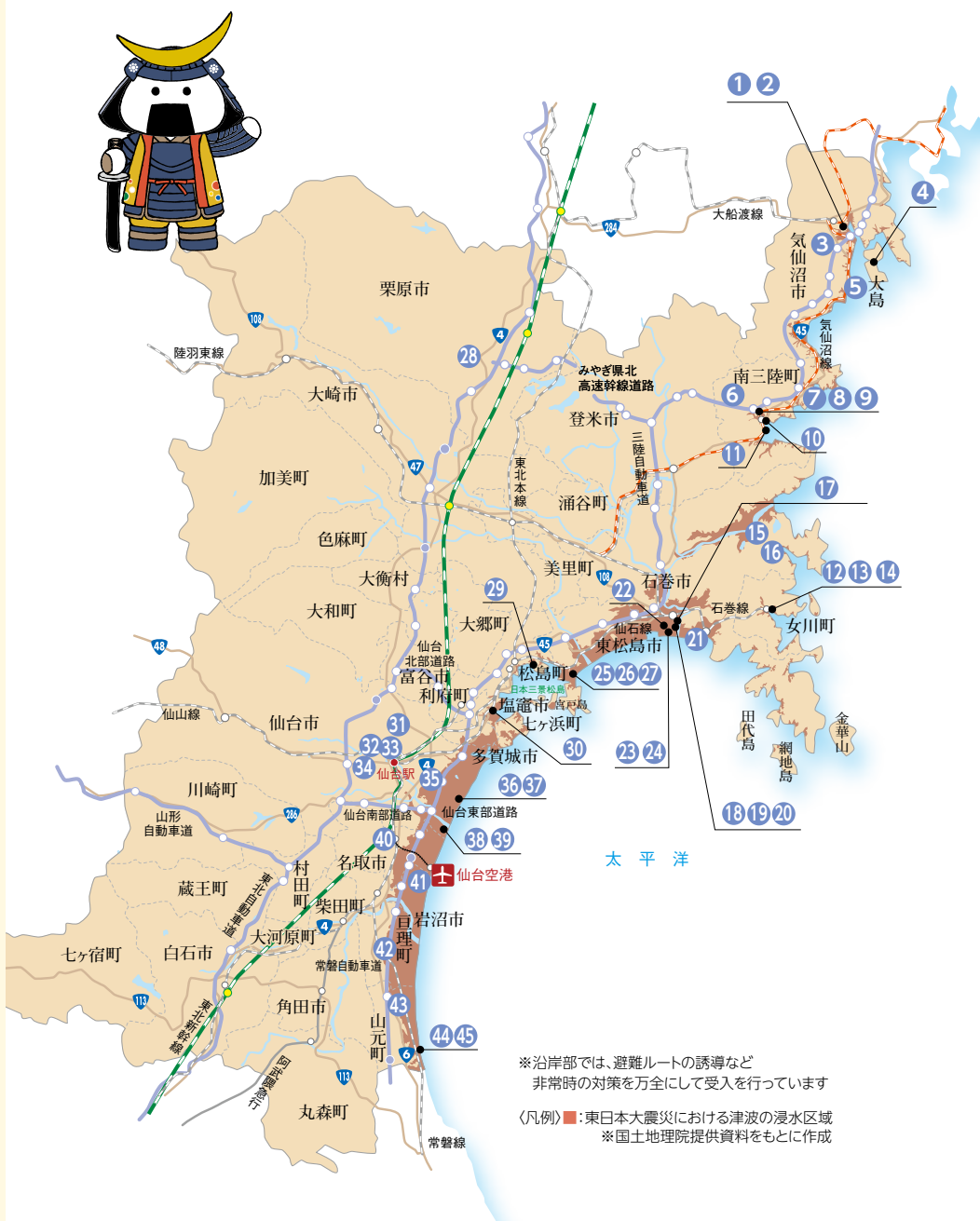
- 1 命のらせん階段(旧阿部家自宅) ……P46
2 気仙沼・本吉広域防災センター
3 リアス・アーク美術館
4 気仙沼市観光協会 大島支部
5 気仙沼市 東日本大震災遺構・伝承館
6 一般社団法人 南三陸研修センター
7 一般社団法人 南三陸町観光協会
8 南三陸町震災復興祈念公園 ……P47
9 南三陸町東日本大震災伝承館
10 高野会館
11 南三陸ホテル観洋
12 女川町まちなか交流館
13 女川町観光協会
14 震災遺構 旧女川交番
15 石巻市震災遺構 大川小学校
16 一般社団法人 雄勝花物語 ……P48
17 石巻観光ボランティア協会
18 公益社団法人
3.11メモリアルネットワーク
19 伝承交流施設「MEET門脇」
20 石巻市震災遺構門脇小学校
21 宮城エクスプレス株式会社
22 絆の駅 石巻ニューゼ
23 石巻南浜津波復興祈念公園 ……P49
24 みやぎ東日本大震災津波伝承館
25 東松島・大震災まなび車窓ガイド
26 東松島市東日本大震災復興祈念公園
27 防災教育体験宿泊施設 KIBOTCHA(キボッチャ)
28 栗原市防災学習センター
29 丸文松島汽船株式会社
30 塩竈市津波防災センター
31 みやぎ生協 東日本大震災 学習・資料室 ……P50
32 東北福祉大学
33 日本放送協会(NHK)仙台放送局 定禅寺メディアステーション
34 東北大学災害科学国際研究所
35 せんだい3.11メモリアル交流館
36 震災遺構 仙台市立荒浜小学校
37 深沼 うみのひろば
38 津波復興祈念資料館「関上の記憶」
39 名取市震災復興伝承館 ……P51
40 一般社団法人 ふらむ名取・関上震災を伝える会
41 岩沼市千年希望の丘交流センター
42 震災語り部の会ワッタリ
43 山元町防災拠点・山下地域交流センター
44 山元町震災遺構 中浜小学校
45 やまもと語りべの会

平成23年3月11日に起きた東日本大震災の巨大津波に襲われた宮城県沿岸部では復興が進み、防潮堤や幹線道路の整備、そして新たな町並みが生まれています。

一方、歳月の経過とともに「震災の風化」も危惧され、被災地では震災の語り部活動や震災遺構の公開などが行われています。

「災害は忘れた頃にやってくる」。不意の災害に向けて、普段からの防災・減災への備えが欠かせません。沿岸部での学習を通して、「命の尊さ」や「備えの大切さ」、「自助・共助の精神」などを学んでください。

※各施設のご紹介は概要のみにとどめています。体験時間・予約の有無・料金・団体割引などの詳細は事前にご確認ください。



※沿岸部では、避難ルートの誘導など非常時の対策を万全にして受入を行っています
(凡例) ■: 東日本大震災における津波の浸水区域 ※国土地理院提供資料をもとに作成

1

命のらせん階段(旧阿部家自宅)
〈震災伝承施設第3分類〉

10人~
(要相談)
60分
(要相談)

電話 0226-23-1313
メール info@kesenuma-plaza.co.jp
https://www.pkanyo.jp/

(株)阿部長商店の創業者の元自宅にある外付けのらせん階段は、1960年5月のチリ地震の津波で多くの人を失った事を教訓に、東日本大震災の5年前に阿部会長が屋上を避難場所とできるよう設置されました。日頃から避難訓練を行っていた結果、震災当日は30名の命が救われたことから「命のらせん階段」と名づけられました。

■期間/通年 ■時間/9:00~17:00(要相談)
■料金/語り部バス1台5,000円 ■休み/無休
■住所/気仙沼市内の脇2丁目133-1

3

リアス・アーク美術館
「東日本大震災の記録と津波の災害史」

20~70人
60~90分

電話 0226-24-1611
http://www.riasark.com/

リアス・アーク美術館では、東日本大震災発生直後から震災被害記録調査活動を行い、そこから得た資料を常設展示しています。「東日本大震災をいかに表現するか」、「地域の未来のためにどう活かしていくか」というテーマで、写真203点、被災物155点、歴史資料等137点を収めています。

■期間/通年 ■時間/9:30~17:00(入館は16:30まで) ■料金/一般700円、大学専門学生600円、高校生500円、小中学生350円(1F・2F常設展示共通チケット) ■休み/月・火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始、メンテナンス休館 ■住所/気仙沼市赤岩沢138-5

5

気仙沼市 東日本大震災遺構・伝承館

120人
(120人以上は要相談)
90分~

電話 0226-28-9671
http://www.kesenuma-memorial.jp/

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館は、将来にわたり震災の記憶と教訓を伝え、警鐘を鳴らし続ける「目に見える証」として整備された施設です。施設を見学することにより、東日本大震災を「他人事から自分事」に置き換え、いつ起こるか分からない災害に対する心構えを養うことができます。防災・減災を学べる体験プログラムとして、見学した後に心に残り、防災意識の向上につながる啓発の場として「語り部ガイド」「ふりかえりワークショップ」などをご用意しています。

●語り部ガイド: 東日本大震災の記憶をもとに様々な職種・知識・経験を持った語り部が震災の教訓を語り継いでいきます。また、地元中高生による語り部も行っております(要相談)。
●ふりかえりワークショップ: 今見たもの、聞いたものは「すごい」「おそろしい」だけでは終わらせず、見学した後に、自分の生活におきかえて考えてもらいます。

■期間/通年
■時間/[4~9月]9:30~17:00(最終受付16:00)、[10~3月]9:30~16:00(最終受付15:00) ■料金/一般600円、高校生400円、小中学生300円
■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日) ■住所/気仙沼市波路上瀬向9-1

2

気仙沼・本吉広域防災センター
「地震・津波発生のメカニズムを解説」

1~60人
60~90分

電話 0226-22-6688
https://km-fire.jp

震災の恐ろしさや地震・津波発生のメカニズムを分かりやすく解説したパネルや防災用具などを展示しており、災害への備えについて学ぶことができます。体験室では、地震や煙避難の体験もできます。

■期間/通年 ■時間/9:00~16:00 ■料金/無料
■休み/月曜日、12/28~1/7
■住所/気仙沼市赤岩五駄崎43-2

4

気仙沼市観光協会 大島支部
「震災・防災講話」

1~100人
60分

電話 0226-28-3000
http://www.oshima-kanko.jp/

東日本大震災による津波では島が二つに分かれ、昔からの伝承が証明され津波の恐ろしさを改めて感じました。地震、津波そして山火事と次から次へと押し寄せる被害…。災害から自らの命を守る大切さ、命の尊さを被災した気仙沼大島で学んでみませんか。地元のガイドにより震災の様子、災害時における対応や身の安全の確保を学びます。人数が多数の場合はご相談ください。

■期間/通年 ■時間/9:00~16:00
■料金/ガイド1人5,000円(1~50人まで※51人以上1人100円×人数プラス)
■休み/不定休 ■住所/気仙沼市浦の浜151-2

6

一般社団法人 南三陸研修センター
「災害時シミュレーションプログラム」

10~30人
4時間

電話 0226-25-9501
https://ms-iriyado.jp/

今後起こりうる地震を想定し、シミュレーションするプログラムです。もし、あなたが学校にいたときに地震が起こったら…そのままそこが避難所になったら…あなたはどんな行動をとりますか?ロールプレイ後は、実際に避難所を経験した地元住民の方に実体験を語ってもらいます。ノウハウを学ぶのではなく、心構えをすることで災害に備えるプログラムです。

■期間/通年 ■時間/9:00~17:00
■料金/3,500円(1人) ■休み/8/13~8/16、12/29~1/3
■住所/南三陸町入谷字鏡石5番3

7

一般社団法人 南三陸町観光協会
「語り部による学びのプログラム」

10~200人
(200人以上は要相談)
60~150分

電話 0226-28-9215
https://www.m-kankou.jp/educational-travel/

平成23年3月11日の東日本大震災当日、そしてその後不自由な環境下で生活してきた人々の様子は、震災を生で経験したこの町の住民にしか語ることができません。被災者が直面している現状や、復興に向けての歩み、教訓などを話します。南三陸町で実際に目で、そして耳で感じてください。

■期間/通年 ■時間/9:00~16:00開始まで ■料金/[講話+バス案内]20人まで1団体19,800円、21人以上は1人毎に990円追加 ※高校生以下の学生割引料金 ※講話会場費別途 ■休み/年末年始 ■住所/南三陸町志津川五日町200-1

8

南三陸町震災復興祈念公園 「犠牲者への追悼と震災を伝える場所」

10~120人
※プログラムにより異なる
60~150分
※プログラムにより異なる

電話 0226-28-9215 (一社)南三陸町
観光協会
https://www.m-kankou.jp/educational-travel/

南三陸町震災復興祈念公園は2020年10月13日に東日本大震災で甚大な被害を受けた南三陸町の中心エリアに完成しました。南三陸さん商店街と公園をつなぐ橋も開通し、旧町防災対策庁舎や町の犠牲者名簿を安置した石碑が立つ「祈りの丘」は、犠牲者への追悼と震災を伝える場となっております。※復興祈念公園に立ち寄るプログラム・語り部による学びのプログラム、まちあるき語り部



写真提供: 南三陸町観光協会

■期間／通年 ■時間／〔体験プログラム〕9:00~16:00開始まで
■料金／お問い合わせください ■休み／〔体験プログラム〕年末年始
■住所／南三陸町志津川五日町200-1 (一社)南三陸町観光協会

9

南三陸町東日本大震災伝承館 「南三陸3.11メモリアル」

ラーニングシアター
(有料エリア) 50人
有料エリア60分
(しゅらシアターの場内)

電話 0226-28-9215
HP https://m311m.jp/
メール m311m@m-kankou.jp

南三陸町が東日本大震災で被災した体験を伝えると共に、防災・減災について自分ごととしてみなさんに考えていただくきっかけを提供するラーニング施設です。住民が震災で経験したことを伝え、体験者の思いに触れることができる展示やプログラムに工夫を凝らしています。命を守るために、防災に対する「答え」を見つけないのではなく、「もしも〇〇だったら」と問い続けることがより重要だということを、この施設で体感していただけます。



写真提供: 南三陸町観光協会

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／レギュラープログラム: 一般・大学生、1,000円(800円)、高校生800円(600円)、小中学生500円(400円) ショートプログラム: 一般・大学生600円(500円)、高校生500円(400円)、小中学生300円(200円) ※ () 内団体料金 ※ 詳細はお問い合わせください
■休み／火・年末年始(12/29~1/3) ■住所／南三陸町志津川五日町200-1

10

高野会館 〈震災伝承施設第3分類〉

10人~
(要相談)
70~120分
(要相談)

電話 0226-46-2442
メール minamisanriku@kanyo.co.jp
https://www.mkanyo.jp/

東日本大震災当時、スタッフの判断により327名の高齢者や近隣住民と犬2匹の尊い命が救われた震災伝承施設です。当時の地上レベルや津波浸水高を実感でき、屋上からは南三陸町の現状を一望できます。これまで皇室関係者、官僚等をはじめ国内外から47万人以上の方が来館し、自然災害の脅威や防災減災の大切さを伝えています。



■期間／通年 ■時間／8:00~17:00(要相談)
■料金／語り部バス1台5,000円 ■休み／無休
■住所／南三陸町志津川字汐見町32-1

11

南三陸ホテル観洋 「語り部バス」

バス
1~10台
60~90分
時間短縮の場合は要相談

電話 0226-46-2442
https://www.mkanyo.jp/

被災した私たちが、その体験や教訓を伝え、防災意識を高めるために「語り部バス」を運行しています。町の様子を見て回るだけではわからないため、震災の風化を防ぎ後世に教訓を伝えるための「語り部バス」です。〈第3回ジャパン・ツーリズム・アワード大賞受賞〉※累計47万人にご利用頂いています(2024年10月現在)



■期間／通年 ■時間／8:00~日没まで
■料金／バス1台につき5,000円 ■休み／無休
■住所／南三陸町志津川黒崎99-17

12

女川町まちなか交流館 「女川町の歩みを紹介」

1~160人
20~120分

電話 0225-24-6677

女川駅から海に向かって徒歩約3分の場所にあります。ホール・会議室は講話や製作体験などに利用できます。ロビーには女川町の年表と東日本大震災から現在までの歩みをパネルや模型で展示しています。※昼食の会場としても利用できます



■期間／通年 ■時間／9:00~21:00 ■料金／パネルなど展示見学は無料。他に施設使用料別途。使用する部屋・使用内容によって料金が異なる。
■休み／第2・4火曜日、年末年始 ■住所／女川町女川2丁目65番地2

13

女川町観光協会 「減災を意識した持続可能なまちづくり」

バス2台まで
10~80人
60分~

電話 0225-54-4328
https://www.onagawa.org

生まれ変わった女川町を共に巡りながら、震災時の様子、震災前後の街並みの変化などをガイドします。さらに、自分の住んでいる町で災害が起きたら、どのような被害があるかなど、考える機会となるよう案内に努めています。行程や学習の目的、お時間によって内容を調整いたします。



■期間／通年 ■時間／10:00~16:00 ■料金／20人までの場合〔まち歩き案内のみ〕11,000円、〔講話のみ〕16,500円、〔バス車窓案内+まち歩き案内〕22,000円、〔バス車窓案内+まち歩き案内+講話〕33,000円※時間、20人以上の料金はお問い合わせください ■休み／無休 ■住所／女川町女川二丁目16-5

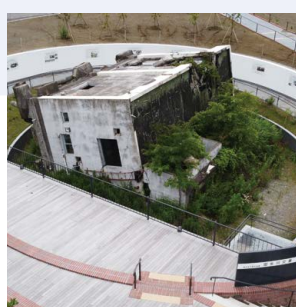
14

震災遺構 旧女川交番 「津波の脅威を後世に伝える」

1~40人
30分

電話 0225-54-4328
https://www.onagawa.org
(一般社団法人 女川町観光協会)

旧女川交番は東日本大震災時の大津波の引き波により土台の杭が引き抜かれ横倒しになったと考えられています。東日本大震災の記憶と教訓、絶望から立ち上がった人々の復興の歩みを後世に引き継ぐとともに、二度と同じ悲しみや苦しみを味わうことの無いように願い、震災遺構として保存しています。



■期間／通年 ■時間／終日見学可能、〔語り部ガイド対応〕10:00~16:00(要予約)
■料金／見学無料※語り部ガイド申込時は有料 ■休み／無休
■住所／女川町海岸通り1(海岸広場内)

15

石巻市震災遺構 大川小学校 「震災をめぐる事象と教訓」

屋外
制限なし 60人程度
60分

電話 0225-24-6315
https://www.ishinomakiikou.net/okawa/

校舎を中心とした遺構はフェンスの外から見学することができ、その周囲には解説パネルとメッセージを設置しています。併設する大川震災伝承館では、震災前後の写真等のパネルや地域模型、実物資料を展示し、震災をめぐる事象と教訓を伝えます。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／無料 ■休み／大川震災伝承館:水曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3)
■住所／石巻市釜谷字釜島94

16

一般社団法人 雄勝花物語 「ボランティアの受け入れと防災学習」

10~80人
90~180分

携帯 090-9037-4593
FAX 0225-98-5039
メール hirotoku3920@voice.ocn.ne.jp
http://ogatsu-flowerstory.com/

本団体の活動拠点の雄勝ローズファクトリーガーデンでは、教育旅行生の被災地ボランティア活動を受け入れています。作業内容はガーデン整備、北限のオリーブの堆肥入れ等です。また被災後の地域課題である移転元地の利活用事業に取り組んでおり、SDGsに最適な学びを提供しています。さらに3.11の避難体験から教訓を導き、首都直下地震や南海トラフ地震津波に対応した防災教育を提供しています。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／ボランティア1人100円、現地案内・震災語り部・防災教育・体験教室は要相談 ■休み／年末年始 ■住所／石巻市雄勝町雄勝字味噌作3-2 雄勝ローズファクトリーガーデン(震災遺構大川小学校より車で5分)

18

公益社団法人 3.11メモリアルネットワーク

電話 0225-98-3691 https://311support.com

語り部と歩く3.11(震災遺構／伝承館)

「震災遺構門脇小学校」と「みやぎ東日本大震災津波伝承館」の周辺には、震災前は約4,500名の暮らしがあり、施設外には3.11の経験と未来への願いがまつまっています。施設の展示見学だけでなく、かつての街並みや暮らしがあった場所に訪れ、あの日の避難経路の一部をガイドと共に登る追体験などを通して、3.11前後の記憶と教訓にふれてみませんか。



https://311support.com/training/311memorial-walk

語り部と歩く3.11(語り部の想いに触れる)

120人
120分

語り部と一緒に石巻南浜津波復興祈念公園やその周辺を歩く体験型の特別プログラムです。震災前は約1,800世帯もの暮らしがあった公園やその周辺を1班約20名で歩いてご案内。語り部が被災した地域や避難した現場と一緒に立ち、悲しみや後悔、未来への願いなどの思いに触れることで「これから、自分にできること」に向き合います。



https://311support.com/training/311memorial-walk

■期間／通年 ■時間／10:00~16:00 ■料金／高校生以下990円(基本料金) ■休み／年末年始 ■住所／石巻市門脇町5丁目1-1

21

宮城エキスプレス株式会社 「石巻3.11あすのためのミュージアム」

1~100人
30~120分

電話 0225-95-1000

2013年、石巻市から津波避難ビル協定事務所として認定されました。「石巻3.11あすのためのミュージアム」を5階フロアに開設し、震災に関する各新聞や写真、防災グッズなどを展示しています。屋上にはヘリポートが設けられ、防災時の備えも行っています。



■期間／通年 ■時間／8:30~17:00
■料金／無料 ■休み／年末年始
■住所／石巻市魚町2-1-2

17

石巻観光ボランティア協会 「石巻・大震災まなびの案内」

バス5台まで
1~150人
90~120分
150~180分コース

電話 0225-93-6448 (一般社団法人
石巻観光協会)
https://i-kanko.com

東日本大震災後、「石巻・大震災まなびの案内」として、団体・個人の方々のバスや乗用車での車中案内、まち歩きを開設。被災状況や当時の体験など震災を語り、災害時に最も重要な「防災への意識と心得」、「命の大切さ」、「防災教育活動」の向上につなげていくプログラムを組み、案内活動をおこなっています。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／コースにより異なる※HP料金表参照。有料施設の案内は別途 ■休み／お盆・年末年始
■住所／石巻市中央2丁目11-21 一般社団法人 石巻観光協会内

19

伝承交流施設「MEET門脇」 「あの日の行動から避難の必要性を体感」

1~80人
30~60分

電話 0225-98-3691 (3.11メモリアル
ネットワーク)
https://311support.com/learn311/meetkadowaki

「MEET 3.11, Act for the Future/3.11でつながろう 未来のために動き出そう」をコンセプトに2021年3月に開設。2面のシアタールームでは、「あの日」の100人の行動から避難の必要性を体感できる他、3.11を知らない子ども達へ、漫画動画やクイズによる学びを提供します。この施設を核に、隣接する復興祈念公園や震災遺構と地域の語り部を組み合わせた学習要望を繋いでいきます。



■期間／通年 ■時間／10:00~17:00(最終入館16:30)
■料金／300円(高校生以下は無料) ■休み／水・年末年始
■住所／石巻市門脇町5丁目1-1

20

石巻市震災遺構門脇小学校 「津波火災の痕跡を残す唯一の震災遺構」

800人程度
60~90分

電話 0225-98-8630
https://www.ishinomakiikou.net/kadowaki/

遺構(本校舎)は外通路から教室内部を見学することができ、津波の威力や津波火災の恐怖さを体感できます。併設する展示館では、証言や映像、石巻に繰り返し津波が襲っていたことを示す大地の記録などを展示しています。また、実際に使用された応急仮設住宅に入ることができます。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 最終入館時間: [2~10月] 16:00、[11~1月] 15:30 ■料金／大人600円、高校生300円、小・中学生200円※小学生未満無料、20人以上は団体料金(各100円引き) ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3) ■住所／石巻市門脇町四丁目3番15号

22

絆の駅 石巻ニューゼ

20人
1時間程度

電話 0225-95-5231
メール newsee@hibishinbun.com

石巻地方で100年以上夕刊を発行している石巻日日新聞社による震災伝承施設です。東日本大震災で新聞の印刷ができない状況でも、6日間、手書きの壁新聞を制作して避難所の人たちに地域情報を届けました。館内に展示している壁新聞(実物)や、当時の報道写真等を通して、災害時の情報の重要性や、信頼される情報のあり方などを伝えています。



■期間／通年 ■時間／10:00~16:00 ■料金／見学のみは無料、講話希望の場合は一般1,100円、大学生以下550円 ■休み／日曜日・年末年始、その他臨時休館あり ■住所／石巻市双葉町8-17 石巻日日新聞社2階

23 石巻南浜津波復興祈念公園
「追悼の想いと記憶と教訓を後世へ」

お問い合わせ
ください
30~90分程度

電話 0225-98-7401 ※公園利用に
関すること
https://ishinomakiminamihama-park.jp

本公園は、東日本大震災により亡くなられた方々の追悼、震災の記憶と教訓の後世への伝承、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信を目的とした復興祈念公園です。祈りの場や追悼の広場のほか公園全体を眺望できる一丁目の丘、善海田池などがあり、また、本公園内の「みやぎ東日本大震災津波伝承館」では、宮城県と国が震災伝承のための展示をしています。園内には駐車場3箇所(350台分うち大型用12台)。
■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(ただし、4~9月の期間は18:00まで)
■料金／入園無料 ■休み／無休(みやぎ東日本大震災津波伝承館についてはP49をご確認ください) ■住所／石巻市南浜町二丁目1-56



24 みやぎ東日本大震災津波伝承館

40人程度
(要相談)
60~90分

電話 0225-98-8081 ※展示見学に
関すること 0225-98-7401 ※公園利用に
関すること
https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/densho/miyagi-denshokan.html

リアルな津波の映像や被災者の証言により、津波から命を守るためには「逃げるしかない」ことを訴える映像をはじめ、県内の震災伝承施設や語り部活動を行なう団体等のほか、震災を契機に生まれた地域の復興に関する取組等を紹介するなど、被災の状況や津波から尊い命を守るための教訓等をパネルや映像を用いて伝えます。
■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/4) ※ただし毎月11日は曜日・祝日に関わらず開館
■住所／石巻市南浜町2丁目1-56 石巻南浜津波復興祈念公園内



25 東松島・大震災まなび車窓ガイド
「支援に感謝。車窓から見る被災地の姿」

バス4台まで
90分

電話 0225-25-7319 (KIBOTCHA)
https://kibotcha.com/

被災した人々が訪問者に対し、震災当時の惨状、体験談、命の尊さ、そして日本全国からいただいた支援に対する感謝の思いを伝えています。被災地の見学は、車窓からの案内が基本です。天候などに応じて、途中下車も可能です。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:00(季節により変更あり)
■料金／ガイド1人5,500円 ■休み／年末年始
■住所／東松島市野蒜字亀岡80



26 東松島市
東日本大震災復興祈念公園

1~30人
(震災復興伝承館)
30~60分

電話 0225-86-2985 (東松島市震災復興伝承館)
http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/

東松島市東日本大震災復興祈念公園は、震災で亡くなった方々への鎮魂と震災の記憶を広く後世に伝える施設として、慰霊碑が建つ広場、旧野蒜駅を改修した震災復興伝承館、震災遺構として旧野蒜駅のプラットホームなどを含んだ公園となっております。震災復興伝承館では、写真パネルによる震災からの復興の歩みや、震災当時の映像や体験談を視聴することができます。
■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／無料
■休み／第3水曜日・年末年始
■住所／東松島市野蒜字北余景56-36



27 防災教育体験宿泊施設
KIBOTCHA(キボッチャ)

お問い合わせ
ください
120分

電話 0225-25-7319
http://kibotcha.com

東日本大震災により津波被害を受けた旧野蒜小学校跡地を利用した防災エデュテインメント施設です。
「KIBOTCHA」の名前は「希望」+「防災」+「Future(未来)」を意味し、防災をテーマに子供たちが楽しく学ぶことができます。

■期間／通年 ■時間／10:00~17:00(最終受付16:00)
■料金／2,200円~(防災教育) ■休み／ホームページで公開
■住所／東松島市野蒜字亀岡80



28 栗原市防災学習センター
「防災に対する意識の向上」

2~30人
60~120分

電話 0228-22-8511
http://www.kuriharacity.jp/

各種体験ゾーンがあり、地震や火災などの災害を体験しながら学習することができます。防災に対する意識を高めることができます。

■期間／通年 ■時間／9:30~16:00 ■料金／無料
■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始
■住所／栗原市築館字留場中田111-1 栗原市消防庁舎内1F



29 丸文松島汽船株式会社
「震災から復興~海の語り部」

10~300人
40~50分

電話 022-354-3453 (松島)
電話 022-365-3611 (塩釜)
https://www.marubun-kisen.com/

東日本大震災を風化させることのないよう、地元でしか聞けない当時の話を遊覧船内で伝えています。教育旅行では「明日という日は当たり前に来る訳じゃない」という事から、人と人の繋がりが如何に大切かを話します。

■期間／通年 ■時間／9:00~15:00(時間外は要相談)
■料金／1,050円(生徒・教職員) ■休み／無休
■住所／松島町松島字町内98-1 松島海岸レストハウス2番窓口



30 塩竈市津波防災センター
「パネルや映像で震災の記録を伝える」

要相談
30~60分

電話 022-794-7232
https://www.city.shiogama.miyagi.jp/soshiki/9/2479.html

震災発生からの1週間にフォーカスし、当時の市民の生活などを1日ごとにとまとめたパネルや映像を使って震災の記録を伝え、その経験から得た防災のポイントをわかりやすく学べる施設です。

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／無料 ■休み／月曜日・第2火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3)、臨時休館あり
■住所／塩竈市港町1丁目4-1



31 みやぎ生協
東日本大震災 学習・資料室

20人程度
30~40分

電話 022-374-8531
https://www.miyagi.coop/

「東日本大震災」を決して忘れず、そしてみやぎ生協がこの震災に際し取り組んだことを伝えるために2013年に設置。被害状況を数値と写真で展示しています。生きるためにどう行動したかを伝えています。シアタールームを設置。震災以降のみやぎ生協の復旧・復興の歩みや、被災者支援の活動をまとめたビデオをご覧ください。

■期間／通年 ■時間／10:00~17:00 ■料金／無料
■休み／館内展示施設:日・祝・年末年始・お盆
■住所／仙台市泉区八乙女4-2-2



33 日本放送協会(NHK)仙台放送局
定禅寺メディアステーション

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください

電話 022-211-1001
https://nhk.jp/sendai

「東日本大震災の事実や記憶、経験や教訓を伝えること」をコンセプトに、地震発生から72時間の総合テレビの映像を視聴できるコーナーや、被災地の歩み、復興の経過を長期的に記録した「定点映像」、その場にいるかのように被災地の状況を知ることができるVR映像の体験コーナー等があります。
■期間／通年 ■時間／10:00~17:00 ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝日の場合は翌日)・12/29~1/3 ■住所／仙台市青葉区本町2-20-1 ※団体見学は、事前予約が必要です。お電話でお申し込みください ※見学については事件事故等対応ができない場合、予告なく中止・変更することがありますので、ご了承ください。詳しくは電話でお問い合わせください。



35 せんだい3.11メモリアル交流館
「大震災の記憶と経験を紡ぐ」

1~60人
30~60分

電話 022-390-9022
https://sendai311-memorial.jp/

東日本大震災の被害の状況や復興への取り組みについて紹介するとともに、仙台市東部沿岸地域の「かつて」と「いま」を伝える施設です。常設の展示に加え企画展やイベントを開催しており、様々な切り口から震災について知ることができます。 ※自由見学(展示の説明を希望する場合や団体での訪問は要連絡)

■期間／通年 ■時間／10:00~17:00 ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日(土・日・祝を除く)・年末年始(12/29~1/4)
■住所／仙台市若林区荒井字沓形85-4(地下鉄東西線荒井駅舎内)



37 深沼 うみのひろば
「360°・180°VR映像で学ぶ防災・減災学習」

お問い合わせ
ください
30分~

メール support@fukanuma-uminohiroba.jp(事務局:(一社)あんしん・すまいくらし支援機構)

東日本大震災による壊滅的な被害で災害危険区域となった深沼海岸エリア。かつては松林や水田に囲まれ、約800世帯が暮らし、深沼海水浴場には多くの人が訪れました。この地域が再び、多様な人々の笑顔あふれる場所になってほしいとの願いを込めて、当施設は誕生しました。震災の記憶継承と防災・減災の啓発を目的に、東北福祉大学監修VR映像を活用したプログラムを提供。福祉大生がレクチャーする講座もあります。(応相談)ご希望の時間に合わせたプログラムの構成や昼食など、是非お気軽にご相談ください。

■期間／通年 ■時間／10:00~17:00 ■料金／スタンダードプログラム550円(1人)他
■休み／年末年始、他施設休業カレンダーによる
■住所／仙台市若林区荒井字中丁19番(地番)他※震災遺構荒浜小学校から徒歩約8分



32 東北福祉大学
「学生交流による防災・減災学習プログラム」

10~120人
お問い合わせ
ください

電話 022-265-8722(みやぎ教育旅行等
コーディネーター)
https://miyauinfo.info/search/page11.html

日本各地で発生した災害被災地でのボランティア経験を活かし、学生が市民との協働や専門家の知見を交え考案した防災・減災学習メニューを、学生の指導で実施します。東日本大震災で、県内ほとんどの避難所で実施されたエコノミークラス症候群予防体操「さんあい体操」など、楽しく防災を学べます。また、震災を経験した学生による語り部も行っています。
■期間／通年 ■時間／10:00~17:00
■料金／無料 ■休み／土・日・祝、大学の行事等がある日
■住所／仙台市青葉区国見1丁目8-1



34 東北大学災害科学国際研究所
「みちのく震録伝」

10~100人
(100人以上は要相談)
90~120分

電話 022-268-9568
(公財)仙台観光国際協会
http://shinrokuden.irides.tohoku.ac.jp/

東北大学災害科学国際研究所では、全世界の自然災害の被害軽減に向けて、日々、世界最先端の研究を行っております。「みちのく震録伝」プロジェクトでは、東日本大震災をはじめとする近年の自然災害に対する経験と教訓をテーマに研究をしております。講義では、研究成果をもとに児童・生徒の習熟度に応じた構成で、防災・減災への講義を行います。
■期間／通年 ■時間／8:30~17:00 ■料金／40人以上の場合5,000円(会場使用料) ※別途、資料印刷代等で費用発生する場合あり
■休み／土・日・祝 ■住所／仙台市青葉区荒巻字青葉468-1



36 震災遺構 仙台市立荒浜小学校
「津波の威力や脅威を伝え、防災・減災の意識を高める」

1~150人
程度まで
30~90分

電話 022-355-8517
https://arahama.sendai311-memorial.jp/

東日本大震災において、児童や教職員、住民ら320人が避難し、救出された荒浜小学校を震災遺構として公開しています。校舎の被害状況、被災直後の様子を伝える写真の展示や、地震発生から避難、津波の襲来、そして救助されるまでの経過を映像で振り返るとともに、荒浜地区の歴史や文化、荒浜小学校の思い出なども紹介しています。

■期間／通年 ■時間／9:30~16:00(7~8月は9:30~17:00) ■料金／無料
■休み／月曜日・第4木曜日(祝日を除く)・年末年始(12/29~1/4) ■住所／仙台市若林区荒浜字新堀端32-1 ■その他／館内案内を希望する際は事前にご予約ください



38 津波復興祈念資料館「関上の記憶」
「津波で学んだことは忘れない」

1~200人
50~90分
(プログラムによって異なる)

電話 022-738-9221
http://tsunami-memorial.org

「関上の記憶」は東日本大震災から考える「いのちの大切さ」を伝える津波復興祈念資料館です。今回の震災でたくさんの方が亡くなり、痛切に知らしめられた「いのちの大切さ」。次世代を担う子どもたちへ、地元で被災をした語り部による「関上案内ガイド」や「語り部講話」などの震災学習を積極的に実施しています。

■期間／通年 ■時間／[月・火・水・金・土] 10:00~15:00、[日・祝] 9:00~15:00
※開館日、時間外要相談 ■料金／入館料無料、プログラムは5,000円~
■休み／木・年末年始(11日は木でも開館) ■住所／名取市関上東3丁目5-1



39 名取市震災復興伝承館

56人
(映像視聴座席数)
30分

電話 022-393-6520
メール info@natori-denshoukan.jp
https://www.natori-denshoukan.jp/

東日本大震災の記憶と教訓を、世界各地そして後世に伝承し、震災を風化させることなく、防災意識を醸成していくことを目的とした施設です。震災以前の閑上の街のジオラマ、「復興へのあゆみ」の展示、自然災害や防災について学べる展示や水圧体感ドア5分間の映像など御覧いただけます。

■期間/通年 ■時間/[4~11月]9:30~16:30、[12~3月]10:00~16:00
■料金/無料 ■休み/火曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3
■住所/名取市閑上東1丁目1-1



40 一般社団法人 ふらむ名取・閑上震災を伝える会 「震災からの学び・教訓を伝えます」

バス3台まで
150人
50~150分

FAX 022-382-6210 電話 090-3583-1359

メール yuriage11@gmail.com

http://yuriage1.blog.fc2.com/

(※申込みはブログの申込みフォームに必要事項を記入し、送信してください。)

東日本大震災による壊滅的な被害を受け、復興を遂げる名取市閑上を震災から学んだ・感じたこと・教訓をポイントとなる場所で震災前や後の写真を使い、6.3mの日和山・メモリアル公園・震災復興伝承館などを見学します。

■期間/通年 ■時間/[4~10月]9:30~17:00、[11~3月]10:00~16:00 ■料金/①50分 5,000円(日和山・メモリアル公園)、②90分 7,000円(震災復興伝承館・日和山・メモリアル公園) ■休み/不定休※震災復興伝承館は火曜日休館 ■住所/名取市大手町5-6-1(名取市市民活動支援センター内)



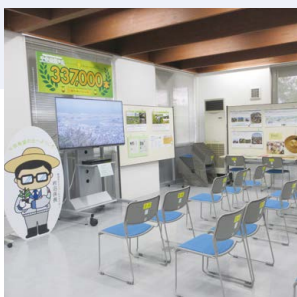
41 岩沼市千年希望の丘 交流センター

30人
映像視聴
13分と18分の2種類

電話FAX 0223-23-8577
メール kouryu@city.iwanuma.miyagi.jp
http://sennen-kibouno-oka.com/

「千年希望の丘」相野釜公園内にある交流センターは、震災の記録・記憶の伝承と防災学習や育樹活動の拠点施設としての役割を担っています。震災時の状況や復興の取り組み等のパネル展示の他、防災学習関連の多言語動画も上映しています。また、震災語り部(要予約)による園内ガイドができます。

■期間/通年 ■時間/9:00~17:00 ■料金/入館無料 ■休み/火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/26~1/7) ■住所/岩沼市下野郷字浜177番地 ■その他/[震災語り部ガイド]所要時間:60~90分 ガイド1人当たり対応人数:30人まで 料金:語り部1人あたり3,000円



42 震災語り部の会ワタリ 「震災の記憶を語り継ぐ」

10人以上
(10人以下の場合、別途相談)
60~90分

電話 0223-34-0513(亘理町観光協会)

http://www.datenawatari.jp/

東日本大震災において、亘理町は震度6弱を観測。それに伴う大津波で町の約48%が浸水、306名もの尊い人命が失われました。このような悲劇を2度と繰り返してはなりません。震災の記憶を後世に語り継ぐことにより、多くの方に防災意識を持っていただくことを目指しています。

■期間/通年 ■時間/9:30~16:00 ■料金/バス1台につき5,000円 ■休み/年末年始 ■住所/亘理町字悠里1番地



43 山元町防災拠点・山下地域交流センター 「防災拠点の機能と役割」

5~40人
30~90分

電話 0223-37-5592
FAX 0223-37-5593
https://www.town.yamamoto.miyagi.jp/soshiki/20/23848.html

防災拠点と交流拠点の二つの機能を併せ持つ施設であり、あらかじめ避難所を想定して建設されています。施設見学などにより防災について学ぶことができます。また、震災から復興までの歩みを映像やパネル、写真で紹介しています。

■期間/通年 ■時間/9:00~21:30 ※案内時間は平日9:00~16:00 ■料金/無料 ※施設案内には事前予約が必要となります。見学期の2週間前までに電話、ファックスでお申し込みください。 ■休み/年末年始(12/28~1/4) ■住所/山元町つばめの杜1丁目8



44 山元町震災遺構 中浜小学校 「被災した校舎に立ち入って見学」

1~120人程度
45~120分程度

電話 0223-23-1171

https://www.town.yamamoto.miyagi.jp/

2階天井近くまで津波が到達したものの、児童ら90人の命を守り抜いた校舎を被災したままの状態一般公開。津波の脅威を知るだけでなく、映像や展示物などから避難行動を考え、屋上倉庫では避難した一夜を肌で感じることができます。見学体験の工夫などが評価され、グッドデザイン賞を受賞した唯一の震災遺構。

■期間/通年 ■時間/9:30~16:30(入館16:00まで) ■料金/一般400円 高校生300円 小中学生200円(20人以上100円引き)、語り部ガイド1人につき5,000円 ■休み/月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始 ■住所/山元町坂元字久根22番地2



45 やまもと語りべの会 「山元の歴史を全国に発信」~震災を語り継ぎながら~

バス3台まで
1人~
45分~
お問い合わせください

電話 0223-23-1171(震災遺構 中浜小学校)
FAX 0223-23-1172

山元町の震災遺構として震災遺構中浜小学校が開館。山元案内人として町内のガイドも展開、震災遺構中浜小学校でのガイドも実施しています。様々な防災に役立てる知識を知り災害を正しく怖がり正しい知恵をもつ学習・見学を展開中。防災・減災の初めの一歩にするため来町ください。また、全国へ避難所運営等、学校等の防災学習の講演や見学団体のオンライン事前学習も展開しています。

■期間/通年(事前予約制) ■時間/90分以上(要相談) ■料金/町内ガイド(同乗)大型バス(7,000円)、他は要相談 ■休み/震災遺構中浜小学校の休館日(月曜日等)はホームページでご確認ください ■住所/震災遺構中浜小学校(見学申し込み先)山元町坂元字久根22番地2 ■その他/震災遺構中浜小学校は入館料や語り部ガイド料等が別途必要



みやぎの

自然体験

- 1 氷の水族館.....P53
- 2 宮城県志津川自然の家
- 3 おきなくらEELs
- 4 女川水産業体験館
あがいんステーション
- 5 一般社団法人イシノマキ・
ファーム Village AOYA
- 6 MORIUMIUS
- 7 ホエールタウンおしか
- 8 美馬森八丸牧場
- 9 亀岡ベース.....P54
- 10 宮城県松島自然の家
- 11 栗駒山麓ジオパーク
ビジターセンター
- 12 国立花山青少年自然の家
- 13 こもれびの森 森林科学館
- 14 宮城県伊豆沼・内沼
サンクチュアリセンター
- 15 栗原市サンクチュアリセンター
つきだて館
- 16 登米市伊豆沼・内沼
サンクチュアリセンター
- 17 登米ふれあいの森.....P55
- 18 浦戸諸島
だんべっこ船&カヌー体験
- 19 ハーパーハウスかなめ
- 20 宮城県森林インストラクター協会
- 21 スプリングバレー仙台東
スキー場/マウンテンパーク
- 22 オーエンス泉岳自然ふれあい館
- 23 仙台南の杜水族館
- 24 八木山動物公園フジサキの杜
- 25 名取市サイクル
スポーツセンター.....P56
- 26 国営みちのく杜の湖畔公園
- 27 宮城県蔵王自然の家
- 28 宮城県蔵王野鳥の森
自然観察センター
(ことりはうす)
- 29 宮城蔵王
ガイド協会
- 30 街道HOSTELおたて
- 31 宮城オルレ

東に太平洋、西に奥羽山脈が連なる宮城県。沿岸部は、日本三景松島や三陸復興国立公園の景観美が来訪者を魅了し、内陸部では、ラムサール条約登録湿地の伊豆沼・内沼・蕪栗沼などが冬の渡り鳥を迎え入れます。紅葉の栗駒山や鳴子峡、蔵王の樹氷など豊かな自然が広がり、海や川、山麓では、多種多様な生物や植物を育てています。

※各施設のご紹介は概要のみにとどめています。体験時間・予約の有無・料金・団体割引などの詳細は事前にご確認ください。

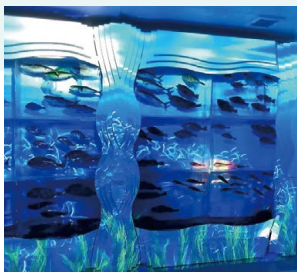


1 氷の水族館

1~20人
約10分

電話 0226-24-5755
https://www.umnoichi.com

館内はマイナス20度の世界で、主に港町気仙沼に水揚げされた三陸沖に生息する多くの魚介類を特殊な技術を用いて凍らせ展示しています。氷の彫刻展示や、氷の中で時間が止まっている魚たちが、氷の中から動き出し泳ぎ回るプロジェクションマッピングなど、見どころが満載です。防寒着の無料貸し出しも有ります。



■期間／通年 ■時間／10:00~17:00(5~9月の土日祝は9:00~17:30) ■料金／大人(中学生以上)600円、小学生400円、4歳以上小学生未満100円、3歳未満無料※団体(10人以上)の場合10%引き
■休み／不定休(7~12月は無休) ■住所／気仙沼市魚市場前7-13 ■その他／2館共通券(氷の水族館+気仙沼シャークミュージアム) 大人(中学生以上)1,100円、小学生600円※小学生未満は共通券なし

3 おきなくらEELS

イールズ

シーカヤック SUP スノーケリング 同時
約30人 約15人 約20人 受入可
マリンプログラム みちのく潮風トレイル
120~180分 120~300分

メール info@o-eels.org



https://o-eels.org/ 予約サイト

三陸復興国立公園の石巻・登米・南三陸・女川の自然の中をフィールドに体験プログラムをおこなっています。ガイドたちは自然体験指導者(NEALリーダー)の資格をもち、トレーニングを重ねたメンバーです。豊かな自然をいかした、あそべる・学べるプログラムを展開し、このエリアの発展に貢献することを目的に活動しています。



■期間／[シーカヤック]5/1~10/31 [SUP]5/1~10/31 [スノーケリング]6/1~10/31
[みちのく潮風トレイル]通年 ■時間／[マリンプログラム]10:00~、13:30~ ■料金／
[マリンプログラム]一般4,500円、小学生3,500円※今後、料金改定の可能性あり
※SUPは中学生以上 [みちのく潮風トレイル]ガイド1人につき3時間まで10,000円~、3時間以上15,000円~ ■休み／年末年始、不定休 ■住所／南三陸町戸倉字坂本21-1

5 一般社団法人イシノマキ・ファーム Village AOYA

1~30人程度
(宿泊型は1名~5名)
お問い合わせ
ください

電話 0225-25-4144
https://www.ishinomaki-farm.com/

イシノマキファームでは、農業を通じて「知る・学ぶ・つながる」を北上町の自然豊かな地域で体験できる「農業体験プログラム」を提供しています。当法人の宿泊施設に泊まり、農業体験をしたり、地域農家さんを訪ね交流を深めます。また、野菜だけではなくホップ栽培も行っており、夏には収穫体験もできます。日帰り体験も可。



■期間／通年 ■時間／10:00~16:00
■料金／お問い合わせください ■休み／年末年始(12/29~1/3)
■住所／石巻市北上町女川字泉沢13番地

7 ホエールタウンおしか

1~40人
1~2時間程度

・おしかホエールランド ・牡鹿半島ビジターセンター
・観光物産交流施設Cottu

電話 0225-24-6644
https://oshika.miyagi.jp

牡鹿の捕鯨文化や歴史、クジラの生態を展示や映像を通して学ぶことができるおしかホエールランド。牡鹿半島ビジターセンターでは、牡鹿半島エリアの自然環境や浜の暮らしを知ることができ、自然観察会なども行っています。観光物産交流施設Cottuには鯨料理を提供する飲食店、鯨歯工芸品等の土産店が並びます。



■期間／通年 ■時間／8:30~17:00※施設により開館時間が異なります ■料金
(おしかホエールランド)／大人400円、大学生・高校生300円、中・小学生200円※20人以上団体割引あり ■休み／施設により異なる ■住所／石巻市鮎川浜南43-1

2 宮城県志津川自然の家

3~100人
(4~9月のみ130人)
お問い合わせ
ください

電話 0226-46-9044
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sz-seinen/

自然豊かな志津川湾をフィールドにさまざまな学習プログラムが体験できる宿泊研修施設です。洋上めぐり、カッター漕艇などの海洋型体験学習のほか、東日本大震災で避難所となった経験をもとに震災講話やロープワークなどの防災教育プログラムも実施しています。



■期間／通年 ■時間／8:30~17:15 ■料金／お問い合わせください
■休み／月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
■住所／南三陸町戸倉字坂本88-1

4 女川水産業体験館 あがいんステーション

5~20人
お問い合わせ
ください
30~60分
お問い合わせ
ください

電話 0225-98-7839
メール info@onagawa.co.jp

女川港で水揚げされたサンマを捌き、三陸産昆布で巻くまでを体験。実際に販売されている昆布巻きも全て手作業のため、工場と同じ工程を体験できます。体験用の昆布巻きは女川町の水産加工会社で商品と同じ味付けをし、後日送付となります。郷土料理を昔ながらの「手仕事」を体験できるコースです。



■期間／通年 ■時間／10:00~17:00 ■料金／3,000円
■休み／[7~11月]無休、[12~6月]月曜日(祝休日の場合は翌日)
■住所／女川町女川二丁目16-4

6 MORIUMIUS

モリウミアス

1~44人
日曜日の場合は
120分程度

メール info@moriumius.jp
http://moriumius.jp

廃校を活用したこどもの複合体験施設です。雄勝町の豊かな森と海、そこで暮らす人々との交流を通し、自然の恵に感謝し次の命へ繋ぐ「循環の暮らし」を体感。休日開催の宿泊プログラム他、校外学習も日帰り含めお受けしております。



●活動内容 朝:鶏卵収穫・朝食づくり／昼:間伐・漁業体験・木工・震災語り部他／夕:薪集め・飯盒炊飯
■期間・時間・料金／プログラムごとにホームページにてご案内、団体利用については要問い合わせ。各種割引制度あり ■休み／不定期、年末年始
■住所／石巻市雄勝町桑浜字桑浜60

8 美馬森八丸牧場

要相談
体験内容によって
異なります

携帯 090-9636-0325 (予約受付)
http://mimamorijapan.com

Natural Horse・Man・Ship®の理論を用い、馬のボディランゲージや草食動物の心理構造を学び、私たちが馬たちがより良く関わるための関係構築のプログラムを提供している希少な牧場です。美しい「森」にいる美しい「馬たち」の力を借りて、自己成長のお手伝いをさせていただく牧場を営んでいます。



■期間／通年 ■時間／10:00~16:00
■料金／体験内容によって異なる ■休み／無休
■住所／東松島市大塚字三反田22-1

9 亀岡ベース

1~10人
約2時間
(相談可能)

電話 0120-900-139
https://kameoka-base.jp

SUP(スタンドアップパドル)に乗り、奥松島の風景を海から眺めましょう! 亀岡ベースではSUPのツアーを開催しております。波風の影響が少ないポイントに船で移動し体験を行います。1人乗りはもちろん、10人乗りのBIG SUPも常備しておりますので、大人数での競争やゆったりクルージングも可能です。どのような体験をしたいかご希望をお伺いし、ツアーを組み立てます。海上での写真撮影なども対応可能ですので、お気軽にご相談ください。



■期間／6~9月 ■時間／11:00~16:00(SUPは午前中)
■料金／小学生まで4,400円、高校生まで7,700円
■休み／木曜日 ■住所／東松島市野蒜字亀岡34-3

11 栗駒山麓ジオパーク ビジターセンター

要相談
30~90分

電話 0228-24-8836
https://www.kuriharacity.jp/geopark/

平成27年に日本ジオパークとして認定された栗駒山麓ジオパークの活動拠点施設で、栗駒山麓の大地のなりたちや生態系、人々のいとなみをパネルや映像で楽しく学ぶことができます。特に、壁面と床面にそれぞれ400インチの超大型スクリーンでのシアター映像や、床一面の空中写真は見ごたえ満載です。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(12~2月は16:00まで) ■料金／
入館無料、ガイド希望の場合は2,000円(ガイド1人/1時間) ■休み／火曜日
(祝休日の場合は翌平日)・年末年始 ■住所／栗原市栗駒松倉東貴船5番地

13 こもれびの森 森林科学館

1~30人
30~180分

電話 0228-56-2330
https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/komorebi.html

「こもれびの森」はブナやミズナラなどの広葉樹に覆われた自然豊かな森で、たくさんの動植物に恵まれています。「森林科学館」は、自然を楽しみながら森林や生物多様性を学ぶ体験型施設で、ネイチャーラフトも体験できます。※なお、実施事業についてはお問い合わせください。



■期間／4/1~11/30 ■時間／9:00~16:30(10~11月は16:00まで)
■料金／入館料無料 ■休み／12/1~3/31
■住所／栗原市花山草木沢谷間10-7

15 栗原市サンクチュアリセンターつきだて館 伊豆沼・内沼(国指定天然記念物)の自然観察

10~40人
30~60分

電話 0228-22-7151 (一般社団法人くりはら ツーリズムネットワーク)
https://ktnpr.com/kontyu/

伊豆沼・内沼に数多く生息する昆虫の生態を標本や映像などで紹介している施設です。世界中の蝶や甲虫の標本を展示。小さな「こんちゅう」から広がる世界を通じて、自然と人の営みを学ぶミュージアムです。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／無料
■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・祝日の翌日・年末年始(12/29~1/3)
■住所／栗原市築館字横須賀養田20-1

10 宮城県松島自然の家

3~160人
お問い合わせ
ください

電話 0225-90-4323
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/matsushima-cnt/

「探究の学びの宝庫」宮戸島をフィールドにした活動プログラムが体験できる宿泊施設です。キャンプ・デイキャンプ・BBQ・芋煮会などの利用も多く、年間を通して多くの皆様にご利用いただいています。各種プログラムや利用申込等については、ホームページにてご確認ください。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／プログラムの内容による
■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始
■住所／東松島市宮戸字ニツ橋1

12 国立花山青少年自然の家

2~400人
お問い合わせ
ください

電話 0228-56-2311
https://hanayama.niye.go.jp/

栗駒国定公園の中の主峰「栗駒山」の南麓に位置し、自然を活かした体験活動、環境学習活動、栗駒山系の豊かな水環境を活かした沢活動などの多様な自然体験活動プログラムを用意しています。



●沢活動、登山、ウォークラリー、ハイキング、スキー、野外炊事、キャンプファイヤー、キャンドルサービス他
■期間／通年 ■時間／8:40~16:00(受付時間) ■料金／施設使用料(減免制度有):大人1泊2,500円、子供1泊600円※その他料金についてはお問い合わせください
■休み／年末年始(12/28~1/4) ■住所／栗原市花山字本沢沼山61-1

14 宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター 伊豆沼・内沼(国指定天然記念物)の自然観察

10~80人
30~60分

電話 0228-33-2216 (公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団)
http://izunuma.org/

伊豆沼の北岸に位置する宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターは、ハクチョウが羽を広げた形を図案化したデザインで、鳥類をはじめとする生物標本の展示をはじめ、沼の自然や財団で行っている保全活動を紹介しています。また鳥類や魚類など沼の自然環境、自然再生事業や外来魚防除事業など環境保全活動をテーマに、職員による講座も行っています。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／無料
■休み／月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日・年末(12/29~12/31)
■住所／栗原市若柳字上畑岡敷味17-2

16 登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター 伊豆沼・内沼(国指定天然記念物)の自然観察

10~40人
20~30分

電話 0220-28-3111
https://www.city.tome.miyagi.jp/

登米市内のJR東北本線新田駅の北側に位置し、淡水魚を中心に伊豆沼と内沼に生息する動植物について紹介しています。1階の水槽では伊豆沼・内沼に生息する淡水魚を間近に観察でき、2階には白鳥のはく製がある展望スペースがあります。自然観察は10人からの受付となりますが、館内への入場・見学は1人から受付可能です。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／無料
■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・祝日の翌日・年末年始
■住所／登米市迫町新田字新前沼254

17 登米ふれあいの森

1~40人
60~180分

電話 0220-52-2075 (登米町森林組合)
https://www.forest100.jp/therapy/

宮城県で唯一森林セラピー基地に認定されています。登米森林公園に併設された「森林セラピーロード」は8コースあり、時間に合わせたコース選択が可能です。ガイドを伴ったの散策もできます(要予約)。四季折々の景色を楽しみながらの散策が楽しめます。



■期間/4月末~10月 ■時間/9:00~16:30 ■料金/入園料:大人200円、小人100円
ガイド料:6,000円(ガイド1人につき) ■休み/火曜日(ゴールデンウィーク期間・夏休み期間は除く。詳しくはお問い合わせください) ■住所/登米市登米町大字日根牛上羽沢158-23

18 浦戸諸島だんべっこ船&カヌー体験

3~10人
各種プログラムによる

電話 090-8785-3415
(野々島感動支援隊)

松島湾内に浮かぶ唯一の有人島、浦戸諸島。観光地としても有名で、菜の花や海水浴場、バイキングなど、四季折々の非日常を味わえます。「だんべっこ船」では、島の暮らしぶりや普段は見ることのできない浦戸諸島の美しい島々のウラガワへ島民が案内します。



■期間/5~10月(要予約) ■時間/10:00~16:00 ■料金/島巡り:3,000円(60分)、カヌー体験:[カヌーインストラクター付]5,500円(2時間)、[カヌーのみレンタル]2,500円(2時間30分) ※いずれも要連絡 ■休み/要問い合わせ ■住所/塩竈市浦戸野々島河岸49-1

19 ハーバーハウスかなめ

50人
2時間~

電話 022-366-7006
http://www.harbourkaname.jp/

松島湾でも、もっとも穏やかな海、表松島で自然を利用した漁業体験、釣り体験等様々な体験ができます。
●刺し網体験、追い込み漁、釣り体験、わかめ釣り他



■期間/通年 ■時間/9:00~15:00 ■料金/大人5,500円~、子供4,400円~ [BBQ付]大人8,800円~、子供7,700円~ ■休み/無休
■住所/利府町赤沼字須賀98

21 スプリングバレー仙台泉スキー場/マウンテンパーク

ジップライン 昼食
乗車60人 150人
60~150分

電話 022-379-3755
https://www.springvalley.co.jp

仙台市街/仙台・泉プレミアムアウトレットから車で約30分。泉ヶ岳北東部に位置するスキー場です。ジップラインアドベンチャーは木と木に張られたワイヤーロープに滑車をかけてターザンさながらに一気に滑り下りる爽快アクションです。



■期間/5月下旬~10月下旬 ■時間/10:00~16:00
■料金/最大4コース[リフト乗車無](予約制):2,600円~3,200円(5月下旬~7月上旬)、最大7コース[リフト乗車有](予約制):3,800円~4,400円(7月中旬~10月下旬)、昼食(予約制):カレーセット900円、BBQや芋煮2,400円~
■休み/無休 ■住所/仙台市泉区福岡岳山14-2

23 仙台うみの杜水族館

お問い合わせ
ください
90~120分

電話 022-355-2228
http://www.uminomori.jp

仙台うみの杜水族館では、豊かな日本の海、自然環境を体感できる大水槽や川の水槽をはじめ、生きものを通じて世界との絆を体感できるゾーン、イルカ・アシカ・パードによる東北最大級のパフォーマンス、ペンギンやアシカ等とのふれあいによる癒し体験など、たくさんの魅力的な展示・プログラムを行います。



■期間/通年(プログラムによって変動あり) ■時間/9:00~17:30(季節により変動あり) ■料金/学校団体料金に関しては、お問い合わせください
■休み/無休 ■住所/仙台市宮城野区中野4-6

20 宮城県森林インストラクター協会

1~100人
2~6時間

電話 022-255-8223
http://mifi.main.jp/

多くの人々が森を訪れ、触れ合う機会を作り、自然観察会や自然体験、森づくり体験をしながら、森林の役割や大切さを知ってもらうことを目的としています。また、学校や子ども会の要請を受け、子ども達に自然の素晴らしさを教え、自然を大切にすることを育成する講師派遣事業なども実施しています。



■期間/通年 ■時間/8:30~17:30
■料金/要相談 ■休み/年末年始
■住所/利府町神谷沢字菅野沢41 青少年の森気付

22 オーエンス泉岳自然ふれあい館

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください

電話 022-379-2151
https://www.shizenfureaikan.jp/

宮城県産の木材をふんだんに使用した、木の香り豊かな施設です。泉ヶ岳の自然を活かした集団宿泊活動、自然体験活動等を通じて、心豊かでたくましい青少年の育成を支援します。自然に関する情報や休憩場所を提供するほか、市民キャンプ場も併設しています。



■期間/通年 ■時間/9:00~17:00 ■料金/1泊一般(高校生以上)2,100円、小中学生1,100円、その他についてはお問い合わせください
■休み/年末年始 ■住所/仙台市泉区福岡字岳山9-8

24 八木山動物公園フジサキの杜

制限無し
60分

電話 022-229-0631
https://www.city.sendai.jp/zoo/

地下鉄東西線「八木山動物公園駅」から徒歩2分。116種約540点の動物を飼育する東北最大級の動物園です。アフリカ園や猛獣舎では、動物たちの生息環境を再現した展示をしています。動物を通じた環境教育など様々な教育プログラムも行っています。プログラムの一例はP36をご覧ください。



■期間/通年 ■時間/[3/1~10/31]9:00~16:45(最終16:00)、[11/1~2月末日]9:00~16:00(最終15:00) ■料金/高校生以上480円、小中学生120円 ■休み/水曜日(祝休日の場合は翌水曜日)・年末年始 ■住所/仙台市太白区八木山本町1-43

25 名取市サイクルスポーツセンター

10人程度
(要相談)
1時間~
(要相談)

電話 022-385-8027
https://www.natori-cycle.com/

名取市サイクルスポーツセンターでは、1周4kmのサイクリングロードを施設のレンタル自転車で利用することができます。その他、3×3コートやフットサルコート、スケートボードパークなどのスポーツ広場と家族連れで楽しめる遊具広場があります。また天然温泉付き宿泊施設も併設しています。



■期間/通年 ■時間/9:00~17:00(季節によって変動あり) ■料金/入場料:一般200円、小学生100円(団体割引あり)/レンタル自転車(施設内)一般:1時間500円 2時間800円 小学生:1時間300円 2時間500円 ■休み/屋外施設:水曜日、屋内:第2水曜日 ■住所/名取市関上字東須賀2-20

27 宮城県蔵王自然の家

宿舎定員 山小屋定員
254人 54人
お問い合わせ
ください

電話 0224-34-2101
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zao-syounen/

蔵王の雄大な自然の中での体験を通して、心豊かでたくましく生きる力を備えた青少年の育成と社会教育施設として広く県民の利用を図り生涯学習を推進します。宿泊利用できる方は3人以上の団体・家族で、計画的な自然体験活動・研修を行う方です。日帰り利用はお問い合わせください。
●登山・ハイキング・野外ゲーム、野外炊飯、キャンプファイヤー、創作活動、スキー、雪遊びなど



■期間/宿舎(4/1~3/31)、山小屋(5/1~9/30) ■料金/大人(宿泊室)600円(山小屋)400円、高校生(宿泊室)200円(山小屋)100円、中学生以下(宿泊室・山小屋)無料、引率者(宿泊室)400円(山小屋)200円 ■休み/月曜日・年末年始(12/29~1/3) ■住所/蔵王町遠刈田温泉字上/原155-1

29 宮城蔵王ガイド協会

1人~
(団体可)
240~480分
お問い合わせ
ください

事務局携帯 090-7066-3914
メール mzao.guide@gmail.com
https://mzao-guide.org/

蔵王国定公園特別保護区から里山まで、蔵王を熟知した当会認定山岳ガイドが初心者から上級者まで、山行目的やレベルに合わせたコースを案内します。



■期間/6~10月 ■時間/お問い合わせください
■料金/15,000円~(要相談) ■休み/不定期
■住所/蔵王町遠刈田温泉本町17

26 国営みちのく杜の湖畔公園

10~40人
30~60分
お問い合わせ
ください

電話 0224-84-5991
https://michinoku-park.info

広大な敷地を誇る東北唯一の国営公園。チューリップやポピー、キバナコスモスなど季節の花が咲く花畑や、トランポリンや滑り台、ボールプールなどの大型遊具、東北6県から移築された古民家など多彩な施設が揃います。食体験や工作、農作業、自然観察などの体験プログラム、イベントも開催。キャンプ場ではコテージに宿泊できます。



■期間/通年 ■時間/[通常(3~10月)]9:30~17:00、[冬期間(11~2月)]9:30~16:00 ■料金/大人(15歳以上)450円、中学生以下無料 ■休み/火曜日(祝休日の場合は翌日)・12月第2・3水曜日・年末年始(12/29~1/3)[無休期間/4~5月、7月第3水曜日(海の日)~8/31、10月] ■住所/川崎町大字小野字二本松53-9

28 宮城県蔵王野鳥の森自然観察センター(ことりはうす)

2~150人
30~180分
お問い合わせ
ください

電話 0224-34-1882
http://mifi.main.jp/kotori/index.html

蔵王の自然や野鳥の生態をさまざまな角度から紹介することによって、自然の成り立ちや生命の大切さを学ぶとともに、自然保護に対する理解を深めるための施設です。館内では、蔵王の四季、自然現象や動植物をプロジェクションマッピングなどで紹介しています。また、野外観察室からは小鳥やリスなどが観察できます。※自然体験などのイベントはHP参照願います



■期間/通年 ■時間/9:00~16:30 ■料金/大人350円、高校生以下無料 ■休み/月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始
■住所/蔵王町遠刈田温泉字上/原162-1

30 街道HOSTELおたて

そば打ち体験、SUP体験
1~20人
その他活動については
お問い合わせください
2~3時間

電話 0224-26-8877
http://shichikashuku-miyagi.co.jp/

廃校・湯原小学校をコンバージョンして、町の自然・伝統・文化を体験できます。元校舎での集団宿泊活動、校庭・体育館でのアクティビティを通じて青少年の成長を支援します。詳細はお問い合わせください。



●そば打ち体験 ●SUP体験 ●農業体験 ●ホテル観賞会 ●雪遊び
※関連施設含む
■期間/通年 ■時間/9:00~18:00
■料金/プログラム体験料:1,500円~、施設利用:3時間2,000円
■休み/火・水 ■住所/七ヶ宿町字町裏81

31 宮城オルレ

①気仙沼・唐桑コース
②大崎・鳴子温泉コース

③奥松島コース
④登米コース

⑤村田コース

お問い合わせ
ください
240~300分
お問い合わせ
ください

①気仙沼・唐桑コース/0226-32-3029(気仙沼市観光協会唐桑支部)
②奥松島コース/0225-82-1111(東松島市産業部商工観光課)
③大崎・鳴子温泉コース/0229-23-7097(大崎市産業経済部観光交流課)
④登米コース/0220-34-2759(登米市産業経済部観光物産戦略課)
⑤村田コース/0224-83-2113(村田町まちづくり振興課)
https://www.miyagiolle.jp/

「オルレ」とは韓国の済州島から始まったトレッキングコースです。オルレの魅力は、海岸線や山などの自然、民家の路地などを身近に感じ、自分なりにゆっくり楽しみながら歩くところにあります。2024年9月現在、気仙沼・唐桑コース、奥松島コース、大崎・鳴子温泉コース、登米コース、村田コースの5コースがあり、歩くことでそれぞれのコースの風景・文化・歴史等を五感で感じ、体験することができます。※コースの一部のみを体験することも可能です



■期間/通年(大崎・鳴子温泉コースは11月下旬~4月下旬まで冬季閉鎖)
■時間/お問い合わせください ■料金/無料(ガイド利用料金は要相談)
■休み/お問い合わせください ■住所/お問い合わせください

みやぎの 食文化体験

三陸エリア

県北エリア

仙台・松島エリア

県南エリア

- ① 気仙沼市魚市場……………P58
- ② 株式会社ミヤカン 本社工場
- ③ 気仙沼ほてい株式会社
- ④ 蒲鉾本舗 高政 万石の里
- ⑤ 白謙蒲鉾店
- ⑥ 石巻市水産物地方卸売市場
- ⑦ 一般社団法人
くりはらツーリズムネットワーク
- ⑧ みちのくミルク株式会社本社工場
- ⑨ 農家レストラン蔵楽……………P59
- ⑩ 株式会社 一ノ蔵
- ⑪ 伊豆沼農産
- ⑫ 菜園レストラン「野の風」
- ⑬ みーと工房 とんたろう
- ⑭ 木の屋石巻水産 美里町工場 直売所
- ⑮ 松島蒲鉾本舗 総本店
- ⑯ 松島蒲鉾本舗 総本店2F
「松かま工房」
- ⑰ 阿部蒲鉾店 松島寺町店……………P60
- ⑱ 塩釜水産物仲卸市場
- ⑲ 地方卸売市場 塩竈市魚市場
- ⑳ 海鮮せんべい塩竈株式会社
- ㉑ 武田の笹かまぼこ 本社工場
- ㉒ 松島蒲鉾本舗 多賀城工場
- ㉓ ニッカウスキー 仙台工場
宮城峡蒸溜所
- ㉔ 仙台市中央卸売市場 本場
- ㉕ 鐘崎総本店 笹かま館……………P61
- ㉖ キリンビール仙台工場
- ㉗ 笹かまの郷 馬上かまぼこ店
本社・工場
- ㉘ 蔵王ハートランド
(蔵王酪農センター)
- ㉙ コカ・コーラ ボトラーズ
ジャパン株式会社 蔵王工場
- ㉚ 松田製粉

宮城県は「食材王国・みやぎ」を全国に発信しています。豊かな耕土になびく稲穂の
実り。世界三大漁場の恩恵を受け、県内の漁港に水揚げされる豊富な種類の魚たち。
牡蠣や海苔などの養殖も盛んです。さらに、笹かまぼこや味噌・醤油、純米酒と、伝統
を守る職人たちが、宮城県の食文化を支えています。
※各施設のご紹介は概要のみにとどめています。体験時間・予約の有無・料金・団体割引などの詳細は
事前にご確認ください。



1 気仙沼市魚市場

お問い合わせ
ください
30~60分

電話 0226-22-7119
<https://kesenuma-uiochiba.jp/>

全国屈指の水産都市気仙沼。カツオ、サンマ、サメ類は全国屈指の水揚げを誇ります。2階には国内最大級の見学デッキが設けられており、カツオ等の水揚げや入札といった、活気ある市場の作業風景を見学できます。また、市場内には大迫力の映像や本物の漁具や機器類の展示により水産業の魅力を学び、遊び・体験できる「水産情報等発信施設」があります。



■期間／通年 ■時間／6:30~17:00
■料金／無料(観光ガイドを利用する場合は有料)
■休み／不定休 ■住所／気仙沼市魚市場前8-25

3 気仙沼ほてい株式会社

最大20人
30~60分

電話 022-265-8722
(みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター)

当社は、昭和59年4月に地域密着型製品製造を目的に設立しました。東日本大震災では全施設が被害を受け一時操業停止を余儀なくされましたが、当地で事業を継続したいとの思いと各方面からのご支援で平成27年10月に操業を本格スタートしました。気仙沼港の水産資源の良さを活かし、「食の安全安心への対応」「環境への配慮」を強化し、地域社会と共存共栄を目指し生産工程をご覧いただける見学専用通路を設置しております。



■期間／通年 ■時間／10:00~15:00 ■料金／無料
■休み／土・日・祝 ■住所／気仙沼市本浜町1-43-1

5 白謙蒲鉾店

2~45人
40分

電話 0225-95-2845
<https://www.shiraken.co.jp/>

白謙は、石巻市の門脇工場で見学を実施しています。職人の技と最新設備の融合でお客様が求める味の半歩先を見据え、毎日食べなくなるかまぼこを目指しています。窓越しからは、かまぼこの製造工程を見学。また、できたてのかまぼこを召し上がっていただけます！
※見学の際は、お問い合わせください



■期間／1~11月 ■時間／9:00~16:00
■料金／無料 ■休み／不定休 ■住所／石巻市明神南11-5

7 一般社団法人 くりはらツーリズムネットワーク

6~50人
お問い合わせください
60~180分
お問い合わせください

電話 090-4889-5310
<https://ktnpr.com/>

栗原に伝わる調理法や食材を使った「地元食」の体験ができます。がんづき、コンニャク、花寿司、そば粉のシフォンケーキ、ピザなど、多様な食のプログラムを用意しています。ほかにも、民泊や農作業、薪割り、自然体験、ハイキング、古道散策、ミニ農づくり、などの体験の受入も可能です。栗原の豊かな自然と農村で育まれた文化を体験してください。



■期間／通年 ■時間／見学内容に応じて1~3時間
■料金／お問い合わせください ■休み／土・日・祝
■住所／栗原市若柳字上畑岡敷味45

2 株式会社ミヤカン 本社工場

1~30人
30~60分

電話 0226-22-1500
<http://miyacan.co.jp>

気仙沼や三陸各地で水揚げされたまぐろ・さんま・さば・いわしなどの新鮮な魚や地元の食材を活かした「こだわりの味」の水産缶詰やレトルトパウチ製品を製造しています。震災で全壊しましたが、平成27年4月に新工場を再建、明るくクリーンな環境で製造されている缶詰の製造工程を窓越しに見学して頂いたり、映像でご覧頂いたりすることが出来ます。直売所も併設しており買い物も出来ます。



■期間／通年(要予約) ■時間／9:00~16:00 ■料金／無料
■休み／土(不定休)・日・祝・年末年始・お盆
■住所／気仙沼市本浜町2-102-1

4 蒲鉾本舗 高政 万石の里

10~40人
30~60分

電話 0225-53-5411
<http://www.takamasa.net/>

工場見学では、工場内を窓越しから見る事ができ、蒲鉾の歴史や魚から蒲鉾ができるまでの製造工程が学べます。工場に隣接しているお店では、子供から大人まで楽しめる、あつあつの「笹かまぼこ」手焼き体験ができます。ご自宅では味わえない、工場ならではの美味しさです。



■期間／1~11月 ■時間／8:30~17:00(工場見学は9:00~15:00)
■料金／無料(笹かま手焼き体験200円) ■休み／不定休
■住所／女川町浦宿浜字浜田21番地

6 石巻市水産物地方卸売市場

1~100人
お問い合わせください
15~60分
お問い合わせください

電話 0225-96-1021

全長876mの閉鎖型荷捌場が平成27年9月1日に供用開始になりました。見学者ホール・見学者通路は自由に見学することが出来ます。なお、見学者ホールには、タッチパネルを設置しており高度衛生管理型市場の説明や市場に関係する映像等を見ることが出来ます。また、見学者通路からは、荷捌場内を見学することが可能です。※職員の案内(説明)が必要な場合は要問合せ



■期間／通年 ■時間／6:00~17:00
■料金／無料 ■休み／日・祝・年末年始
■住所／石巻市魚町2丁目14番地

8 みちのくミルク株式会社 本社工場

1~20人
60分

電話 0229-72-2011
<https://www.michinoku-milk.com/>工場見学/

工場周辺の山間地域では酪農が盛んです。その良質な生乳からおいしい牛乳を製造しています。また牛乳の他にも、ヨーグルトやゼリー・プリンも製造しています。工場見学では、牛乳・デザート製造工程の見学やその他製造に関する映像をご覧いただけます。また工場で製造した牛乳を試飲していただけます。



■期間／通年(要予約) ■時間／10:00~ ■料金／無料
■休み／月・土・日・祝・年末年始
■住所／大崎市岩出山下野目字八幡前60-1

9 農家レストラン蔵楽

4~25人
90~120分

電話 0229-39-7548

築110年の板蔵を改修してレストランにしています。稲作・野菜・養豚・ハム加工などを中心とした専業農家なので農業体験はもちろん、そば打ち体験、ソーセージ作り体験の他、食育環境学習もできます。自家産の食材をベースに、様々な農作業体験も可能です。※完全予約制



■期間／通年 ■時間／10:00～17:00 ■料金／体験により異なります
■休み／お問い合わせください ■住所／大崎市田尻大貫字遠田54

10 株式会社 一ノ蔵

1~40人
60分

電話 0229-55-3322

<https://www.ichinokura.co.jp>

豊かな自然環境に恵まれ、良質な地下水の湧く大崎市松山に建つ本社蔵では、自然と伝統を大切にし、手造りにこだわった酒造りの工程を見学できます。また、酒造りに必要な良質なお米を確保するため、地元の方々と協力し、環境や農地を守る「環境保全型農業」にも取り組んでいます。



■期間／通年(要予約) ■時間／9:30～16:00(入場は15:00まで)
■料金／無料 ■休み／日・祝 ■住所／大崎市松山千石字大榎14番地
※土曜日の見学は10人以上の団体のお客様に限りご予約を承ります
※5月中旬～9月下旬はお酒の仕込みを行っているため、土曜日の見学もお休みをいただきます

11 伊豆沼農産

5~40人
お問い合わせください
60~120分
お問い合わせください

電話 0220-28-2986

<http://www.izunuma.co.jp/>

ラムサール条約登録湿地・伊豆沼の畔で「農業を食業に変える」を原点に地域ならではの産業の創造に挑み続けています。体験内容は、加工工場や直売所・レストランの見学、ウインナーや郷土料理などの手づくり教室、農作業体験や野鳥観察のプログラムを提供しています(手づくりウインナーはオンラインでの体験も可能)。



■期間／通年 ■時間／9:00～18:00
■料金／1人2,200円～ ■休み／不定休
■住所／登米市迫町新田字前沼149-7

13 みーと工房 とんたろう

1~50人
90~120分

電話 0229-58-0092

<http://www.misato-f.co.jp/>

ソーセージの原料である豚肉や、食料として命を提供する家畜である豚を含め、ソーセージについて、子供たちでもわかりやすく、楽しく紹介します。皆でワイワイ体験学習できて、自分たちで作ったソーセージを食べる楽しさは、また格別です(内容:生地を練る・腸に詰める・茹でる・食べる)。



■期間／通年 ■時間／9:00～17:00(受付/月～金)
■料金／500円、及び1回につき講師料10,000円(要予約) ■休み／お問い合わせください
■住所／美里町木間塚字高田33 美里町環境改善センター(出張も可※要交通費)

15 松島蒲鉾本舗 総本店

1~50人
お問い合わせください
5~30分

電話 022-354-4016

<http://www.matsukama.jp/shop/souhonten.html>

芭蕉にも詠まれた日本三景のひとつ松島で、海の恵みを活かした美味しい蒲鉾を製造・販売しています。「ジャンボ笹かま」が目印の松かまで「笹かまぼこ手焼き体験」はいかがでしょうか?ふっくら焼きたての味は格別、旅の思い出に「ジャンボ笹かま」と記念撮影もどうぞ。



■期間／通年 ■時間／9:30～17:00(12～3月 9:30～16:30)
■料金／300円(1本) ■休み／無休
■住所／松島町松島字町内120

12 菜園レストラン「野の風」

10~20人
90~120分

電話 0229-59-1250

菜園レストラン近くの圃場(ほじょう)などで収穫体験を行い、その素材を菜園レストランで調理し味わうことができます。田植え、稲刈りの場合は地元食材を利用した料理を提供しています。

●田植え・稲刈り・大豆収穫・しそ巻き体験、餅加工体験、野菜摘み取りなど



■期間／内容によって異なる ■時間／11:00～14:00
■料金／2,300円～ ■休み／水・年末年始
■住所／美里町練牛14-20

14 木の屋石巻水産 美里町工場 直売所

10~40人
40~80分

電話 0229-87-5593

<https://www.kinoya.co.jp>

2013年4月、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた石巻市の水産加工会社「木の屋石巻水産」の新工場が美里町に完成しました。日本でも珍しい、食品缶詰の製造工程を見学できる工場、楽しみながら缶詰作りの仕組みを学ぶことができます。工場見学のほか、震災復興の軌跡DVD放映では、瓦礫に埋まった缶詰を通して支援の輪が広がり、再建へと向かった復活の歩みを伝えます。また、タイム缶作り体験(オリジナル缶作り)や缶詰の試食、鯨大和煮缶詰など看板商品がそろった直売所では、お得な買い物を楽しむことができます。



■期間／通年 ■時間／10:00～16:00 ■料金／工場見学:無料
タイム缶作り体験:1人800円(缶詰1缶お土産付き)
■休み／月・お盆・年末年始 ■住所／美里町二郷字南八丁2-2

16 松島蒲鉾本舗 総本店2F「松かま工房」 魚のすり身から作る笹かまぼこ手作り体験

~24人
約40分

電話 022-354-4016

<http://www.matsukama.jp>

～魚のすり身から作る笹かまぼこ手作り体験～
魚の匂い、すり身の触感を感じながら、具材を自由自在にトッピング。世界に一つ、オリジナル笹かまぼこ作りで思い出に残る体験を。

～魚のすり身で作るかまぼこdeたこ焼き～
見た目は、たこ焼き、食べるとかまぼこの新感覚たこ焼き作り!もっちり食感のたこ焼き風かまぼこは、ここでしか味わえないおいしさです。



■期間／通年(要予約) ■時間／受付時間10:30～15:00(12～3月は14:30まで)※時間応相談
■料金／笹かまぼこ手作り体験:1人700円(小学生以下は大人同伴) かまぼこdeたこ焼き:1人900円(小学生以下は大人同伴) ■休み／月～金(応相談) ■住所／松島町松島字町内120

17 阿部蒲鉾店 松島寺町店

1~20人
10~20分

電話 022-353-4277

<http://www.abekama.co.jp/>

仙台名産・笹かまぼこの名付け親、阿部蒲鉾店。看板商品「阿部の笹かまぼこ」は、魚の旨みがしっかりする本物の味です。松島寺町店では、笹かまぼこを自分で焼いて、そのおいしさを味わえるコーナーもあります。自分で焼いたアツアツ焼き立ての笹かまぼこは格別のおいしさです(要予約)。



■期間／通年 ■時間／9:00～18:00
■料金／手焼き笹かまぼこ体験 1枚300円 ■休み／無休
■住所／松島町松島字町内58

19 地方卸売市場 塩竈市魚市場

1~50人
30分

電話 022-364-6151

<https://www.city.shiogama.miyagi.jp/soshiki/15/2411.html>

塩竈市魚市場は日本有数の生鮮マグロの水揚げを誇る市場であり、マグロ延縄船によるメバチマグロの水揚げが盛んです。せり是水揚げのある日の朝8時(7～9月は7時半)から実施され、その様子を2階から見学することができます。また、魚市場や塩竈の水産物を体験できる展示スペースが整備されています。



■期間／通年 ■時間／7:00～17:00 ■料金／無料
■休み／水・年末年始(12/29～1/3)
■住所／塩竈市新浜町1-13-1

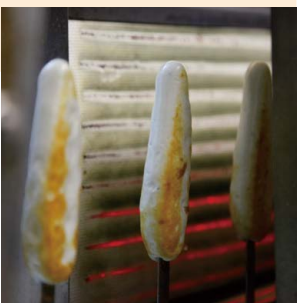
21 武田の笹かまぼこ 本社工場

1~250人
30~60分

電話 022-366-3355

<https://www.takesasa.com/>

ガラス越しに笹かまぼこ作りの工程が見られる工場見学を通じて、笹かまぼこについて学ぶことができます。また、お土産売り場では、笹かまぼこ直売の他に牛たん、銘菓、地酒、干物、海藻類など、名産品があります。



■期間／通年 ■時間／10:00～15:00
■料金／無料(笹かま焼き660円、ミニ笹かまセットお土産付き)
■休み／年末年始(12/31～1/3) ■住所／塩竈市港町二丁目15-31

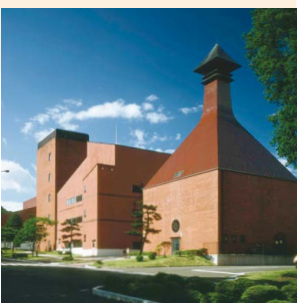
23 ニッカウキスキー 仙台工場 宮城峡蒸溜所

1~20人
70分

電話 022-395-2865

<https://www.nikka.com/miyagikyo/>

緑豊かな広い敷地は、まるで英国にきたような景色を思わせます。宮城峡蒸溜所では、世界的なブランドにもなっているニッカウキスキーの製造工程を見学します。30分ごとにガイドが案内。見学終了後には、ウイスキーやソフトドリンクなどの無料試飲が待っています。



■期間／通年 ■時間／9:00～11:30、12:30～14:30 ショップ9:15～16:15(最終入場16:00) ■料金／無料 ■休み／12/24～1/7他 ※詳細はHPをご確認ください ■住所／仙台市青葉区ニッカ1番地 ※10人以上は電話・FAXにて要予約

18 塩釜水産物仲卸市場

1~160人
30分

電話 022-362-5518

<http://www.nakaoroshi.or.jp/>

売り場4,950㎡・店舗数78店の中には鮮魚分類はもとより、塩干加工品・凍魚・冷凍食品・珍味などすべて取り揃えています。市場は早朝6時から開店し、活気に溢れています。塩釜漁港に水揚げされた鮮魚、加工品等は県内で消費される他、大消費地である東京などの全国に出荷されています。



■期間／通年 ■時間／8:00～13:00 ■料金／無料
■休み／水・年始(1/1～1/4)、不定休有り
■住所／塩竈市新浜町1-20-74

20 海鮮せんべい塩竈株式会社

工場見学
1回~40人
10分

電話 022-363-5030

<https://www.ebisen.com/>

〈海鮮せんべい作りの工程見学〉

原料つくりの工程は、パネルでの見学になりますが、安心で安全な美味しい海鮮せんべい作りの工程がわかる工場ラインの見学ができます。又、海鮮手焼き工房ではオリジナルの商品海鮮塩竈焼き、いかの姿焼きなどの工程も見学できます。海鮮せんべい塩竈の工場では、1日に約10万枚のおせんべいを焼いています。



■期間／通年 ■時間／9:00～17:00 ■料金／無料
■休み／工場休業日(土・日・お盆・年末年始)※お問い合わせください
■住所／塩竈市新浜町3-30-30

22 松島蒲鉾本舗 多賀城工場

~40人
約30分

電話 022-355-9471

<http://www.matsukama.jp>

もともとは塩竈に工場がありましたが東日本大震災で被災し、2016年6月に多賀城へ移転しました。工場では、見る(工場見学)、知る(蒲鉾作りの秘密が分かる)、食べる(笹かま手焼き体験・揚げたてが食べられる)、買うのお楽しみがいろいろあります。※笹かま手焼き体験は土曜・日曜・祝日に実施。所要時間は10分です



■期間／通年 ■時間／9:30～17:00(時間相談可) ■料金／笹かま手焼き体験:1本300円 ■休み／1/1 ■住所／多賀城市八幡一本柳3-5
※案内人つきの工場見学は事前にご予約ください

24 仙台市中央卸売市場 本場

10~40人
20~30分

電話 022-232-8111

<https://www.city.sendai.jp/chuo-kanri/kurashi/shizen/nogyo/nosanbutsu/oroshiuri/index.html>

卸売業者が全国各地や世界各地から野菜や果物、魚貝類などを市場に集め、仲卸業者や売買参加者にせり売りや相対売りで販売。仲卸業者が卸売業者から買い取った品物を売買参加者や買出人に販売するといった「卸売市場」の流通のしくみを学びます。



■期間／通年 ■時間／原則9:00～(せりの見学は要相談) ■料金／無料
■休み／日・祝・毎月2～4回程度の水曜日・年末年始 ■住所／仙台市若林区卸町4-3-1
※繁忙期により見学をお断りする場合がありますので事前に電話にてご相談ください

1 南三陸YES工房

1~180人
(体験の種類による)
120分
(体験により異なる)電話 0226-46-5153
http://ms-octopus.jp/

かつての廃校をリノベーションした「南三陸YES工房」では南三陸町の素材を活かした「オクトパス君(合格祈願グッズ)」、「まゆ細工」、「木製品(レーザークラフト)」などのモノづくり体験が可能となっています。歴史が刻まれた木造の建物内で南三陸町の魅力、歴史に触れる体験にぜひ参加してみませんか。

■期間／通年(1週間前までに要予約) ■時間／9:00~17:30(日祝9:00~16:00) ■料金／1,100円~2,600円 ※種類により異なります
■休み／水・土・年末年始・お盆 ■住所／南三陸町入谷字中の町227



2 南三陸町ひころの里・シルク館

80人
60~120分
(体験内容により異なる)電話 0226-46-4310
0226-46-2933(シルク館)
https://hikoro.jp

シルク館には、伊達藩の養蚕地として栄えた入谷地区の歴史や資料、実際に使用されていた道具の展示、シルクロードの歴史も学べます。まゆ細工作品も展示されていますが、まゆ細工体験、機織り体験も可能です。隣接する茅葺き屋根の「松笠屋敷」は、町指定の文化財です。江戸時代後期に建てられた伊達藩士の邸宅(旧須藤家)で、住時の文化・歴史もぜひご覧ください。

■期間／通年 ■時間／[4~10月]9:00~17:00、[11~3月]9:00~16:00
■料金／機織り770円~、マスコット1,100円~、コースジュ1,540円~
■休み／火・年末年始(12/29~1/3) ■住所／南三陸町入谷字桜沢442



3 雄勝硯生産販売協同組合

5~20人
要事前予約(2週間前)
30~60分電話 0225-57-2632
http://www.ogatsu-suzuri.jp/

雄勝硯の原石となる雄勝石は、北上山系登米層古生代上部二疊紀に属する黒色硬質粘板岩で、純黒色で圧縮・曲げに強く給水率が低いのが特徴です。また科学的作用や永い年月にも変質しない性質を持っています。雄勝石を利用したコースター、ペンダント作りなどが体験できます(要予約)。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:30
■料金／ホームページをご確認ください ■休み／火・年末年始
■住所／石巻市雄勝町下雄勝2丁目17



4 日本こけし館

1~150人
40~90分電話 0229-83-3600
http://www.kokesikan.com/

日本こけし館は、昭和28年に詩人で童話作家の故深沢要氏のコレクションが旧鳴子町に寄贈されたこと、全国のこけし工人たちからこけし祭りへの奉納こけしが贈り続けられたことが契機となり、昭和50年に開館。東北各地のこけしが展示されているとともに、工人によるこけしの製作実演が見学できる実演コーナーや自分だけのオリジナルこけしができる絵付けコーナーもあります。

■期間／4~12月 ■時間／[4~11月]8:30~17:00、[12月]9:00~16:00
■料金／入館料(一般)大人500円、高校生300円、中学生200円、小学生150円(こけし絵付け体験)1,500円 ■休み／1~3月休館 ■住所／大崎市鳴子温泉字尿前74-2



5 大崎市竹芸館

1~3人
30~240分電話 0229-73-1850
教育旅行での問い合わせ 0229-25-9620(みやぎ大崎観光公社)

京都から職人を呼んで、藩士の仕事に奨励した伝統ある「竹細工」。しの竹は柔軟で弾力があり、特に岩出山では機能的な生活用具として重宝されました。「しの竹細工体験」は、竹とんぼ・一輪挿しなどがあり、指導員の手ほどきを受けながら作り上げることができます。

■期間／通年(1週間前まで要予約) ■時間／9:00~17:00
■料金／竹とんぼづくり300円、一輪挿しづくり2,000円
■休み／水・年末年始 ■住所／大崎市岩出山字二ノ構115



6 百窯の里 セツ森陶芸体験館

1~100人
90~120分電話 022-346-2377
http://www.daigamori.jp

仙台屏風と言われる“セツ森”にある「台ヶ森焼」の施設。周辺の産土を使い、昇炎・倒炎・トッチ・穴窯・登り窯・ガス窯・電気窯の七種類の窯があります。体験時間は約2時間。作成→窯見学→質問コーナーの形でいきます。作るだけではなく「土はなぜ焼くと堅くなるの?」などの陶芸の不思議を知ることでもできます。

■期間／通年 ■時間／[4~10月]10:00~17:00、[11~3月]10:00~16:00
■料金／大人1kg 2,210円、小人500g 1,110円(入館料含む) ■休み／水曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始、夏期休館あり ■住所／大和町宮床字高山120



7 松島直秀こけし製造元 二八屋物産店

1~36人
30~60分

電話 022-354-3216

二八屋物産店では、「松島直秀こけし」をはじめ、様々なこけしの販売・こけしの絵付け体験などを行っています。世界にひとつだけの「オリジナルこけし」を作ることができます。県内だけでなく、全国各地から、多くの方が訪れ、思い思いのこけし作りを楽しんでいます。

■期間／通年 ■時間／[3~11月]9:00~17:30、[12~2月]9:00~17:00
■料金／こけし絵付け体験 1,500円~ ■休み／不定休
■住所／松島町松島字町内80



8 宮城県松島離宮

体験によって異なる
体験によって異なる電話 022-355-8799
https://rikyu-m.com

宮城県松島離宮では松島町産蒸し竹を使用した「竹箸作り体験」やオリジナルのこけしを作る「こけし絵付け体験」、「金箔貼り体験」など様々な体験メニューを提供しています。クラス別で複数の体験に分かれて同じ時間帯で実施することも可能です。体験の種類、金額等はホームページをご確認ください。

■期間／通年(事前予約制) ■時間／10:00~17:00
■料金／体験によって異なる ■休み／無休
■住所／松島町松島字浪打浜18



9 堤焼乾馬窯

4~36人
90~120分電話 022-372-3639
http://tsutsumiyaki.net/

300年以上の歴史を誇る堤焼は、仙台藩御用達の窯です。堤焼乾馬窯は作品の展示販売をはじめ、のぼり窯なども見学できます。手ろくろで作る陶芸教室で、自分だけの作品を作ること可能です。

●堤焼窯場見学・展示販売コーナー、陶芸教室・体験
■期間／通年(見学)、3月~11月末(手作り体験) ■時間／9:00~16:00
■料金／大人3,200円(粘土量1kg)、高校生まで1,600円(粘土量500g)
■休み／年末年始 ■住所／仙台市泉区上谷刈赤坂8-4



11 鐘崎総本店 笹かま館「七夕飾り作り体験教室」

1~10人
約60分電話 022-238-7170
https://www.kanezaki.co.jp/shop/belle_factory/

仙台名産笹かまぼこをはじめ、宮城の食文化を満喫できる体験型施設です。七夕飾り作り体験教室は、日本三大七夕祭りのひとつである仙台七夕まつりについて説明を受けながら、ミニチュアの七夕飾りを作ることができます。作った七夕飾りは、お土産としてお持ち帰りいただけます。※人数のご相談承れます。お問い合わせください

■期間／1~6月、9~11月 ■時間／10:00~15:00
■料金／1,500円 ■休み／1/1
■住所／仙台市若林区鶴代町6-65



13 秋保・里センター

お問い合わせください
お問い合わせください電話 022-304-9151
https://akiusato.jp/

秋保の情報発信拠点、秋保・里センターでは、歳時や季節に合わせたテーマを元に誰もが手軽に楽しめる「日曜手づくり教室」を行っています。フラワーアレンジメントやステンドグラスなど、1時間半の中で作品を完成できます。中には親子で楽しめる教室もあるので、詳細はお問い合わせください。

■期間／通年(要予約) ■時間／10:30~12:00、13:30~15:00
■料金／有料(材料費のみ実費負担) ■休み／無休
■住所／仙台市太白区秋保町湯元字寺田原40-7



15 蔵王焼 万風窯

2~300人
90~120分電話 0224-34-4117
https://manpu.jp

蔵王の大自然の中に、陶芸教室とギャラリー、穴窯があります。体験時間の「ワクワク」はもちろん、自分の作った作品の焼き上がり待つ“楽しさ”、自作の器を使う“喜び”が味わえます。みんなの思い出が形に残る体験活動としておすすめです。手ろくろを使って茶碗、コップ、お皿など自由な形が1人1点制作できます!

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00
■料金／1,900円(送料別) ■休み／火・年末年始
■住所／蔵王町遠刈田温泉字下の原8-3



10 鳴海屋紙商事株式会社「ミニ七夕飾り作り体験」

1~50人
30~60分電話 022-221-3451
https://www.narumiya-k.co.jp

伊達政宗公の時代から伝統行事として城下に広まり、現代に受け継がれてきた仙台七夕まつり。七夕飾りの制作を担う老舗の紙卸商社で、ミニチュア七夕飾りの制作体験を行います。先人から継承された祭への思い、仙台七夕に欠かせない七つ飾りに込められた願いなど、歴史や伝統を学びながら自分だけの七夕飾りを作ってみませんか。※宿泊施設等への出張も可能(100人まで、派遣費用発生)

■期間／通年(7~8月は要相談) ■時間／10:30~16:30 ■料金／プログラム料金:1,500円 ※21人以上の場合、会場費が別途発生 ■休み／水・土・日・祝・7~8月・年末年始 ■住所／仙台市内本社、貸会議室など



12 秋保工芸の里

お問い合わせください
お問い合わせください

http://www.city.sendai.jp/kankokikaku/akiukoge/

古くから受け継がれてきた伝統工芸を作る職人たちが仕事場と住居を兼ねた工房で創作活動を行っています。※各種体験のお申込みやお問い合わせは下記の工房までお願いします

【内容(工房名/電話)】
●箸のうるし塗り
(仙台筆筥 熊野洞/022-398-2661)
■住所／仙台市太白区秋保町湯元字上原54 他



14 みやぎ蔵王こけし館

1~200人
45~60分電話 0224-34-2385
http://kokeshizao.com

遠刈田こけしは、頭が比較的大きく赤い放射状の飾りが頭頂と額からびんにかけて描かれ、胴模様は重菊や菊の変化した模様が多く、全体的に華やかな印象です。展示室には、産地によって異なる形態や模様の特徴がわかりやすく展示されています。また、伝統こけしの製作工程を見学し、こけしの絵付けを体験することもできます。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:00(最終入場15:30まで)
■料金(教育団体料金)【入館料】大人(高校生以上)250円、小中学生130円【絵付け体験料】1,000円 ■休み／12/31~1/2 ■住所／蔵王町遠刈田温泉字新地西裏山36-135



16 白石市弥治郎こけし村

1~50人
絵付け
30~60分

電話 0224-26-3993

こけしについて学習できるとともに、こけしの絵付け体験ができます。また、こけし村の敷地内には、こけし工人の工房が5軒あり、間近で木地を挽くところを見学できるのも魅力です。

●こけし工人などの指導によりこけしの白木地へ絵付けします。顔、頭、胴体の順に手動ろくろなどを使用して着色します。
■期間／通年 ■時間／[4~10月]9:00~17:00、[11~3月]9:00~16:00
■料金／入館料無料、こけし絵付け体験1,000円 ■休み／水曜日(祝休日の場合は翌日) ■住所／白石市福岡八宮字弥治郎北72-1



歴史・文化・科学体験

三陸エリア

- 1 気仙沼市鹿折金山資料館 P66
- 2 煙雲館庭園
- 3 気仙沼市大谷鉾山歴史資料館
- 4 石巻市雄勝硯伝統産業会館
- 5 石ノ森萬画館
- 6 宮城県慶長使節船ミュージアム (サン・ファン館)
- 7 奥松島縄文村歴史資料館
- 8 細倉マインパーク
- 9 くりはら田園鉄道公園
- 10 くりでんミュージアム P67
- 11 栗原市一迫埋蔵文化財センター 山王ろまん館
- 12 旧有備館および庭園
- 13 石ノ森章太郎ふるさと記念館
- 14 登米市歴史博物館
- 15 教育資料館 (旧登米高等尋常小学校)
- 16 警察資料館 (旧登米警察署)
- 17 水沢県庁記念館
- 18 登米懐古館 P68
- 19 伝統芸能伝承館 (森舞台)
- 20 登米市高倉勝子美術館桜小路
- 21 武家屋敷 (春蘭亭)
- 22 笠峯寺
- 23 わくや万葉の里 天平ろまん館
- 24 色麻町農業伝習館資料展示室
- 25 宮宝蔵
- 26 原阿佐緒記念館 P69
- 27 観瀾亭・松島博物館
- 28 円通院
- 29 松島観光ガイド
- 30 瑞巖寺
- 31 五大堂
- 32 みちのく伊達政宗歴史館
- 33 松島レトロ館
- 34 藤田喬平ガラス美術館 P70
- 35 宮城県松島離宮
- 36 宮城県松島高等学校観光科
- 37 NPOみなとしほがま ボランティアガイドの会
- 38 七ヶ浜町歴史資料館
- 39 特別史跡 多賀城跡
- 40 国宝 多賀城碑 (壺碑)
- 41 特別史跡 多賀城廃寺跡
- 42 東北歴史博物館 P71
- 43 多賀城史遊館
- 44 多賀城市埋蔵文化財 調査センター展示室
- 45 史都多賀城・観光ボランティア
- 46 仙台市水道記念館
- 47 大崎八幡宮

県北エリア

仙台・松島エリア

仙台・松島エリア

- 47 伊達政宗公霊屋 瑞鳳殿
- 48 青葉城資料展示館
- 49 仙台城見聞館 P72
- 50 仙台市博物館
- 51 東北大学植物園
- 52 東北大学史料館
- 53 東北大学総合学術博物館 (理学部自然史標本館)
- 54 仙台市科学館
- 55 仙台文学館
- 56 仙台市戦災復興記念館
- 57 カメイ美術館 P73
- 58 魅知国定席花座
- 59 七十七銀行金融史料館
- 60 仙台市歴史民俗資料館
- 61 史跡陸奥国分寺・ 尼寺跡ガイダンス施設

仙台・松島エリア

- 62 仙台フィルハーモニー管弦楽団
- 63 仙台市天文台
- 64 地底の森ミュージアム
- 65 仙台市縄文の森広場 P74
- 66 巨理町立郷土資料館
- 67 山元町歴史民俗資料館
- 68 白石城・歴史探訪ミュージアム・ 武家屋敷
- 69 七ヶ宿町水と歴史の館
- 70 村田商人やましよう記念館
- 71 村田町歴史みらい館
- 72 しばたの郷土館 資料展示館 (思源閣)
- 73 角田市郷土資料館 P75
- 74 蔵の郷土館 齋理屋敷
- 75 中尊寺 (世界遺産)
- 76 毛越寺 (世界遺産)

県南エリア

県外

古くは律令政治の下、742年に現在の多賀城市に国府多賀城が設置され、東北地方を治めていました。また藩政時代には、仙台藩伊達家が「仙台市の礎」を築き、貴重な文化遺産を残しています。歴史的な建造物や多彩な文化、科学施設など、宮城には多様な魅力が凝縮されています。

※各施設のご紹介は概要のみにとどめています。体験時間・予約の有無・料金・団体割引などの詳細は事前にご確認ください。

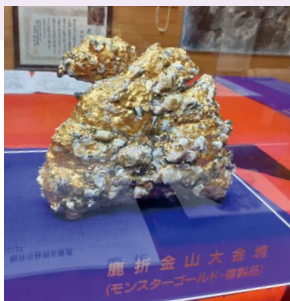


1 気仙沼市鹿折金山資料館

1~15人
10~30分

電話 0226-29-5008

鹿折金山では明治時代末期に重さ約2.25kg、金の含有量が約83%に及ぶ「モンスターゴールド」が採掘されています。資料館にはこの怪物金の写真や推定模型、採掘で使った道具類が展示され、近代化していく金山の様子を伝えています。資料館周辺には試掘坑や工場跡などの歴史遺産も残っています。



■期間／通年 ■時間／10:00~16:00 ■料金／入館料:無料 ガイド料:要相談
■休み／火曜日 (祝休日の場合は翌日)・年末年始 (12/29~1/3)
■住所／気仙沼市上東根14

3 気仙沼市大谷鉾山歴史資料館

1~30人
60分

電話 0226-44-3180

明治から昭和時代にかけて操業し、最盛期には千人を越える従業員がいた大谷鉾山の展示施設です。鉾夫たちが使用した採掘道具をはじめ、掘削や選鉱に関わる機械や文書、「不夜城」を物語る写真記録などが展示されています。日本の近代化鉾山が辿った大規模化と繁栄、時世による閉山までの歴史を知ることができます。



■期間／通年 ■時間／10:00~16:00 (入館15:30まで) ■料金／無料
■休み／水曜日 (祝休日の場合は翌日)・年末年始、他臨時休館日有り
■住所／気仙沼市本吉町高瀬ヶ森58-16

5 石ノ森萬画館

1~200人
60~90分

電話 0225-96-5055

<https://www.mangattan.jp/manga/>

宮城県出身の漫画家・石ノ森章太郎のマンガミュージアム。サイボーグ009や仮面ライダーなど作品の世界を再現した常設展示や、マンガやアニメなど幅広いジャンルの作品を展示する特別展も開催。また自分だけのオリジナルグッズ作りができる創作体験も毎日開催しています。



©石森プロ

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00
■料金／【観覧料】大人900円、中高生600円、小学生250円 【創作体験】200円~
■休み／火曜日※除外日あり。詳細はHPにて ■住所／石巻市中瀬2-7

7 奥松島縄文村歴史資料館

1~60人
40~120分

電話 0225-88-3927

<http://www.satohama-jomon.jp/>

傍らにある縄文時代の遺跡「里浜貝塚」から出土した縄文土器や漁具、装身具、縄文人骨、食料となった魚や獣の骨などを展示し、縄文人の知恵と生活をわかりやすく紹介しています。また、火おこしやシカの角のストラップ作り、勾玉作りなどを通じ、縄文時代の生活を体験でき、「見て」「触れて」「楽しめる」資料館です。また、歴史に学ぶ防災のプログラム (講話・映像) も実施しています。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／大人400円、高校生300円、小中学生150円 (20人より団体料金適用) ■休み／水曜日 (祝休日の場合を除く)・年末年始 ■住所／東松島市宮戸字里81-18

2 煙雲館庭園

1~100人
20~30分

電話 0226-22-1318

仙台藩上級家臣鮎貝家の屋敷と庭園です。庭園は伊達家の茶道頭石州流二代目清水動閑作庭と伝えられ、太平洋を借景とした廻遊式池泉庭園で、国の名勝指定を受けています。また、明治の国文学者落合直文の生家でもあります。敷地内には直文とその弟、槐園の歌碑が建っており、有備館 (大崎市) と並ぶ県内の名勝です。文学と歴史を肌で感じることができます。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:00 ■料金／無料 ■休み／不定休
■住所／気仙沼市松崎片浜197
※来館の際は必ず事前連絡をお願いします

4 石巻市雄勝硯伝統産業会館

1~30人
15~60分

電話 0225-57-2111

(石巻市雄勝総合支所)

雄勝硯伝統産業会館は、国内でもめずらしい硯の展示施設で、常設展示室には日本一の硯や壁面に約200点の硯を展示した硯ウォールなど様々な形で硯を展示しているほか、映像などを通じて、雄勝硯の製造工程、雄勝硯の歴史文化や人と硯の関わりを詳しく知ることができる施設となっています。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30
■料金／大人・高校生200円、中・小学生100円※20人以上団体割引有り
■休み／火・年末年始 ■住所／石巻市雄勝町下雄勝二丁目17番地

6 宮城県慶長使節船ミュージアム (サン・ファン館)

最大120人
60~120分

電話 0225-24-2210

<https://www.santjuan.or.jp/>

2024年10月に全面リニューアル。今から400年以上も昔にヨーロッパを目指した慶長遣欧使節の歴史や、彼らに乗せて太平洋を渡った木造洋式帆船「サン・ファン・パウティスタ」号を中心とする帆船文化について学べる博物館です。大型のグラフィックやAR (拡張現実)、映像、音声解説のほか、支倉常長使節ゆかりの人物の心境を想像しながら学ぶことができる「なりきりパスポート」など、分かりやすい展示になっています。グループワーク等でセミナールーム (定員50人程度) を使用することもできます。



■期間／通年 (要事前相談) ■時間／9:30~16:30 ※8月中は9:30~17:30 (最終入館は閉館30分前)
■料金／大学・専門学生・一般500円 (20人以上は団体料金400円)、高校生以下無料※各種減免制度あり
■休み／火曜日 (祝日は開館)・年末年始 (12/28~1/4) ■住所／石巻市渡波字大森30-2

8 細倉マインパーク

お問い合わせ
ください
40~60分

電話 0228-55-3215

<https://www.kurihara-kb.net>

旧細倉鉾山の坑道を利用したテーマパークで、作業風景や機器などをリアルに再現。坑道の中に「砂金採り体験場」があり、ゴールドパンと呼ばれるお皿ですくって砂金を採り、採った砂金はカードにして持ち帰ることができます (別途料金)。●砂金採り体験 (体験に関しては要問い合わせ) ※平成28年7月リニューアルオープン



■期間／通年 ■時間／[3/1~11/30] 9:30~17:00、[12/1~2月末日] 9:30~16:00 ■料金／大人500円、中高生400円、小学生300円 ■休み／火曜日 (祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／栗原市鶯沢南郷柳沢2-3

9 くりはら田園鉄道公園
くりでんミュージアム~30人(1グループ)
※ガイド無しの場合は見学は
人数制限なし
60分程度電話 0228-24-7961
FAX 0228-24-7962
メール info@kuridenpark.com
https://www.kuridenpark.com/

2007年に廃線となった「くりでん」こと「くりはら田園鉄道」の歴史を伝えるため、2017年春にオープン。「くりでんミュージアム」では、当時の車両や資料を展示しています。当時運行していた気動車などに乗車できる「くりでんアトラクションゾーン」も貴重な体験です。



■期間／通年 ■時間／10:00~17:00(最終入館16:00) ■料金／小中学生300円(240円)、高校生以上500円(400円)※()内は団体料金 ■休み／火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／栗原市若柳川北塚・根17番地1

10 栗原市一迫埋蔵文化財センター
山王ろまん館5~30人
見学 体験
30分・120分電話 0228-57-6012
http://www.kuriharacity.jp/

史跡山王困遺跡を始めとする遺跡からの出土品を収蔵・展示している施設です。なかでも縄文時代の布である「編布(あんぎん)」の実物と製作技術について詳しく紹介しています。また、編布や縄文土器づくり、縄文の文様を参考にした塗り物や絞り染めなどの製作体験学習を行うことができます。※体験学習は事前申し込みが必要です



■期間／通年 ■時間／9:30~16:30(体験学習約2時間) ■料金／観覧料 大人210円、小中高生110円 歴史体験学習受講料 210円(1時間あたり)、材料費別 ■休み／月・祝(こどもの日・文化の日を除く)・年末年始 ■住所／栗原市一迫真坂字鎌折46-2

11 旧有備館および庭園

1~50人
20~30分

電話 0229-72-1344

「有備館」は、江戸時代の仙台藩家臣である岩出山伊達家が開設した郷学(学問所)です。現存する有備館の「御改所(主屋)」は、二代宗敏の隠居所として延宝5(1677)年に建てられた可能性が高い建物で、下屋敷としても使用されました。「庭園」は、岩出山城の断崖を借景として、池の中に四つの島を配した回遊式池泉庭園で、御中島には茶亭があり島に渡る橋が架けられています。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(最終入館16:30) ■料金／大人400円、高校生300円、小中学生200円 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3) ■住所／大崎市岩出山字上川原町6

12 石ノ森章太郎ふるさと記念館

お問い合わせ
ください
60~90分電話 0220-35-1099
FAX 0220-34-6447
https://www.city.tome.miyagi.jp/kinenkan/

「仮面ライダー」などで知られる、マンガ家の石ノ森章太郎氏の記念館で、生家近くの民家跡地を利用し建築されました。常設展示室ではトキワ荘を再現し、石ノ森章太郎氏の歴史や作品を紹介しているほか、図書やビデオで作品が閲覧できます。



■期間／通年 ■時間／9:30~17:00(7/1~8/31は9:00~18:00) ■料金／大人500円(700円)、中高校生300円(500円)、小学生100円(200円)※()内料金は企画展の開催時 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3) ■住所／登米市中田町石森字町132

13 登米市歴史博物館

2~90人
30~60分電話 0220-21-5411
http://www.city.tome.miyagi.jp/rekihaku/

鹿ヶ城公園にある博物館。幕藩体制下の佐沼郷の武家と民衆の暮らしをテーマに展示しており、仙台藩の財政を支えていた、貢米制度と佐沼との関わりも解説します。附属施設の旧巨理邸と民具展示館には昔の道具(民具)を展示し、小学校の授業で利用されています。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30(16:00まで入館のこと) ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／登米市迫町佐沼字内町63-20

14 教育資料館
(旧登米高等尋常小学校)1~100人
30~40分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

明治21年(1888年)に建てられ、明治の洋風学校を代表する建築物として昭和56年国の重要文化財に指定されました。昭和48年まで使用された教室や教材などを展示しており、学校の歴史を多面から学ぶことができます。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／大人400円、高校生300円、小中学生200円(20人以上団体割引有り) ■休み／年末年始(12/31~1/1) ■住所／登米市登米町寺池桜小路6

15 警察資料館(旧登米警察署)

1~50人
20~30分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

登米警察署として明治22年(1889年)に建てられ昭和43年まで使用されました。昭和62年(1987年)、警察関係資料を展示した日本唯一の「警察資料館」として一般公開しています。明治時代の留置場などが復元され、また実際に使われたパトカーや白バイも展示されています。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／大人300円、高校生200円、小中学生150円(20人以上団体割引有り) ■休み／年末年始(12/28~1/4) ■住所／登米市登米町寺池中町3

16 水沢県庁記念館

1~20人
20~30分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

明治2年(1869年)廃藩置県に先駆けて「登米県」となり、明治4年県庁舎の建設に着手し翌年落成しましたが、その間に「水沢県」と県名が変わり水沢県庁舎として明治8年まで使用されました。その後庁舎は幾度かの改修をしながら小学校、裁判所として長く使われました。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／大人200円、高校生150円、小中学生100円(20人以上団体割引有り) ■休み／年末年始(12/28~1/4) ■住所／登米市登米町寺池桜小路1

17 登米懐古館

1~100人
20~40分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

登米伊達家に縁のある武具や刀剣類、絵画等の展示に加え、地域の歩みを資料や映像で紹介しています。建築家隈研吾氏が設計し、2019年9月に移転新築しました。武家屋敷通りの街並みに調和した歴史と現代をつなぐ施設です。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)

写真提供:丹青社
撮影:フォワードストローク

■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／大人400円、高校生300円、小中学生200円(20人以上団体割引有り) ■休み／年末年始(12/28~1/4) ■住所／登米市登米町寺池桜小路72番地6

19 登米市高倉勝子美術館桜小路

1~50人
20~30分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

登米市出身の日本画家、高倉勝子の作品を展示する美術館として、平成21年(2009年)に開館。みやぎの明治村の一角にある蔵造りの外観が特徴的です。館内には、広島で彼女の被爆体験を描いた「原爆の図」や、河北美術展で文部大臣賞を受賞した「黄衣」などを展示しています。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／大人200円、高校生150円、小中学生100円(20人以上団体割引有り) ■休み／年末年始(12/31~1/1) ■住所／登米市登米町寺池桜小路88-1

21 篁峯寺「止観(座禅)体験」

10~30人
60分

電話 0229-45-2251

奥州三十三観音第九番札所の無夷山篁峯寺(むいざんこんぼうじ)では寺の歴史を学ぶこと、仏教の修行のひとつ「座禅」を体験することができます。薄暗い本堂の中で自分の呼吸に耳を澄ませ、神聖な静寂を感じてください。※前日正午まで事前予約



■期間／4~11月 ■時間／10:00~15:00 ■料金／無料 ■休み／火曜日 ■住所／涌谷町篁岳字神楽岡1

23 色麻町農業伝習館資料展示室

1~30人
20分電話 0229-65-4390 (穀山公園管理事務所)
http://www.town.shikama.miyagi.jp/

色麻町に縁のある方々による美術品(能面・陶磁器ほか)の展示のほか、国指定史跡「日の出山瓦窯跡」に代表される、町の歴史に関する資料を展示しています。また、日本刀に関する企画展なども開催する場合があります。



■期間／通年 ■時間／[4~10月]9:30~17:00、[11~3月]10:00~16:00 ■料金／大人200円(150円)、高校・大学生100円(50円)、中学生以下無料※()内は団体料金(20人以上) ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／色麻町四釜字東原1-40

18 伝統芸能伝承館(森舞台)

1~50人
20~30分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

「森舞台」で親しまれているこの能舞台は、300年近い歴史と伝統を誇る登米能のホームステージとして、平成8年(1996年)にオープンしました。設計は建築家隈研吾によるもので、平成9年日本建築学会賞を受賞しています。※6施設共通割引有り(14・15・16・17・18・19)



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／大人200円、高校生150円、小中学生100円(20人以上団体割引有り) ■休み／年末年始(12/28~1/4) ■住所／登米市登米町池上町42

20 武家屋敷(春蘭亭)

1~30人
30分電話 0220-52-5566 (株式会社とよま振興公社)
http://www.toyoma.co.jp/

慶長9年(1604年)、白石宗直(後の登米伊達初代当主伊達宗直)が岩手県水沢城から登米に移るに伴い移住した鈴木家の屋敷で、200年以上前の建物とされています。平成2年町に寄贈された後保存修理し、春蘭茶や抹茶などが楽しめる囲炉裏カフェとしてオープンしました。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／無料 ※抹茶セット・春蘭茶セット各500円 ■休み／年末年始(12/28~1/4) ■住所／登米市登米町寺池桜小路79

22 わくや万葉の里 天平ろまん館

1~80人
60分電話 0229-43-2100
http://www.tenpyou.jp/

東大寺の大仏建立の時、涌谷町で採れた金が使われました。国史跡黄金山産金遺跡の中心には黄金山神社、大伴家持が詠んだ万葉集北限の歌碑が建っており、天平ろまん館では、砂金採り体験や奈良時代の産金の歴史を学ぶことができます。※砂金採り体験の冬季(12月~3月)利用は10人以上の団体のみ(要予約)



■期間／通年 ■時間／[4~10月]9:30~17:00、[11~3月]9:30~16:30 ■料金／歴史館入館料:小・中・高校生200円 砂金採り体験料(30分):HPから料金をご確認ください ■休み／無休 ■住所／涌谷町涌谷字黄金山1-3

24 宮床宝蔵

1~50人
30~60分電話 022-346-2438
http://haraasao.jp/miyatoko/

宮床宝蔵には、5つの展示室があります。七ツ森の地形模型を中心に、気候や生物、風土から生まれた伝統や石器時代に見る人々の仕事を紹介。また、宮床伊達家伝世品を集めた展示室では、城下町としての宮床の特徴と武士や農民の生活を教えてください。七ツ森の自然や伊達家との関わりを学ぶことができます。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:00 ■料金／大人210円、中高校生110円、小学生以下無料 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／大和町宮床字下小路64

25 原阿佐緒記念館

1~50人
40~60分

電話 022-346-2925
http://haraasao.jp/

原阿佐緒記念館は、大和町出身の歌人原阿佐緒の生家を修復。一部改築し彼女の記念館として保存されています。館内には阿佐緒が詠んだ数々の歌はもちろん、阿佐緒が描いた日本画などが豊富に展示されています。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:00 ■料金／大人210円、中高校生110円、小学生以下無料 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／大和町宮床字八坊原19-2

26 観瀾亭・松島博物館

1人~
30分

電話 022-353-3355

観瀾亭は、豊臣秀吉の伏見城にあった一棟を伊達政宗がもらい受けていたものを、二代藩主忠宗がこの地に移築したと伝えられています。障壁画は国の重要文化財に指定されており、建物は県有形文化財に指定されています。また松島博物館では、松島ゆかりの文化財が展示されています。



■期間／通年 ■時間／[4~10月]8:30~17:00、[11~3月]8:30~16:30 ■料金／大人200円、高校・大学生150円、小中学生100円 ■休み／無休 ■住所／松島町松島町内56

27 円通院

お問い合わせ
ください
20~30分

電話 022-354-3206
http://www.entuui.or.jp/

仙台藩主伊達政宗の嫡孫・光宗の菩提寺です。境内は4つの庭園から構成されており、初夏を迎えるとバラが美しく咲き誇ることから、薔薇寺と称されています。秋には、およそ250本のモミジが色鮮やかに紅葉し、ライトアップが施されると、夜の松島に幻想的な世界が浮かび上がります。



■期間／通年 ■時間／[4~11月]9:00~16:00、[12~3月]9:00~15:30 ■料金／大人500円、小中学生300円 ■休み／無休 ■住所／松島町松島字町内67

28 松島観光ガイド

1~30人
ガイド名に付き
40~70分

電話 022-354-3218

松島のシンボル五大堂や瑞巖寺などを一緒に歩いてガイドします。徒歩で約60分のコースは、五大堂の朱色の橋からお堂へ。瑞巖寺では山門から約1200年前の洞窟群、そして正面の瑞巖寺本堂へと案内します。



■期間／通年 ■時間／[4~9月]8:30~17:00、[3月・10月]8:30~16:30、[2月・11月]8:30~16:00、[1月・12月]8:30~15:30※入館は閉門の30分前まで ■料金／(ガイド1人に対して)一般:2,000円(1人)~5,500円(30人)、30人以上10人増すごとに1,000円追加 学生:3,800円(小学生20人まで)~5,800円(高校生1クラス)※先生含む ■休み／無休 ■住所／松島町松島字町内88

29 瑞巖寺

1人~
30~40分

電話 022-354-2023
http://www.zuiganji.or.jp/

瑞巖寺は、伊達政宗が5年の歳月をかけて慶長14年(1609年)に完成させた伊達家の菩提寺です。桃山美術を現在に伝える貴重な建築物であることから、昭和28年(1953年)に本堂が、昭和34年(1959年)に庫裡と本堂をつなぐ廊下が国宝の指定を受けています。平成30年(2018年)、10年に及んだ「平成の大修理」が完了しました。



瑞巖寺本堂 写真提供:瑞巖寺

■期間／通年 ■時間／8:30~16:30(季節により変動) ■料金／大人700円、小中学生400円 ■休み／無休 ■住所／松島町松島字町内91

30 五大堂

1人~
5~10分

電話 022-354-2023(瑞巖寺)
http://www.zuiganji.or.jp/

天長5年(828年)慈覚大師円仁が延福寺を開山した際、「大聖不動明王」、「東方降三世」、「西方大威徳」、「南方軍荼利」、「北方金剛夜叉」の五大明王像を安置したと伝わるお堂です。現在の建物は慶長9年(1604年)に伊達政宗が造営した東北地方現存最古の桃山建築で、国の重要文化財に指定されています。



五大堂 写真提供:瑞巖寺

■期間／通年 ■時間／8:00~日没に閉門 ■料金／無料 ■休み／無休 ■住所／松島町松島字町内111

31 みちのく伊達政宗歴史館

1~300人
30~40分

電話 022-354-4131
https://www.date-masamune.jp/

戦国時代の雄、伊達政宗公の生涯を伝える歴史博物館。波乱に満ちた彼の人生を等身大のろう人形200余体が、25の名場面で忠実に再現しています。他に太宰治、棟方志功、宮沢賢治、野口英世など、東北が生んだ偉人45名のろう人形も登場。



■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／大人(高校生以上)1,000円、小中学生500円(高校生の修学旅行700円、小中学生の修学旅行400円) ■休み／無休 ■住所／松島町松島字普賢堂13-13

32 松島レトロ館

2~40人
15~60分

電話 022-355-0280
http://ww35.tiki.ne.jp/~akinomiya-m/

昭和を中心とした懐かしい品々を集めたレトロな博物館です。昔のおもちゃや教科書、雑誌やポスター、レコード、生活雑貨など数千点を展示。手に取って触れて体験できます。



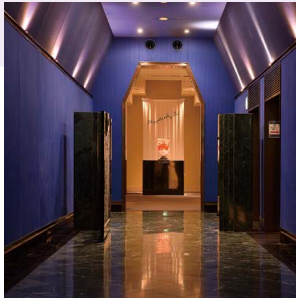
■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／大人400円、中高校生300円、小学生200円 ■休み／無休 ■住所／松島町松島字普賢堂48-1 ■その他／店舗前に駐車場(7台)有り

33 藤田喬平ガラス美術館

1~20人
30~60分

電話 022-353-3322
https://www.ichinobo.com/museum/

ガラス工芸の分野で初の文化勲章受章者・藤田喬平氏の作品を展示。日本の伝統美を表現した「飾篋(かざりばこ)」シリーズは、海外で「フジタのドリームボックス」と呼ばれています。イタリアで制作したオブジェには、松島がテーマのものや、作家人生の節目に制作されたものも。企画展示室、ミュージアムショップも見所の一つです。



■期間／通年 ■時間／9:30~13:30(最終入館13:00) ■料金／大人1,200円、小中高校生700円 ■休み／HPにてご確認ください ■住所／松島町高城字浜1-4

35 宮城県松島高等学校観光科「松島高校の生徒と日本三景松島を学ぶ」

10~200人程度
(最大20組)
90~120分程度

電話 022-265-8722(みやぎ教育観光等
コーディネーターセンター)

本校観光科では、授業の実習として観光ガイドを行っています。日本三景松島の国宝瑞巖寺など観光名所を巡り、松島の歴史・文化に触れながら、生徒同士の交流ができます。また、教育旅行の目的に応じてSDGs活動の一環として本校で行っている藻場再生への取り組み紹介やかき殻クラフト作成体験など、ご相談いただければ、できる限り一緒に企画していきたくと考えています。(主な観光スポット)●ガイドスポット:瑞巖寺、五大堂、円通院、観瀾亭、福浦橋(島)、雄島など ●体験活動:かき殻クラフト(60分)、笹かま手焼き体験(30分)、こけし給付け体験(60分)など ※いずれも拝観料や体験料はご負担願います



■期間／5~11月 ※学校行事がある場合を除く ■時間／9:00~15:00(ガイド終了時間) ※午前または午後 ■料金／ガイド料無料(拝観料、体験料等の実費はご負担ください) ■休み／水・金曜日の午後・土・日・祝

37 七ヶ浜町歴史資料館

1~30人
45~60分

電話 022-365-5567
https://www.shichigahama.com/history/museum.html

縄文時代の集落跡である国指定史跡大木岡貝塚に隣接。土器や骨角器、石器など縄文時代を中心とした資料の他、漁労具や海苔加工道具など民俗資料も展示しています。勾玉作りなど団体向けの体験メニューもあります。隣接する大木岡貝塚は、史跡公園として公開されており、園内には多数の野生種の桜が植えられています。春には桜の学習の場としても利用できます。



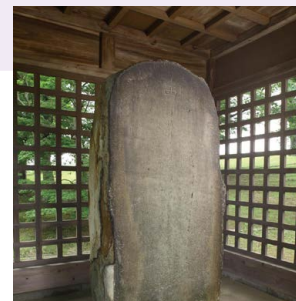
■期間／通年 ■時間／9:00~16:00 ■料金／無料(展示室観覧)、有料(体験学習・材料費200円~) ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／七ヶ浜町境山2-1-12

39 国宝 多賀城碑(壺碑)

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください

電話 022-364-5901(多賀城市
観光協会)
http://www.tagakan.jp/

奈良時代に建てられた碑で、多賀城の位置、多賀城の創建・修造に関することが刻まれています。江戸時代に松尾芭蕉が訪れ紀行文「おくのほそ道」に感動の様子がつづられています。日本三古碑の一つに数えられ、令和6年8月には、国宝の指定を受けました。



■住所／多賀城市市川字田屋場

34 宮城県松島離宮

200人
60分

電話 022-355-8799
https://rikyu-m.com

松島湾に面する海岸沿いに2020年開業。幻のホテル「松島パークホテル」がモチーフ。屋上からは、普段なかなか見ることができない相輪を間近に見たり、松島湾を一望することが可能です。また、敷地内庭園は、松島湾を模して配置されており、ARアプリを用いて松島湾周辺情報などを学べます。また松島町産竹箸作り体験等充実した体験プログラムが話題です。



■期間／通年 ■時間／9:00~18:00(博物館見学会含む) ■料金／大人(中学生以上)400円、小学生200円、幼児無料 ■休み／無休 ■住所／松島町松島字波打浜18

36 NPOみなとしほがまボランティアガイドの会

2~60人
20~100分

電話 022-361-0685

奈良時代724年に陸奥の国府多賀城が築かれた際、その港町として開かれた塩竈、陸奥国一之宮として崇敬されてきた鹽竈神社があります。鹽竈神社と周辺、浦戸諸島の史跡めぐりを始め、「雞めぐり」「桜ガイド」など、季節に合わせたガイドや鹽作り原点、御釜神社の案内などもしています。



■期間／通年 ■時間／9:00~16:00 ■料金／お問い合わせください ■休み／無休 ■住所／塩竈市北浜1-1-1(事務局)

38 特別史跡 多賀城跡

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください

電話 022-364-5901(多賀城市
観光協会)
http://www.tagakan.jp/

多賀城は、古代律令政府により陸奥国の国府が置かれたところで、奈良・平安時代の東北地方の政治・軍事・文化の中心地でした。その遺跡は多賀城市北西部の丘陵上にあり、奈良県の平城宮跡、福岡県の大宰府跡とともに日本三大史跡の一つに数えられています。



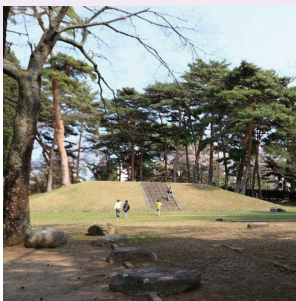
■住所／多賀城市市川字城前

40 特別史跡 多賀城廃寺跡

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください

電話 022-364-5901(多賀城市
観光協会)
http://www.tagakan.jp/

多賀城と同時期に創建された多賀城の付属寺院跡で、史跡公園としては全国で2番目に整備されました。東の塔、西の金堂が向かい合い、その北には講堂が置かれるという伽藍配置は、大宰府(福岡県)の付属寺院観世音寺と共通しており、寺名も観音寺の可能性が高いと考えられています。



■住所／多賀城市高崎一丁目

41 東北歴史博物館

1~200人
60~120分

電話 022-368-0106
https://www.thm.pref.miyagi.jp/

旧石器時代から近現代までの東北地方の歴史を時代別に紹介する「総合展示」と、歴史や文化をテーマ別に紹介する「テーマ展示」を常設しています。また「こども歴史館」には、昔遊びなどの体験コーナーのほか、楽しみながら歴史や防災を学べるインタラクティブシアターを備えています。

■期間／通年 ■時間／9:30~17:00(発券は16:30まで) ■料金／常設展 大人460円、小・中高生無料 ※特別展観覧料は別に定めます ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始 ■住所／多賀城市高崎1-22-1



42 多賀城史遊館

1~30人
10~90分

電話 022-368-3127
https://www.city.tagajo.miyagi.jp/shiseki/bunkazai/index.html

まが玉づくりや火おこし体験など、先人の技を体験しながら歴史の勉強ができる学習施設です。様々な体験メニューを取りそろえており、大人から子供まで楽しめます。縄文時代から江戸時代まで、市内の歴史を考古資料でたどる展示室もあります。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:30(体験受付は9:00~15:00まで) ■料金／展示室:無料、体験:無料~400円 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／多賀城市中央2-25-5



43 多賀城市埋蔵文化財調査センター展示室

1~30人
30~40分

電話 022-368-0134
http://www.city.tagajo.miyagi.jp/shiseki/bunkazai/index.html

常設展示室では、市内の発掘調査成果をもとに、古代都市多賀城について紹介しています。令和6年に国宝になった多賀城碑のレプリカは必見です。また、定期的に企画展示も開催しています。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始 ■住所／多賀城市中央2-27-1



44 史都多賀城・観光ボランティア

お問い合わせください
お問い合わせください

電話 022-364-5901 (史都多賀城・観光案内所)
http://www.tagakan.jp

日本三大史跡多賀城跡、重要文化財多賀城碑などを中心に豊富な知識と経験を持ったボランティアガイドが分かりやすく案内します。

■期間／通年 ■時間／10:00~16:00(案内所開所時間) ■料金／有料 ※詳しくは多賀城市観光協会のHPをご覧ください ■休み／年末年始 ■住所／多賀城市中央2-7-1 JR仙石線多賀城駅



45 仙台市水道記念館

1~100人
30~90分

電話 022-393-2188
https://www.suidou.city.sendai.jp/

水道のしくみや歴史、水と環境などを楽しく学べる施設です。周囲には、自然豊かな青下水源地が広がり、自然を満喫しながら散策を楽しめるほか、芝生広場でのんびりくつろぐこともできます。また、昭和初期に建設された青下ダムや記念碑など、歴史遺産を間近に見ることもできます。ご来館された方にはダムカードを差し上げます(団体利用は要相談)。

■期間／4~11月 ■時間／9:30~16:00 ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝日を除く)、祝休日の翌日(土・日・祝を除く)・12~3月 ■住所／仙台市青葉区熊ヶ根字大原道地内



46 大崎八幡宮

2~30人
20~30分

電話 022-234-3606
http://www.oosaki-hachiman.or.jp/

仙台藩総鎮守として慶長12年(1607年)に伊達政宗の命によって創建された御社殿は、桃山建築の傑作です。総漆塗に豪華絢爛な社殿装飾が施された御社殿は、現存する最古の権現造りで昭和27年に国宝に指定されています。毎年1月14日には「松焚祭」が行われ、全国的にも広く周知されています。

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／無料 ■休み／無休 ■住所／仙台市青葉区八幡4-6-1



47 伊達政宗公霊屋 瑞鳳殿

1~50人
お問い合わせください
30~60分

電話 022-262-6250
https://www.zuihoden.com/

伊達政宗公が眠る墓所。みどころは見事な彫刻が施され、色鮮やかな彩色がされている霊屋と呼ばれる建物です。戦災で焼失後再建され、桃山の遺風を伝える豪華な建築がよみがえりました。資料館では境内の見所紹介などの映像や、大名の副葬品、骨から復元した政宗公の復顔像を見ることができます。※付属資料館は令和7年度改修工事のため休館予定(時期未定)

■期間／通年 ■時間／2~11月9:00~16:50(最終入館16:30)、[12~1月]9:00~16:20(最終入館16:00) ■料金／大人570円、高校生410円、小中学生210円(るーぶるバス1日乗車券提示で割引あり) ※資料館休館中は観覧料減額予定 ■休み／12/31 ■住所／仙台市青葉区霊屋下23-2



写真提供:公益財団法人瑞鳳殿

48 青葉城資料展示館

1~80人
30~50分

電話 022-227-7077
http://honmarukaikan.com/

高精細ハイビジョンCG映像「謹製 仙台城」は登城路と本丸内を周遊、桃山建築の粋「大広間」の全部屋を回り、政宗公と家臣たちとの感動秘話、面白エピソードでつづられています(152席完備)。その他、伊達政宗自筆書状、刀剣、宇和島伊達家の婚礼調度品を展示。事前予約・質問有のグループには学芸員が解説します。城址をVRスコープで散策する「仙台城VRゴー」も好評です(別料金)。

■期間／通年 ■時間／[4/1~11/3]9:00~17:00、[11/4~3/31]9:00~16:00 ■料金／大人770円、中高校生550円、小学生330円 ■休み／12~3月の水曜日 ■住所／仙台市青葉区仙台城本丸跡



49 仙台城見聞館

5~20人
20~30分

電話 022-214-8544 (仙台市教育委員会文化財課)
http://www.city.sendai.jp/shisekichosa/kurashi/manabu/kyoiku/inkai/bunkazai/bunkazai/joseki/index.html

伊達政宗が築いた仙台城本丸跡にあるガイド施設で、仙台城や城下町の歴史についてパネル・映像・レプリカにより解説しています。仙台城最大の建物である大広間の模型に加えて、藩主が座した上段の間(一部)を原寸大で再現した展示は必見です。また、施設の隣には、発掘調査成果に基づいた大広間跡の遺構が復元表示されています。

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／無料 ■休み／無休 ■住所／仙台市青葉区川内1-11



51 東北大学植物園

1~150人
40~120分

電話 022-795-6760
http://web.tohoku.ac.jp/garden/

仙台城の西側にある青葉山(東北大学植物園)は、伊達政宗の仙台城築城以来、御裏林として400年間にわたり今までほとんど人手が加えられることなく自然が保たれてきました。散策路や芝生広場が整備されており、様々な植物、昆虫、野鳥をはじめ、運がよければ動物も観察できます。

■期間／春分の日~11/30 ■時間／10:00~16:00(入園15:00まで) ■料金／大人230円、小人110円、幼児無料 ■休み／12月~春分の日の前日、月曜日(祝休日の場合は翌日)、臨時休園あり※開園状況はHPにてご確認ください ■住所／仙台市青葉区川内12-2



53 東北大学総合学術博物館(理学部自然史標本館)

1~30人
30~60分

電話 022-795-6767
http://www.museum.tohoku.ac.jp

宮城県で発見された世界最古の魚竜ウツサウルスや仙台市で発見されたクジラ化石、日本を代表する鉱石の黒鉱など、東北大学の研究・教育にともなって蓄えられてきた化石、岩石、鉱物の標本を多数展示しています。生命の歴史や大地の成り立ちについて学ぶことができます。

■期間／通年 ■時間／10:00~16:00 ■料金／大人・高校生150円、小中学生80円 ■休み／月曜日(祝日の場合は翌日)・お盆時期の数日・年末年始、ほか臨時休館あり※日にちが確定次第ホームページで通知 ■住所／仙台市青葉区荒巻字青葉6-3



50 仙台市博物館

お問い合わせください
30~90分

電話 022-225-3074
https://www.city.sendai.jp/museum/

ユネスコ「世界の記憶」・国宝の「慶長遣欧使節関係資料」や伊達家寄贈資料など、仙台の歴史・文化に関わる資料約10万点を収蔵しています。常設展は季節ごとに展示替えを行い、特別展や企画展を年に数回開催しています。歴史講話やもんざり遊びなどの体験学習もできます(要事前相談)。調べ学習で来館する方は、HPをご覧ください。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:45(入館16:15まで) ■料金／一般・大学生460円、高校生230円、小・中学生110円 ※特別展は別途 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌平日)・年末年始 ■住所／仙台市青葉区川内26



52 東北大学史料館

55人
30~60分

電話 022-217-5040
https://www.archives.tohoku.ac.jp

大学の記録を保存・公開する日本初の施設で、東北大学の歴史や魯迅などの展示を行なっています。登録有形文化財の建物も、見所の一つです。

■期間／通年 ■時間／10:00~17:00(最終入館16:45) ■料金／無料 ■休み／土・日・祝・夏期休業日・年末年始 ■住所／仙台市青葉区片平2-1-1



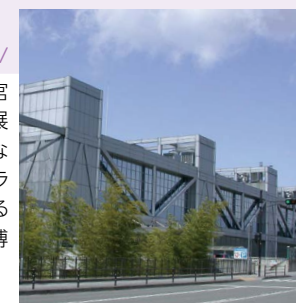
54 仙台市科学館

1~350人
60~90分

電話 022-276-2201
http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/

緑豊かな台原森林公園内に建ち、宮城・仙台の自然、科学の探究、生活系展示の3つのコーナーにわかれ、いろいろな実験や工作に挑戦できる「チャレンジ・ラボ」もあり、見て・ふれて・ためして・感じることで「参加・体験型」の科学系博物館です。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:45(入館16:00まで) ■料金／一般550円、高校生320円、小中学生210円(別途団体利用の料金あり) ■休み／月曜日(休日を除く)、休日の翌日(土日、10月の第2月曜日の翌日、休日を除く)、第4木曜日(休日・12月を除く)、年末年始(12/28~1/4) ■住所／仙台市青葉区台原森林公園4-1



55 仙台文学館

お問い合わせください
30~60分

電話 022-271-3020
https://www.sendai-lit.jp/

土井晩翠や島崎藤村、初代館長井上ひさしなどの仙台・宮城ゆかりの文学者や作品等の資料が展示されています。震災をテーマにしたコーナーや、漫画「ぼの」の作者・いがらしみきお、「ももんちゃん」シリーズの絵本作家・とよたかずひこのコーナーもあります。

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(入館16:30まで) ■料金(常設展)／大人460円、高校生230円、小中学生110円 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・第4木曜日(祝日・12月を除く)・年末年始 ■住所／仙台市青葉区北根2-7-1



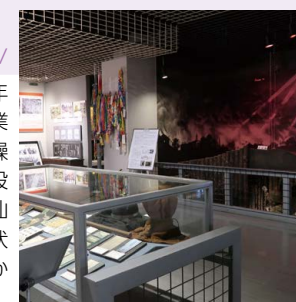
56 仙台市戦災復興記念館

1人~
20~40分程度

電話 022-263-6931
https://www.hm-sendai.jp/sisetu/sensai/

仙台市戦災復興記念館は、昭和20年7月10日に起きた仙台空襲と復興事業の記録を保存し、戦争の悲劇を二度と繰り返さないよう後世に伝えるための施設です。県内唯一の平和関連施設として、仙台の昔と今のまちづくり、仙台空襲の状況や戦災遺品、戦後の復興状況等をわかりやすく展示しています。

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(入室16:30まで) ■料金／一般(高校生以上)120円(90円)、小・中学生60円(40円) ※(1)内は団体料金 その他入場料減免制度あり(要確認) ■休み／年末年始(12/29~1/3)、施設点検日(不定期) ■住所／仙台市青葉区大町二丁目12番1号



57 カメイ美術館

1~9人
40分

電話 022-264-6543
https://www.kameimuseum.or.jp/

世界各地の蝶の標本、約14,000頭や甲虫類を常設展示しています。中には、同館以外ではあまり見ることでない貴重な蝶にも出会えます。また、伝統こけしや有名作家の具象画を中心とするコレクションを収蔵し、特別展・企画展を開催しています。※要事前申込み。HPの「団体利用について」をご確認ください

■期間／通年 ■時間／11:00~16:00(入館15:30まで) ■料金／大人300円、65歳以上・高校生以下無料 ■休み／月曜日(祝日は開館)・年末年始 ■住所／仙台市青葉区五橋1-1-23 カメイ五橋ビル6F・7F(受付)



58 魅知国定席花座「落語寄席体験」

みちのく じょうせき

1~36人
90~120分
(60分のプログラム有り)

電話 022-796-0873
(10:00~17:00)

プロの落語家、漫才など色物を楽しめる、桂歌丸名誉館長の寄席です。通常90分~120分ですが、教育旅行の場合は落語一席+高座小断体験、鳴り物(太鼓)体験などを含め60分のプログラムも可能です。扇子、手拭いのみで演じる日本の話芸「落語」は聞き手の創造でつくられ、不思議な楽しい体験となります。

■期間／通年 ■時間／応相談 ■料金／教育旅行パッケージ2,000円(60分)、通常寄席見学の場合は一般料金から500円引き ■休み／不定休 ■住所／仙台市青葉区一番町4丁目4-23 ※教育旅行パッケージは15人から受入可能



65 仙台市縄文の森広場

1~100人
60~90分

電話 022-307-5665
https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~youmon/

復元された縄文ムラを眺めながら、勾玉づくりや縄文土器づくり、火おこしなどの縄文体験(材料費要)に挑戦できるのが仙台市縄文の森広場です。施設では発掘された山田上ノ台遺跡の縄文ムラの様子を出土資料や模型などで紹介。野外では縄文時代に利用されていた植物の観察もできます。縄文体験についてはお問い合わせください。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:45(入館16:15まで) ■料金／大人200円、高校生150円、小中学生100円※「地底の森ミュージアム」との共通入場券あり ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・第4木曜日(祝日・12月を除く)・年末年始 ■住所／仙台市太白区山田上ノ台町10-1



66 亘理町立郷土資料館

1~40人
30~60分

電話 0223-34-8701
https://www.town.watari.miyagi.jp/museum

JR亘理駅に隣接した城風建物の1階にあり、原始から続く亘理町の歴史を学ぶことができます。また、町の歴史のなかで特に重要な亘理伊達家についてのコーナーや東日本大震災の写真パネルコーナーも設けています。このほか、2階には図書館、5階には太平洋や蔵王の山並みを見渡せる展望ホールがあります。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:30(最終入館16:00) ■料金／無料 ■休み／月・祝(特別開館日を除く)・毎月最終金曜日・年末年始ほか ■住所／亘理町字西郷140



59 七十七銀行金融資料館

1~10人
30~60分

電話 022-267-1111(代表)
https://www.77bank.co.jp/museum/

七十七銀行金融資料館は、実物資料の展示、プロジェクションマッピングや物々交換ゲームなどの体験コーナーを通じて、お金の歴史と役割や銀行の誕生と発展、宮城県や日本の産業・経済についてわかりやすく紹介しています。また、見どころの一つとして、一万円札の新しい顔になった渋沢栄一翁と七十七銀行の関わりについて展示しているコーナーもあるなど、楽しみながら「金融」について学べる施設です。

■期間／通年 ■時間／10:00~15:00(最終受付時間14:30) ■料金／無料 ■休み／銀行休業日 ■住所／仙台市青葉区中央3-3-20 ※事前に電話にてご予約ください



60 仙台市歴史民俗資料館

1~120人
20分

電話 022-295-3956
https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~rekimin/

明治7年(1874年)建築の旧陸軍兵舎(宮城県有形文化財)で、現在は仙台と周辺地域の人々のくらしの道具を紹介しています。コメ作りで使う農具や旧城下町の職人の道具、仙台市街の写真なども展示 ※学校からの団体見学の際は石うす・行灯の体験も可能(要事前相談、1回の体験につき20分/20人まで)

■期間／通年 ■時間／9:00~16:45(最終入館16:15) ■料金／大人240円、高校生180円、小中学生120円 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・第4木曜日(祝日・12月を除く)・年末年始 ■住所／仙台市宮城野区五輪1-3-7(榴岡公園内)



61 史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設

展示棟内の作業・学習室
50人程度
展示棟内見学 文庫館内見学
20分 45分

電話 022-214-8893(仙台市文化財課 室備活用係)
http://www.city.sendai.jp/sebikatsuyo/gaidanceshiisetu.html

奈良時代に建立された陸奥国分寺の跡にある見学施設。史跡地内には、伊達政宗が建立した薬師堂、松尾芭蕉の句碑などがあり、様々な時代の歴史に触れることができます。展示棟では、国分寺と国分尼寺の創建や、平安時代に起きた貞観地震を経て、寺やこの地域が復興するまでの歴史等を、出土品や解説パネルを展示して、わかりやすく紹介しています。

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(入館は16:45まで) ■料金／無料 ■休み／無休(保守・点検のため休館する場合あり) ■住所／仙台市若林区木ノ下2-5-1



62 仙台フィルハーモニー管弦楽団「演奏会鑑賞」

お問い合わせください
約2時間

電話 022-265-8722(みやぎ教育旅行等コーディネーター支援センター)
https://www.sendaiphil.jp/

仙台フィルは「楽都仙台」を拠点に、年9公演の定期演奏会をはじめ、文化庁による全国小中学校での巡回公演など、年100回を超える演奏活動を行っています。東日本大震災ではオーケストラも被災しましたが、避難所や仮設住宅等を訪問し復興コンサートを行ってきました。現在も、被災された方のもとに音楽を届けながら絆をつなぐ活動を続けています。※演奏会鑑賞の事前学習としてオンライン講座を行うこともできます。ご希望の際はご相談ください。

■実施日・時間／お問い合わせください ■会場／演奏会により異なります ■料金／生徒ひとり1,500円~4,500円程度(詳細はお問い合わせください)



63 仙台市天文台

1~400人
30~90分

電話 022-391-1300
https://www.sendai-astro.jp/

美しい星空と共に迫力ある映像を投射するプラネタリウムや、地球と宇宙を体感しながら学べる展示スペースを設置。大きな太陽系模型やCG映像で楽しく天文の世界を学べます。校外学習にも最適です。毎週土曜日の晴天時には、口径1.3mの「ひとみ望遠鏡」による天体観望会も開催しています。

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00(土曜日21:30まで※展示室は17:00まで) ■料金／セッ券(展示室+プラネタリウム1回)大人1,000円、高校生610円、小中学生400円 ■休み／水曜日・第3火曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3) ■住所／仙台市青葉区錦ヶ丘9-29-32



64 地底の森ミュージアム

1~100人
30~60分

電話 022-246-9153
https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~chiteinomori/

旧石器時代を中心としたテーマミュージアムで、富沢遺跡から発掘された2万年前の森林跡や人類の活動跡をそのままの姿で保存・公開している「世界中でここだけ」のミュージアムです。発掘調査の成果を常設展示している他、2万年前の植生を復元した野外展示「氷河期の森」の観察もできます。分館「仙台市縄文の森広場」との両館利用による歴史学習も効果的です。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:45(入館16:15まで) ■料金／大人460円、高校生230円、小中学生110円※「仙台市縄文の森広場」との共通入場券あり ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・祝日の翌日・1~11月の第4木曜日(祝日を除く)・年末年始 ■住所／仙台市太白区長町南4-3-1



71 村田町歴史みらい館

1~50人
60分

電話 0224-83-6822
http://www.town.murata.miyagi.jp/kosodate/miraikan/index.html

生涯学習を根底にした歴史資料館です。企画展示室では年3~4回企画展が行われています。町めぐりの出発点にしたい郷土色豊かな資料館です。展示室の他、図書室や映像室などの設備が揃っています。

■期間／通年 ■時間／9:00~17:00 ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日・年末年始 ■住所／村田町大字村田字迫85



72 しばたの郷土館 資料展示館(思源閣)

1~20人
20~30分

電話 0224-55-0707
http://www.town.shibata.miyagi.jp/

常設展「365万日のしばた」は、縄文時代から昭和30年代までの柴田町の歩みを概観でき、人々の生活を支えた道具を展示しています。また、町発展の原点である「旧第一海軍火薬廠」のジオラマや、当町出身の彫刻家、小室達の伊達政宗騎馬像石こう原型等を展示しています。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／無料 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4) ■住所／柴田町船岡西1丁目6-26



73 角田市郷土資料館

1~50人
30~60分

電話 0224-62-2527
http://www.city.kakuda.lg.jp/syogai/page00001.shtml

明治から大正期にかけて郷土の旧大地主初代と2代目氏家丈吉氏が建築した邸宅を角田市が譲り受け、郷土資料館として整備したものです。伊達家一門筆頭角館主石川家資料、考古資料などの常設展示のほか、企画展などの催しも行っています。明治・大正期の大地主の屋敷を見学すると同時に、小・中学生を対象とした昔のくらしの体験授業も行えます。

■期間／通年 ■時間／9:00~16:30 ■料金／無料(企画展は有料 中学生以下無料) ■休み／月・祝日(月曜の場合はその翌日)・年末年始 ■住所／角田市角田字町17



74 蔵の郷土館 齋理屋敷

1~100人
40~60分

電話 0224-72-6636
メール sairyashiki@wasshoilab.jp
https://sairyashiki.com

江戸時代から昭和にかけて七代続いた豪商、齋藤家の屋敷です。代々の当主が齋藤理助を名乗ったことから齋理と呼ばれるようになりました。呉服・太物から、養蚕、味噌醤油の醸造など幅広い商売を手がけて栄えました。昭和63年、蔵の郷土館として開館。蔵と屋敷の趣とともに、豪華な調度品や商売道具など様々な品を展示しています。

■期間／通年 ■時間／9:30~17:00(最終受付16:30) ■料金／大人620円、小中学生310円 ■休み／月曜日(祝休日の場合は翌日) ■住所／丸森町字町西25



75 中尊寺<世界遺産>

定額体験1~120人
お問い合せください
定額体験
60分

電話 0191-46-2211
http://www.chusonji.or.jp/

天台宗東北大本山の寺院。開山は慈覚大師円仁と伝えられています。12世紀初め、奥州藤原氏の初代・清衡が数多くの堂塔伽藍を建立し、仏教都市・平泉の中核の一つとなりました。金色堂(国宝)は平安時代の粋を集めた絢爛豪華な阿弥陀堂で、須弥壇の中には奥州藤原氏四代の御遺体が納められています。

■期間／通年 ■時間／8:30~17:00(11/4~2月末は8:30~16:30、大晦日は15:00拝観終了) ■料金／金色堂・讃衡蔵共通拝観 大人1,000円、高校生700円、中学生500円、小学生300円 ■休み／無休 ■住所／岩手県西磐井郡平泉町平泉字衣園202



金色堂新覆堂(中尊寺所蔵・掲載許可済)

76 毛越寺<世界遺産>

500人
通常拝観時間 40分
定額体験などは要問合せ

電話 0191-46-2331
https://www.motsuji.or.jp/

中尊寺と同じく慈覚大師によって開かれ、奥州藤原氏二代基衡と三代秀衡が壮大な伽藍を造営。度重なる災禍に伽藍は焼失しましたが、現在大泉が池を中心とする「浄土庭園」と平安時代の伽藍遺構がほぼ完全な状態で保存されており、国より特別史跡、特別名勝の二重指定を受けています。

■期間／通年 ■時間／8:30~17:00(11/5~3/4は16:30まで) ■料金／大人700円、高校生400円、小中学生200円 ■休み／無休 ■住所／岩手県西磐井郡平泉町平泉字大沢58



仙台市地下鉄

仙台エリアの移動に便利!

地下鉄一日乗車券 全日用 [大人] 840円 [小児] 420円
土・日・休日用 [大人] 620円 [小児] 310円
るーぶる仙台・地下鉄 共通一日乗車券 [大人] 920円 [小児] 460円

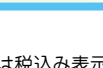
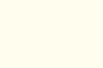
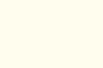
地下鉄一日乗車券、るーぶる仙台・地下鉄共通一日乗車券を購入すると施設で入館料が割引になる等の特典があります。詳しくはHPをご覧ください。

公式サイトはこちら!



地下鉄路線図 ※駅間の数字は所要時間です

南北線



1 アミタサーキュラー株式会社 南三陸BIO(バイオ)

1~40人
41人以上の場合要相談
90分電話 0226-25-9501 (まなびの里いやど
南三陸BIO観察担当者)
https://bio.ms-lc.org/

住民の協力が必要となる生ごみの分別・収集から、生ごみがエネルギーや液肥として生まれ変わるまでの工程を南三陸BIOで解説します。南三陸の循環型の取り組みの核となる南三陸BIOの仕組みを学べるプログラムです。

■期間/通年 ■時間/9:00~16:00 ■料金/2,500円(15人以上/人)
※15人未満の場合は1団体37,500円 ■休み/8/13~16、12/29~1/3
■住所/南三陸町志津川字下呂毛14番地1
■その他/・工場見学のため、動きやすい服装でお越しください(ヘルメットはこちらで貸し出します) ・体験時間は概要説明30分・施設見学60分の90分となります(移動時間含む) ・水土日祝日は施設がお休みのため、施設外からの見学となります



3 石巻青果花き地方卸売市場

5~50人
45~60分電話 0225-83-6111
http://www.ishika.co.jp/

平成22年1月に移転した新市場は、広々としたスペースの低温売場をはじめ、3温度帯管理を徹底し品質に配慮しています。花き市場と隣接し、市場内には仲卸の売場があるため、小売業者のワンストップショッピングを可能にしています。市場内の見学を通して食の安心、安全への取り組みについて学べます。

■期間/市場開日はホームページ参照 ■時間/9:00~14:00
■料金/無料 ■休み/市場休日はホームページ参照
■住所/東松島市赤井字南三242-1



5 YKK AP株式会社 東北製造所

お問い合わせ
ください
60~120分電話 0229-52-5456 (総務課)
http://www.ykkap.co.jp/

素材から製品までの一貫生産体制による住宅・ビル用の建材を製造しています。主な製品は樹脂窓、アルミ樹脂複合窓、玄関ドア、木質インテリア商品、エクステリア商品、ビル商品、リフォーム商品で、製造所ではこれらの一部の製造工程を視察することができます。

■期間/お問い合わせ下さい ■時間/9:30~12:00、13:30~16:00
■料金/無料 ■休み/土・日・祝、社休日
■住所/大崎市三本木字吉田1



7 仙台環境開発株式会社

2~50人
90分電話 022-394-1051
http://www.sendaikankyo.co.jp/

廃棄物の適正処理に向けた収集運搬、各種選別、リサイクルを重視した中間処理、そして管理型最終処分に至るまで一貫した運営をしています。施設では、廃プラスチック、木くず、紙くず、石膏ボードなど、様々な廃棄物が資源に生まれ変わる様子を見学。子供たちの疑問に答えながら「循環型社会」について考えます。

■期間/通年 ■時間/9:30~15:30 ■料金/無料
■休み/日・祝・年末年始 ■住所/仙台市青葉区芋沢字青野木223-3



8 仙台三越

2~8人
30~60分電話 022-225-7111 (代表)
http://www.mitsukoshi.co.jp/sendai/

1933年(昭和8年)にオープンした創業90年超の老舗百貨店です。(売場面積は約32,000㎡)店内見学は、小・中学生を対象としており、店舗の防災センター、電気機械室等の後方設備が見学できます。また、百貨店へ来店されるお客さまが快適に過ごすための工夫などを学ぶことができます。

■期間/通年 ■時間/10:30~12:30(受入時間) ■料金/無料
■休み/1/1他※詳しくはお問い合わせください
■住所/仙台市青葉区一番町4-8-15



6 ふれあいエスプ塩竈

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください電話 022-367-2010
FAX 022-365-3741
https://shiogama-se.net/facility/esp

「情報コーナー」などで図書の貸出を行っているほか、「創作室」での創作活動、「エスプホール」で利用案内に沿ってスポーツを楽しむことができます。他、講演会やコンサートなども行っています。館内には塩竈出身で戦後の漫画史を飾る貴重な原画などを展示する「長井勝一漫画美術館」もあります。体験などに関してはお問い合わせください。

■期間/通年 ■時間/お問い合わせください ■料金/無料
■休み/第2・4月曜日、休日の翌日、年末年始、館内定期点検日や特別整理期間
■住所/塩竈市東玉川町9-1 ■SNS/X:ふれあいエスプ塩竈 @espShiogama



9 仙台朝市商店街振興組合

1~30人
60~120分電話 022-262-7173
http://www.sendaisaich.com/

仙台駅に近く、市民にとって「仙台的台所」として、また、全国から訪れる多くの方々には「仙台の名所」のひとつとして親しまれている市場です。小中学生を対象に店舗での体験学習を実施し、活気ある市場内でお客様との「対面販売」を体験することができます。事務所に集合し担当する店舗へ配属。店舗で説明を受けた後、販売を体験します。

■期間/4~10月末 ■時間/10:00~12:00(受入時間)
■料金/無料(15人以上は会議室使用料5,000円) ■休み/日・祝
■住所/仙台市青葉区中央3丁目8-5 新仙台駅前ビル3階



11 仙台市建設局 南蒲生浄化センター

1~80人
30~90分電話 022-258-1095 FAX 022-258-6889
http://www.city.sendai.jp/soshikikanri/shise/gaiyo/soshiki/141/159.html

南蒲生浄化センターは、東北で最大の下水処理場です。東日本大震災では、壊滅的な被害を受けた中でライフライン確保のために奮闘した職員の記録を映像で見ることができます。また、災害復旧工事により津波対策と環境に配慮した新施設で下水を浄化する仕組みの見学ができます。

■期間/通年 ■時間/9:00~16:00 ■料金/無料
■休み/土・日・祝・年末年始
■住所/仙台市宮城野区蒲生字八郎兵衛谷地第二地内



13 JRフルーツパーク仙台あらはま「体験型観光農園」

50人
60分電話 022-390-0770 (仙台ターミナルビル5階 観光農業部)
https://stbl-fruit-farm.jp/

東日本大震災で被災した仙台市若林区荒浜、集団移転跡地に開園しました。8品目150品種以上の果実を栽培します。また、当園で採用している栽培技術は、「リンゴ・ナシ・イチジクはジョイント栽培」「ブドウは短梢剪定栽培」「イチゴは養液栽培」を採用しています。超省力・高品質生産な栽培技術を当園で学んで下さい。

■期間/通年 ■時間/10:00~16:00
■料金/お問い合わせください ■休み/火曜日(祝日の場合は翌平日)
■住所/仙台市若林区荒浜新2-17-1



15 GRA ICHIGO WORLD

1~100人
60~80分電話 0223-37-9634 (株式会社
GRAオフィス)
https://gra-inc.jp/

最先端ICT(情報通信技術)を活用し、イチゴの栽培環境に適した園芸農業施設に関する「IT農業」の説明を行っています。ブランドイチゴのマーケティング戦略や六次化の取り組みなど施設を見学しながら専門の担当者がお話しします。イチゴ栽培の大規模施設で、新たな農業のカタチの「今」を知ることができます。

■期間/通年 ■時間/10:00~16:00 ■料金/1~10人:55,000円、11~20人:110,000円、21~30人:165,000円、31~50人:220,000円、51~100人:330,000円 ※学生
の教育視察の場合は半額 ■休み/お問い合わせください ■住所/山元町山寺字桜堤47



10 ENEOS株式会社

5~43人
90分電話 022-363-1122
https://www.eneos.co.jp

当所は、昭和46年に操業を開始しました。平成23年3月の東日本大震災では、大津波によって敷地が全面冠水し、操業を停止しましたが、翌平成24年3月、生産を再開しました。現在、東北唯一の製油所として、各種石油製品の製造を通じ、エネルギー安定供給に貢献しています。※見学に関してはお問い合わせください

■期間/通年(要事前予約) ■時間/10:00~または14:00~
■料金/無料 ■休み/土・日・祝・年末年始・5/1・10月の第2金曜日、その他
■住所/仙台市宮城野区港5-1-1



12 仙台市中央卸売市場 花き市場

10~40人
30~60分電話 022-232-8123
http://www.city.sendai.jp/chuo-kanri/kurashi/shizen/nogyo/nosanbutsu/oroshiuri/shijo-02.html

花き市場は、全国各地や世界各地から集めた花きを、せりなどで適正な価格をつけて消費者のみなさまに供給する役割を担う施設です。せり見学(せり時間帯のみ)や市場の役割、流通のしくみについて学びます。

■期間/通年 ■時間/9:00~11:30 ■料金/無料
■休み/木・日・年末年始
■住所/仙台市宮城野区苦竹4-1-20



14 株式会社イエムラ

1~10人
30~60分電話 022-384-5310
https://www.sus-iemura.co.jp

ビル建築用の建材を製造する小さなメーカーです。ステンレス鋼という金属を加工して、ビルを建てる時に必要なドア・サッシそして手すりなどを製造しています。工場内部では大型機械の稼働や溶接のシーンを見学することができます。加えて、モノづくりに関わるヒトの心がけなどを短時間で学習するプログラムを用意しています。

■期間/通年 ■時間/9:00~16:00 ■料金/無料
■休み/土・日・祝・年末年始 ■住所/名取市飯野坂字南沖67-1



16 山元いちご農園

5~20人
60~180分電話 0223-37-4356
http://yamamoto-ichigo.com/

いちごの生育過程において下部の葉っぱを取ったり、梱包用の箱を折ったりなど、いちご生産に係る体験をはじめ、併設しているカフェでの販売体験が可能です。見学の場合でも、20~30分程度の案内を実施。いちごの世界を訪ねてみましょう。

■期間/12月下旬~6月上旬 ■時間/10:00~16:00(12月下旬~6月上旬)
■料金/お問い合わせください ■休み/お問い合わせください
■住所/山元町山寺字稲実60



17 七ヶ宿ダム管理所

1~20人
30~60分

電話 0120-167-877 (見学予約専用)
http://www.thr.mlit.go.jp/shichika/

七ヶ宿ダムは、県内で最も大きいロックフィルダム。県内8市9町の水がめとして重要な役割を果たしています。常設展示室の外、監査廊(ダム堤体の点検用通路)など実際のダム施設も見学することができます。※ダム施設の見学は前日までの事前予約が必要です

■期間/通年 ■時間/9:00~12:00、13:00~17:00 ■料金/無料
■休み/土・日・祝・年末年始 ■住所/七ヶ宿町字切通52-40



18 JAXA角田宇宙センター

1~40人
30~60分

電話 050-3362-7500
https://fanfun.jaxa.jp/visit/kakuda/

日本のロケットエンジンの研究・開発を担う宇宙航空研究開発機構(JAXA)の展示施設です。内部には日本の歴代ロケットや実際に試験に使用したエンジンなどが展示され、研究の歩みを学ぶことができます。屋外にある実物の大型液体燃料ロケットエンジンも見学。※団体見学(15人~)は要予約。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

■期間/通年 ■時間/10:00~17:00 ■料金/無料
■休み/年末年始、11月~春分の日の前日までの土・日・祝
■住所/角田市君萱字小金沢1



19 角田市スペースタワー・コスモハウス

1~100人
30~60分

電話 0224-63-5839

宇宙開発のまち角田市にある施設。コスモハウスではロケットエンジンの実物や人工衛星の模型が展示され宇宙情報を知ることができ、高さ49mH-IIロケットの実物大模型に隣接するスペースタワー展望台からはロケットの迫力を間近に感じることができ、360度のパノラマを楽しむことができます。また、平成29年にオープンした宇宙子テラスでは図書コーナーもあり、宇宙・天文や科学などの本を読んだり、自由に使用できます。

■期間/通年 ■時間/9:00~17:00(11~2月は16時閉館)
■料金/スペースタワー(展望塔)入館料:一般・高校生380円※中学生以下無料(なお、入館は保護者同伴)
/コスモハウス(展示館):無料 /宇宙子テラス(学習室):無料 ■休み/火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始 ■住所/角田市角田字牛館100 ■その他/イベント等開催時は、料金が変わる場合があります



20 アイリスオーヤマ株式会社 角田I.T.P.

10人以上
20~60分

電話 0224-68-3400
http://www.irisohyama.co.jp/

アイリスオーヤマは家電や食品、収納インテリアなどの生活用品の企画・製造・販売を行っています。角田I.T.P.(インダストリアル・テクノ・パーク)では、アイリスの歴史や商品を知ることができるショールームやパックごはんなどの食品やマスクの生産工程、物流センターの見学が可能です。※見学は小学5年生以上からとなります

■期間/通年 ■時間/10:00~12:00、13:00~15:00 ■料金/無料
■休み/土・日・祝・年末年始 ■住所/角田市小坂上小坂1番



みやぎの

公共機関・スポーツ施設・大学体験

- 1 宮城県庁
- 2 宮城県警察本部
- 3 日本銀行仙台支店
- 4 日本放送協会(NHK) 仙台放送局
- 5 仙台国際センター
- 6 仙台空港ターミナルビル
- 7 仙台空港アクセス鉄道(SAT)
- 8 ユアテックスタジアム仙台

仙台・松島エリア



- 1 石巻専修大学
- 2 宮城大学
- 3 東北福祉大学
- 4 宮城教育大学
- 5 東北大学
- 6 東北学院大学
- 7 東北工業大学
- 8 尚絅学院大学

仙台・松島エリア



宮城県では、私たちの暮らしを支える公共機関、専門分野について深く学び未来を担う人材を育成する大学や、プロスポーツチームのホームとして親しまれているスタジアムを見学することができます。見学を通して、社会との関わりをより深く学習しましょう。

※各施設のご紹介は概要のみにとどめています。体験時間・予約の有無・料金・団体割引などの詳細は事前にご確認ください。



観光シティーバス

るーぷる仙台

るーぷる仙台は仙台駅前を起点に市内中心部のオススメ観光スポットを循環します。一日乗車券があればどこからでも乗り降り自由。ちょっと時間が空いたときでも、じっくり1日中でも、自分のペースで仙台を探せる、便利な観光シティーバスです。



一回乗車	[大人] 260円 [小児] 130円
るーぷる仙台一日乗車券	[大人] 630円 [小児] 320円
るーぷる仙台・地下鉄 共通一日乗車券	[大人] 920円 [小児] 460円

一日乗車券を購入すると、一部施設で入館料や飲食料が割引になる等の特典があります。詳しくはHPをご覧ください。



教育旅行でのご利用に限り、るーぷる仙台一日乗車券の事前購入、お受取りが可能です。(着金確認後、着払いで発送)

注文・お問い合わせ

(公財) 仙台観光国際協会
TEL. 022-268-9568 ■E-mail: kankou9568@senta-sendai.jp

●料金は税込み表示です

1 宮城県庁

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください電話 022-211-2285 (広報課)
https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kohou/kengaku.html

市町村だけではなく県全体に関わる仕事
をしています。閉庁日を除き、18階の展望ホール
(8:30～17:15)と県政広報展示室(開館時間
9:30～16:00)は自由に見学することができま
す。※団体案内が必要な場合は要予約(案内可
能時間/10:30～12:00、13:30～15:00)
【その他見学可能庁舎】
●議会庁舎(議会事務局総務課022-211-3571)

※本会議又は委員会の開催日を除く

■期間/通年 ■時間/8:30～17:15 ■料金/無料

■休み/土・日・祝・年末年始 ■住所/仙台市青葉区本町3丁目8-1



2 宮城県警察本部

お問い合わせ
ください
60～90分
見学のみのみ電話 022-221-7171 (代)
https://www.police.pref.miyagi.jp/

安全安心な県民の生活を確保するた
め、地域安全、交通安全、犯罪捜査などの
各種警察活動に全力で取り組んでいます。
県警察本部では、通信指令室、交通管
制センター、警察資料展示室の3か所を
案内する「庁舎見学」を行っています。見学
希望者は、事前にお問い合わせください
(要予約)。

■期間/通年(原則火・水曜日のみ)

■時間/9:30～16:30(最終開始時間15:00) ■料金/無料

■休み/土・日・祝・年末年始 ■住所/仙台市青葉区本町3丁目8-1



3 日本銀行仙台支店

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください電話 022-214-3157
https://www.3.boj.or.jp/sendai/

日本銀行の業務と役割をわかりやすく
解説したDVD鑑賞、窓口の見学、銀行券
の偽造防止技術の確認や模擬1億円の
重さ体験などができます。このほか、「金融
経済の仕組みや働き」、「お金の話」など、
ご希望に応じて講話を行うことも可能で
す。詳しくはホームページをご覧ください。

■期間/通年(要予約) ■時間/10:00～または13:00～

■料金/無料 ■休み/土・日・祝・年末年始

■住所/仙台市青葉区一番町3-4-8

4 日本放送協会(NHK)
仙台放送局お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください電話 022-211-1001
http://nhk.jp/sendai/

東日本大震災時の発災後72時間の放
送記録や遺族からのメッセージ、復興年
表、定点映像でみる復興の様子、震災を
記録するVR映像が視聴できます。また、
BS8K放送を280インチの大型ディスプ
レイで臨場感や迫力なども体感できます。
※ガイド付き団体見学に関しては事前
にお問い合わせください

■期間/通年 ■時間/10:00～17:00(自由見学) ■料金/無料

■休み/月曜日(祝日の場合は翌日)・12/29～1/3

■住所/仙台市青葉区本町2-20-1



5 仙台国際センター

2～15人
15～30分電話 022-265-2211
http://www.aobayama.jp/

仙台国際センターは会議棟と展示棟を
一体利用することで6,000人規模の大型
学術会議や国際会議、展示会が開催可能
です。複数の会議室や展示室などを保持
し、仙台駅から仙台市営地下鉄東線西で
5分という良好なアクセス環境が整って
います(見学希望の際は要予約)。

※2025年4月20日～2027年10月末まで
大規模改修工事に伴う休館のため、受入不可となる可能性もございます

■期間/通年 ■時間/9:00～20:00 ■料金/無料

■休み/月1・2回(不定期) ■住所/仙台市青葉区青葉山無番地



6 仙台空港ターミナルビル

10～40人
お問い合わせ
ください電話 022-383-4301 (代)
https://www.sendai-airport.co.jp/

仙台空港ターミナルビルでは屋上展
望デッキにて飛行機の離着陸などを見
学できます。また2F エアポートミュージア
ムでは飛行機に関する展示品、1Fセン
タープラザでは震災当時の様子を説明し
た「震災パネル」を常設展示しています
(他見学についてはホームページをご参
照ください)。

■期間/通年 ■時間/ターミナルビル6:10～22:00 ■料金/無料

■住所/名取市下増田字南原無番地

7 仙台空港アクセス鉄道
(SAT)15人程度
30分電話 022-383-0150
https://www.senat.co.jp/

仙台空港と仙台駅を「便利で、速く、快
適に」結ぶ仙台空港アクセス鉄道。お体
の不自由な方、年齢、性別、国籍にかか
わらず、どなたにもやさしいユニバーサ
ルデザインを採用した仙台空港駅の施設
を見学し、研修することができます。

■期間/通年(要予約) ■時間/10:00～17:00 ■料金/無料

■休み/年末年始などの多客期 ■住所/名取市杜せきのした5-34



8 ユアテックスタジアム仙台

1～100人
20～60分

電話 022-375-7800

プロリーグで活躍中のベガルタ仙台やマ
イナビ仙台レディースのホームスタジアムで
す。約2万人を収容する「劇場型スタジアム」
は、プレーヤーと観客の熱気と歓声を包み
込み、まさに劇場のような一体化した興奮
と感動の空間を創り出し、多くの方に親しま
れています。また、展示室や、ウォーミングア
ップ場なども係員説明付きで見学できます。

■期間/通年 ■時間/9:00～16:00(要電話予約、試合前日・当日は見
学できません) ■料金/無料 ■休み/月・年末年始

■住所/仙台市泉区七北田字柳78



©VEGALTA SENDAI

1 石巻専修大学

1～30人
60～120分電話 0225-22-7714
https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/

理工、経営、人間の3学部を基盤とした
総合大学です。自治体や企業、団体等との
連携を築きながら社会課題解決型の教育
活動を行い、社会実装と地域教育の強化
に取り組んでいます。教育旅行としては、
大学の概要説明後、各種施設(研究施設、
図書館等)を見学、さらに本学で行ってい
る地域課題のフィールドを紹介します。

■期間/通年 ■時間/9:00～17:30 ■料金/無料

■休み/土・日・祝、大学で定めた日 ■住所/石巻市南境新水戸1番地



3 東北福祉大学

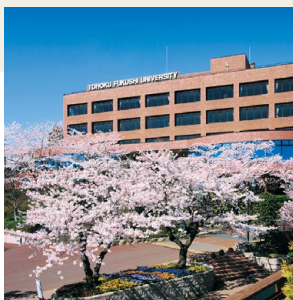
1～120人
60～120分電話 022-717-3321
https://www.tfu.ac.jp/

東北福祉大学は「行学一如」を建学の精神に
掲げ、その教育の理念は「自利・利他円満」の哲
学を基調とし、人間力、社会力をもつ人材を世
に送り出しています。現在、4学部8学科を有し
ており、多岐に渡る教育環境が充実しています。
大学概要や学部学科、学生のボランティア活動
等について説明し、音楽室、図書館、美術工芸
館、学生食堂等の様々な施設を見学できます。

■期間/通年 ■時間/10:00～17:00(月～金) ■料金/無料

■休み/土・日・祝・年末年始、大学で定めた日 ■住所/仙台市青葉区国見1-8-1

■その他/模擬講義相談可



5 東北大学

お問い合わせ
ください
お問い合わせ
ください電話 022-717-7800
https://www.tohoku.ac.jp/japanese/

1907年に日本で3番目の国立大学として創設
されました。開学以来、研究と教育を一体のもの
と位置づけ、優れた研究に裏打ちされた教育を目指す
大学として、時代先駆けた多くの研究成果を発信
しています。本部や附属研究所のある片平地区、全
学教育・文系の川内地区、工学・理学・薬学・農学を
学ぶ青葉山地区、医学・歯学を学ぶ東北大学病院
のある星陵地区の計4つのキャンパスがあります。

■期間/通年 ■時間/8:30～17:15

■料金/無料 ■休み/土・日・祝・年末年始、大学で定めた日

■住所/仙台市青葉区片平二丁目1-1(片平地区)



7 東北工業大学

1～40人
30～90分電話 022-305-3111
https://www.tohtech.ac.jp

「工学部」「建築学部」「ライフデザイン学
部」の3学部にて、電気電子・情報・通信・都
市・環境・化学・建築・デザイン・経営など、
多岐にわたる研究分野を設置し、産業・経
済に広く貢献できる人材を育成していま
す。大学の概要説明後、課程・学科(研究施
設含む)や各種施設の見学が可能です(見
学日時・個別プランなど要事前相談)。

■期間/通年 ■時間/10:00～16:00 ■料金/無料

■休み/土・日・祝、大学休校日 ■住所/仙台市太白区八木山香澄町35-1



2 宮城大学

10～30人
70分電話 022-377-8594
http://www.myu.ac.jp/

地域のニーズや課題に応えられる人材
の養成を目的とし、宮城県が設立した公
立大学です。現在、約1,900人の学生が
大和・太白両キャンパスにおいて、「看護」
「ビジネス」「食」の専門分野を学んでいま
す。学生の学修環境充実のために整備し
たラーニングコモンズやデザイン研究棟
も見学可能です。

■期間/5～12月(大学で定めた日は除く) ■時間/10:00～16:00(最大90分)

■料金/無料 ■休み/土・日・祝・年末年始

■住所/大和町学苑1-1(大和キャンパス)、仙台市太白区旗立2丁目2-1(太白キャンパス)



4 宮城教育大学

1～40人
60～90分電話 022-214-3713
https://www.miyakyo-u.ac.jp/

「東北地方唯一の教員養成単科大学」
として、優れた教員の養成に全力を注い
でいます。見学では、大学の概要説明と
キャンパスツアーを行います。教員志望の
方や、教育や教職に関心があり、本学へ
の進学を視野に入れている方を中心に
受け入れます。詳細はホームページをご
覧ください。

■期間/通年 ■時間/9:00～17:00

■料金/無料 ■休み/土・日・祝、大学で定めた日

■住所/仙台市青葉区荒巻青葉149



6 東北学院大学

10～80人
60～120分電話 022-264-6421
https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/

明治19年(1886年)に創設されて以
来、東北最大の私立総合大学として発展
を遂げてきました。2023年4月に五橋
キャンパスが新たに開学し、学びの幅が
さらに広がりました。大学の組織、概要等
について説明し、その後、礼拝堂、図書
館、博物館、ラーニング・コモンズ、学生食
堂等の様々な施設を見学できます。

■期間/6～12月 ■時間/9:00～17:00 ■料金/無料 ■休み/土・日・祝、大学で定めた日

■住所/仙台市青葉区土樋1-3-1(土樋キャンパス)、仙台市若林区清水小路3-1(五橋キャンパス)

※詳細は専用のHP(https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/campus-tours/)をご覧ください



8 尚絅学院大学

1～40人
30～90分電話 022-381-3311 (入試課(アドミッションズオフィス))
https://www.shokei.jp/

これからの時代を生き抜く「実力」を身
につける大学として、3学群5学類制によ
り、学生の多様な関心、学ぶ意欲に対応
する「幅広い学び」を提供します。大学の
概要説明や大学教員による模擬授業、各
種施設(礼拝堂、図書館、学生食堂等)の
見学をすることができます。

■期間/通年 ■時間/9:00～16:00 ■料金/無料

■休み/土・日・祝、大学休校日 ■住所/名取市ゆりが丘4-10-1



宿泊施設一覧



三陸エリア

宮城県 仙台市	1 亀山荘 http://kameyamaso.com ☎0226-28-3300 気仙沼市大初平190-58 定員50人 旅	宮城県 南三陸町	12 グリーンツーリズム体験校舎の宿さんさん館 https://san3kan.net/ ☎0226-46-5633 南三陸町入谷字山の神平10-1 定員25人 旅
	2 休暇村気仙沼大島 https://www.qkamura.or.jp/kesen/ ☎0226-28-2626 気仙沼市外畑16 定員94人 旅		13 神割崎キャンプ場 https://www.m-kankou.jp/kamiwari-camp/ ☎0226-46-9221 南三陸町戸倉字寺浜81-23 定員〈お問い合わせください〉 公
	3 サンマリン気仙沼ホテル観洋 https://www.kkanyo.jp/ ☎0226-24-1200 気仙沼市港町4-19 定員200人 旅		14 女川温泉華夕美 ☎0225-53-4188 女川町浦宿浜天王130 定員80人 旅
	4 ホテル一景閣 https://www.ikkeikaku.co.jp ☎0226-22-0602 気仙沼市弁天町1-4-7 定員100人 旅		15 ホテル・エルファロ https://hotel-elfaro.com/ ☎0225-98-8703 女川町女川2-1-2 定員195人 旅
	5 気仙沼プラザホテル https://www.pkanyo.jp/ ☎0226-23-1313 気仙沼市柏崎1-1 定員200人 旅		16 石巻グランドホテル http://www.grandhotel.bz ☎0225-93-8111 石巻市千石町2-10 定員80人(最大150人) 旅
	6 旅館椿荘花月 http://www.tubakisou.co.jp/ ☎0226-28-2366 気仙沼市大島長崎81-1 定員70人 旅		17 サンファンヴィレッジ http://www.sunfun-village.com ☎0225-25-1288 石巻市渡波字大森11-11 定員300人※要予約 旅
宮城県 南三陸町	7 ニュー泊崎荘 http://www.tomarizakisou.jp ☎0226-36-3315 南三陸町歌津字番所34 定員50人 旅	宮城県 東松島市	18 さかり旅館 ☎0225-22-2050 石巻市鑄銭場4-7 定員40人 旅
	8 南三陸ホテル観洋 http://www.kanyo.co.jp/ ☎0226-46-2442 南三陸町志津川黒崎99-17 定員400人 旅		19 島周の宿 さか井 https://www.newsakai.com/ ☎0225-45-2515 石巻市鮎川浜万治下1-7 定員150人 旅
	9 南三陸まなびの里いりやど https://ms-iriyado.jp ☎0226-25-9501 南三陸町入谷字鏡石5-3 定員72人 旅		20 KIBOTCHA http://kibotcha.com ☎0225-25-7319 東松島市野蒜字亀岡80 定員80人 旅
	10 志津川自然の家 http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sz-seinen/ ☎0226-46-9044 南三陸町戸倉字坂本88-1 定員100人(4～9月130人) 公		21 バリュー・ザ・ホテル東松島矢本 https://www.valuethotel.jp/yamoto/ ☎0225-84-1567 東松島市小松字谷地215 定員200人 旅
	11 平成の森(合宿施設) https://heiseinomori.jp ☎0226-36-3115 南三陸町歌津柊沢28-1 定員60人 公		22 宮城県松島自然の家 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/matsushima-cnt/ ☎0225-90-4323 東松島市宮戸字ニツ橋1 定員160人 公



県北エリア

宮城県 大崎市	1 ホテルエポカ http://www.epoca21.co.jp ☎0228-23-8866 栗原市志波姫新熊谷279-2 定員56人 旅	宮城県 大崎市	7 リゾートパークホテルオニコウベ https://www.oni3800.com/ ☎0229-86-2011 大崎市鳴子温泉鬼首字大清水26-17 定員292人 旅
	2 新湯温泉くりこま荘 http://www.kurikomaso.jp ☎0228-46-2036 栗原市栗駒沼倉耕英95-2 定員35人 旅		8 源蔵の湯鳴子観光ホテル http://www.narukokankouhotel.co.jp ☎0229-83-2333 大崎市鳴子温泉字湯元41 定員300人 旅
	3 ハイルザーム栗駒 http://www.eeonsen.com ☎0228-43-4100 栗原市栗駒沼倉耕英50-1 定員136人 旅		9 大江戸温泉物語 鳴子温泉 幸雲閣 http://kounkaku.oedoonsen.jp/ ☎050-3666-9856 大崎市鳴子温泉車湯17 定員80人 旅
	4 花山温泉温湯山荘 http://www.yumeguri.jp/nuruyu/ ☎0228-56-2040 栗原市花山字本沢温湯15-1 定員80人 旅		10 ホテル亀屋 https://www.hmi-ryokan.jp ☎0229-83-2211 大崎市鳴子温泉字車湯54-6 定員100人 旅
	5 栗原市伊豆沼交流センター https://visit-kurihara.travel/spots/17 ☎0228-33-2831 栗原市若柳字上畑岡鶴経沢61-1 定員47人 公		11 ホテル望遠閣 http://www.bouenkaku.jp ☎0220-52-3171 登米市登米町日野渡内の目316 定員45人 旅
	6 国立花山青少年自然の家 https://hanayama.niye.go.jp/ ☎0228-56-2311 栗原市花山字本沢沼山61-1 定員400人 公		12 色麻町農業伝習館 http://www.town.shikama.miyagi.jp ☎0229-65-4390 色麻町四電字東原1-40 定員36人 公



仙台・松島エリア

宮城県 大崎市	1 ベルサンピアみやぎ泉 https://www.bellsunpia.jp ☎022-346-2121 大和町小野字前沢31-1 定員65人 旅	宮城県 松島町	5 大江戸温泉物語 Premium ホテル壮観 https://www.oedoonsen.jp/sohkan/ ☎050-3665-1715 松島町磯崎字浜1-1 定員50人 旅
	2 花ごころの湯新富亭 https://www.hotel-shintomi.co.jp ☎022-354-5377 松島町松島字垣の内38-1 定員300人 旅		6 ホテル松島大観荘 http://www.taikanso.co.jp ☎022-354-5214 松島町松島字犬田10-76 定員350人 旅
	3 ホテル大松荘 http://www.daimatsuso.co.jp ☎022-354-3601 松島町松島字町内25 定員120人 旅		7 ホテルグランドパレス塩釜 http://www.h-grandpalace.com ☎022-367-3111 塩竈市尾島町3-5 定員69人 旅
	4 ホテル絶景の館 https://www.zekkei.jp ☎022-354-3851 松島町松島字東浜4-6 定員116人 旅		8 ホテルルートイン仙台北インター http://www.route-inn.co.jp ☎022-361-8501 多賀城市町前1-1-15 定員40人 旅

宮城県 仙台市	9 ANAホリデイ・イン仙台 https://www.anaholidayinn-sendai.jp/ ☎022-256-5111 仙台市若林区新寺1-4-1 定員50人 旅	宮城県 仙台市	19 秋保グランドホテル http://www.akiugrand.com/ ☎0570-026-001 仙台市太白区秋保町湯元字枇杷原12-2 450人※1校としての受入最大は200人 旅
	10 ホテル仙台ガーデンパレス https://www.hotelgp-sendai.com/ ☎022-299-6211 仙台市宮城野区榴岡4-1-5 定員40人 旅		20 秋保リゾートホテルクレセント http://www.h-crescent.co.jp ☎022-397-3111 仙台市太白区秋保町湯元字行沢1-2 定員150人 旅
	11 仙台国際ホテル http://www.tobu-skh.co.jp ☎022-268-1111 仙台市青葉区中央4-6-1 定員100人 旅		21 奥州秋保温泉蘭亭 https://www.akiu-rantei.com ☎0570-040-707 仙台市太白区秋保町湯元字木戸保7-1 定員50人 旅
	12 仙台ヒルズホテル https://www.pacificgolf.co.jp/sendaihills/hotel/ ☎022-719-8711 仙台市泉区実沢中山南25-5 定員200人 旅		22 エスポールみやぎ http://www.seinenkaikan.or.jp ☎022-293-4631 仙台市宮城野区幸町4-5-1 定員57人 公
	13 ホテルグリーンマーク https://www.bh-green.co.jp ☎022-224-1050 仙台市青葉区中央4-8-10 定員140人 旅		23 オーエンス泉岳自然ふれあい館 https://www.shizenfureaikan.jp ☎022-379-2151 仙台市泉区福岡字岳山9-8 定員320人 公
	14 ホテルJALシティ仙台 https://www.sendai.jalcity.co.jp ☎022-711-2580 仙台市青葉区花京院1-2-12 定員50人 旅		24 宮城県第二総合運動場合宿所 https://www.mspf.jp/nisou/ ☎022-249-1216 仙台市太白区根岸町15-1 定員60人 公
	15 ホテルパールシティ仙台 https://www.pearlcity.jp/sendai/ ☎022-262-8711 仙台市青葉区一番町2-8-9 定員100人 旅		25 バリュー・ザ・ホテル仙台名取 https://www.valuethotel.jp/natori ☎022-383-8567 名取市上余田字千刈田555-1 定員100人 旅
	16 ホテルメトロポリタン仙台 http://sendai.metropolitan.jp/ ☎022-267-2246 仙台市青葉区中央1丁目1-1 定員200人 旅		26 名取市サイクルスポーツセンター輪りんの宿 https://www.natori-cycle.com ☎022-385-8027 名取市関上東須賀2-20 定員100人 公
宮城県 仙台市	17 La楽リゾートホテルグリーングリーン https://www.hotel-gg.com/ ☎022-395-2011 仙台市青葉区作並字二橋5-12 定員700人 旅	宮城県 仙台市	27 ホテル原田 ☎0223-24-2525 岩沼市大手町3-18 定員150人 旅
	18 ホテルニュー水戸屋 https://www.mitoya-group.co.jp ☎022-398-2301 仙台市太白区秋保町湯元字薬師102 定員80～350人 旅		



県南エリア

宮城県 川崎町	1 るぽぽの森(宿泊施設付オートキャンプ場) http://www.rupopo.org ☎0224-84-6611 川崎町大字今宿字小屋沢山39 定員35～40人 公	宮城県 七ヶ宿町	7 街道Hostel おたて http://shichikashuku-miyagi.co.jp/ ☎0224-26-8877 七ヶ宿町字町裏81 定員60人 旅
	2 メルキュール宮城蔵王リゾート&スパ https://mercure-miyagizao-resortandspa.jp/ ☎0224-34-3600 蔵王町遠刈田温泉字鬼石原1-1 定員400人 旅		8 グリーンホテル角田 http://www.greenhotel-kakuda.jp/ ☎0224-63-4848 角田市角田字大町37-1 定員50人 旅
	3 湯遊び宿 旬樹庵 さんさ亭 http://www.zao-sansatei.co.jp ☎0224-34-2211 蔵王町遠刈田温泉東裏30 定員356人 旅		9 青柳旅館 ☎0224-63-2052 角田市角田字田町61 定員20人～(要相談) 旅
	4 宮城県蔵王自然の家 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zao-syounen/ ☎0224-34-2101 蔵王町遠刈田温泉字上ノ原155-1 定員240人 公		10 角田市スポーツ交流館 http://kspro.gr.jp/publics/index/39 ☎0224-63-3440 角田市枝野字青木155-20 定員10～61人 公
	5 バーデン家壮鳳 https://www.barden.co.jp/ ☎0224-34-3161 蔵王町遠刈田温泉字新地東裏山43-1 定員60人 旅		
	6 旅館 源兵衛 http://www.ryokan-genbei.com ☎0224-34-2124 蔵王町遠刈田温泉仲町5 定員50人 旅		

民泊・民宿・宿泊施設案内窓口

宮城県 三陸半島	気仙沼市観光協会 大島支部 http://www.oshima-kanko.jp ☎0226-28-3000 気仙沼市浦の浜151-2 民宿2軒 旅館5軒 110人 民	宮城県 三陸半島	田尻グリーン・ツーリズム委員会 ☎0229-39-2424 大崎市田尻小塩字ハツ沢1 公園の中の宿「ロマン館」内 民泊(要相談) 農
	気仙沼市観光協会 唐桑支部 http://www.karakuwa.com ☎0226-32-3029 気仙沼市唐桑町崎浜4-3 民宿6軒 旅館1軒 コースホテル1軒 195人 民		登米市グリーン・ツーリズム推進協議会 http://www.city.tome.miyagi.jp ☎0220-34-2759 登米市中田町上沼字西桜場18(中田庁舎) 民泊30軒 80人 農
	気仙沼市観光協会 階上支部 ☎0226-27-5410 気仙沼市波路上岩井崎3-2 民宿2軒 50人 民		加美町グリーン・ツーリズム推進会議 http://kamigt.chagasi.com/ ☎0229-67-5123 加美町字長櫓75-2 加美町小野田支所内 民泊25軒 50人 農
	南三陸町観光協会 https://www.m-kankou.jp/ ☎0226-47-2550 南三陸町志津川五日町200-1 民泊10軒 30人 農		加美町振興公社 ☎0229-67-3388 加美町字味ヶ袋葉菜原1-76 7軒 380人(情報提供のみ) 旅
宮城県 三陸半島	石巻観光協会 https://www.i-kanko.com/ ☎0225-93-6448 石巻市中央2-11-12(石巻市かわまち交流センター内)(情報提供のみ) 民	宮城県 三陸半島	
	東松島観光物産公社 https://higashimatsushima-kanko.com/ ☎0225-86-1511 東松島市小野字新宮前5(情報提供のみ) 民		

マークの凡例 旅:ホテル 旅:旅館 公:公共施設他 民:民宿・ペンション 農:農林漁家民泊

※「定員」は教育旅行受入定員となります
※掲載内容は2025年3月現在のものです
※詳細については各施設にお問い合わせください

貸切バス会社一覧

1	(有)宮北バス ☎0226-23-8765 気仙沼市新浜町1-6-31
2	(有)黒沢観光 ☎0226-22-8123 気仙沼市上田中2丁目4-3
3	(有)本吉タクシー ☎0226-42-3110 気仙沼市本吉町登米沢86-2
4	(有)ドリーム観光 ☎0225-96-2387 石巻市水明北2丁目6-3
5	南三陸観光バス(株) ☎0225-62-3088 石巻市大森字新大土1
6	(有)豊石観光 ☎0225-73-3689 石巻市須江字豊石50-2
7	(有)松山観光バス ☎0225-98-3021 石巻市中島字川前畑1-110-3
8	岩手県交通(株)宮城営業所 ☎019-651-3355(本社) 栗原市金成千谷沢7-8
9	(株)栗原観光タクシー バス事業部 ☎0228-22-6033 栗原市築館字照越松長根51-5
10	グリーン観光バス(株) ☎0228-23-7011 栗原市築館字下宮野川北21-1
11	(株)昭和タクシー(昭和バス) ☎0229-24-7070 大崎市古川小泉字下沢目51-1
12	第一観光産業(株)第一観光バス ☎0229-23-4002 大崎市古川中里6丁目2-35
13	羽後交通(株)宮城営業所 ☎0182-32-4151(本社) 大崎市古川清水字成田御蔵場106-1
14	(株)宝殿(ホーデンランナーズ) ☎0229-72-1671 大崎市岩出山上野目字東豊田40
15	(有)遊季観光バス ☎0229-53-1888 大崎市三本木新町1-1-29
16	とよま観光バス(株) ☎0220-52-4441 登米市登米町寺池目子待井275-1
17	新栄観光バス(株) ☎0225-76-3488 登米市豊里町中沼田165-1
18	佐沼交通(株) ☎0220-22-2118 登米市迫町佐沼萩洗2-9-5
19	仙北富士交通株式会社 ☎0229-45-2221 遠田郡涌谷町太田字古川2-2
20	塩釜観光バス(株) ☎022-346-0955 黒川郡大郷町川内字中坪山2-6
21	(有)アスカ観光バス ☎022-347-3467 黒川郡大郷町粕川字沢田前北6-1
22	(株)みちのく観光 ☎022-346-2224 黒川郡大和町宮床字下小路24
23	東洋交通(株) ☎022-358-1118 富谷市三ノ関坂ノ下120-7
24	日本三景交通(株) ☎022-354-5151 宮城郡松島町高城字田中裏23-16

※記載基準 宮城県バス協会加盟事業者・大型バス所有・教育旅行受入れ実績を基準としております

25	(株)ジャパン交通 ☎022-366-2511 塩竈市新浜町1丁目15-24
26	翔礼交通(株) ☎022-361-7551 塩竈市越ノ浦1-119-12
27	センバシステム流通(株) ☎022-364-3672 塩竈市牛生町20-20
28	東和観光バス 山田運送(株)貸切事業部 ☎022-355-5708 宮城県七ヶ浜町吉田浜字明神52(仙台営業所)
29	(株)仙塩交通 ☎0120-910-050 多賀城市町前2-2-5
30	ジェイアールバス東北(株) ☎022-353-9825(貸切) 仙台市青葉区五橋1-1-1 JR東日本東北本部ビル3階
31	愛子観光バス(株) ☎022-392-6139 仙台市青葉区上愛子字大岩1-3
32	(株)仙台泉観光バス ☎022-347-3220 仙台市青葉区芋沢字権現森山60-3
33	宮城交通(株) ☎022-218-3155(貸切) 仙台市泉区泉ヶ丘3丁目13-20
34	東日本急行(株) ☎022-218-3131 仙台市泉区野村字新馬場屋敷14
35	東北観光バス(株) ☎022-347-9311 仙台市泉区館7-101-1
36	仙南交通(株) ☎022-242-1234 仙台市太白区中田5丁目16-25
37	オヤマグループ(株)国際観光 ☎022-281-5935 仙台市太白区茂庭坂の下29-4
38	仙台西観光秋泉バス(株) ☎022-398-2322 仙台市太白区秋保町湯向4-1
39	山交バス(株)仙台営業所 ☎022-239-8586(貸切) 仙台市宮城野区日の出町1丁目3-28
40	さくら観光(株) ☎022-258-3910 仙台市宮城野区仙台港北2-2-15
41	2525タクシー(株) ☎022-254-3710 仙台市宮城野区仙台港北2-1-2
42	みちのりバス東北 ☎022-259-8151 仙台市宮城野区中野4-1-39
43	庄内交通(株)仙台営業所 ☎022-398-5581 名取市美田園7丁目2-5
44	仙台バス(株) ☎0223-23-4731 岩沼市空港南4丁目1-7
45	東日本観光バス(株) ☎0223-23-6556 岩沼市二本1丁目1-2
46	株式会社タケヤ交通 ☎0224-85-2060 柴田郡川崎町大字前川字中道南3-4
47	有限会社 遠刈田バス観光 ☎0224-26-6863 刈田郡蔵王町宮字西原田36
48	東北アクセス(株)宮城営業所 ☎0224-63-3810 角田市梶賀字西74

食事施設一覧

三陸エリア

1	リアスキッチン(海の市内 1F) ☎0226-24-7020 気仙沼市魚市場前7-13	収容人数 70人 料金 1,540円～ 食事 昼食／夕食	3	寿司・割烹 竹乃浦(飛翔閣) http://www.hisyoukaku.com/ ☎0225-95-2424 石巻市山下町1-19-6	収容人数 100人 料金 1,980円～ 食事 昼食／夕食／お弁当
2	割烹 八幡家 http://i-yahataya.com/ ☎0225-22-0138 石巻市中央2-8-23	収容人数 30人(一部屋)、60人(全館貸切) 料金 2,280円～ 食事 昼食／夕食／お弁当	4	元気食堂 (いしのまき元氣いちば 2F) https://www.genki-ishinomaki.com/ ☎0225-98-5539 〈団体予約専用〉080-9307-1655 石巻市中央2-11-11	収容人数 80人(土日祝は40人) 料金 1,320円～ 食事 昼食

県北エリア

1	くんべる農場レストラン(伊豆沼農産) https://www.izunuma.co.jp ☎0220-28-3131 登米市迫町新田字前沼149-7	収容人数 50人 料金 1,650円～ 食事 昼食／夕食／お弁当
----------	--	--

仙台・松島エリア

1	洗心庵 http://www.sensinan.co.jp/ ☎022-354-3205 松島町松島字町内67	収容人数 200人(通常348人) 料金 1,320円～ 食事 昼食	11	伊達の牛たん本舗 本店 https://www.dategyu.jp/ ☎022-216-4333(予約センター) 仙台市青葉区本町1-1-1 アジュール仙台 地階	収容人数 36人 料金 2,100円～ 食事 昼食／夕食
2	松島観光物産館 http://matsushima-bussankan.co.jp/ ☎022-290-7331 松島町松島字普賢堂13-1	収容人数 200人 料金 1,320円～ 食事 昼食	12	伊達の牛たん本舗 宮城インター店 https://www.dategyu.jp/ ☎022-216-4333(予約センター) 仙台市青葉区錦ヶ丘1-3-1 錦ヶ丘ヒルサイドモール2階	収容人数 150人 料金 2,100円～ 食事 昼食
3	たいかん亭 https://www.taikanso.co.jp/taikantei/ ☎022-354-3191 松島町松島字町内98-9	収容人数 86人 料金 1,320円～ 食事 昼食	13	伊達の牛たん本舗 東インター店 https://www.dategyu.jp/ ☎022-216-4333(予約センター) 仙台市若林区六丁の目北町14-85	収容人数 80人 料金 2,100円～ 食事 昼食／夕食
4	牛たん炭焼 利久 松島海岸駅前店 ☎022-355-0910 松島町松島字町内45	収容人数 60人 料金 2,000円～ 食事 昼食／夕食／お弁当	14	焼肉レストランひがしやま 六丁の目店 https://www.4129.co.jp/ ☎022-288-4129 仙台市若林区六丁の目東町7-60	収容人数 230人 料金 1,628円～ 食事 昼食／夕食／お弁当
5	松島さかな市場 ☎022-353-2318 松島町松島字普賢堂4-10	収容人数 45人 料金 1,500円前後 食事 昼食	15	鐘崎総本店 笹かま館「政宗公乃食卓」 https://www.kanezaki.co.jp/shop/belle_factory/restaurant.html ☎022-238-7170 仙台市若林区鶴代町6-65	収容人数 80人 料金 2,200円～ 食事 昼食
6	牛たん炭焼 利久 松島五食堂店 ☎022-290-6120 松島町松島字町内112-2	収容人数 230人 料金 2,200円～ 食事 昼食／夕食／お弁当	16	キリンビアポート仙台 https://r.gnavi.co.jp/t021220/ ☎022-387-7811 仙台市宮城野区港2-2-1 キリンビール仙台工場内	収容人数 160人 料金 1,500円～ 食事 昼食／夕食
7	宮城県松島離宮 https://rikyu-m.com/ ☎022-359-8799 松島町松島字浪打浜18	収容人数 屋内150人 屋外400人 料金 2,200円～3,500円 食事 昼食／夕食	17	株式会社こばやし http://www.kobayashibento.com/ ☎022-293-1661 仙台市宮城野区小田原3-2-3	収容人数 料金 700円～ 食事 お弁当
8	武田の笹かまぼこ https://www.takesasa.com/ ☎022-366-3355 塩竈市港町2-15-31	収容人数 400人 料金 1,870円～ 食事 昼食	18	味のおりがみ https://origami-lunch.co.jp/ ☎022-296-5446 仙台市宮城野区大縄12-1	収容人数 料金 756円～ 食事 お弁当
9	海鮮BBQ電 -KAMADO- https://bbq-kamado.com ☎022-363-5030 塩竈市新浜町3-30-30	収容人数 80～100人 料金 1,100円～ 食事 昼食	19	JINCHU YURIAGE FACTORY GARDEN https://jinchufactory.jp/garden/ ☎0120-70-4129 名取市関上東3-9-1	収容人数 ビニールハウス:96人 屋外ブース:186人 料金 2,380円～ 食事 昼食／夕食
10	青葉城本丸会館 https://honmarukaikan.com/top.htm ☎022-222-0218 仙台市青葉区天守台青葉城址	収容人数 200人 料金 小学生1,320円～・中学生以上1,650円～ 食事 昼食	20	牛タンスタンド関上本店 https://www.gyutan-stand.com/gs_menu/yuriage ☎022-302-5840 名取市関上東3-9-1 JINCHU YURIAGE FACTORY GARDEN施設内でお弁当を食べることもできます	収容人数 料金 1,200円～ 食事 お弁当

県南エリア

1	蔵王山頂レストラン ☎0224-34-4001(えぼしリゾート内案内所) セツケ宿町刈田岳国有林内	収容人数 70人 料金 1,500円～ 食事 昼食
----------	---	---------------------------------

スキー施設一覧

1	オニコウベスキー場 団体食(レストラン対応) ☎0229-86-2111 大崎市鳴子温泉鬼首字小向原9-55 可 昼食	6	みやぎ蔵王えぼしリゾート 団体食(レストラン対応) ☎0224-34-4001 蔵王町遠刈田温泉倉石岳国有林内 可 昼食／夕食／お弁当
2	上野々スキー場 団体食(レストラン対応) ☎0229-83-3650 大崎市鳴子温泉古戸前132-159 不可	7	マウンテンフィールドみやぎ蔵王すみかわ 団体食(レストラン対応) ☎0224-87-2610 蔵王町遠刈田温泉倉石岳国有林内 不可
3	やくらいファミリースキー場 団体食(レストラン対応) ☎0229-67-7272 加美町字味ヶ袋やくらい原1-9 不可	8	みやぎ蔵王セツケ宿スキー場 団体食(レストラン対応) ☎0224-37-3111 セツケ宿町字俣の上129 可 昼食
4	泉ヶ岳スキー場 団体食(レストラン対応) ☎022-379-1250 仙台市泉区福岡字岳山9-4 可 昼食／お弁当(～30人) ※平日のみ	9	みやぎ蔵王白石スキー場 団体食(レストラン対応) ☎0224-24-8111 白石市福岡八宮字不忘山 可 昼食
5	スプリングバレー仙台泉スキー場 団体食(レストラン対応) ☎022-379-3755 仙台市泉区福岡字岳山14-2 可 昼食		

みやぎ感DO! プログラム



宮城県教育旅行ガイドブック

宮城での教育旅行に関するお問い合わせは

みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL.022-265-8722 FAX.022-211-2829

e-mail m-kyouiku@miyagi-kankou.or.jp

宮城の観光に関するお問い合わせは

宮城県観光情報発信センター

TEL.022-211-2822

発行

公益社団法人 宮城県観光連盟

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL.022-221-1864 FAX.022-211-2829

e-mail info@miyagi-kankou.or.jp

<https://www.miyagi-kankou.or.jp>

宮城県経済商工観光部観光戦略課

印刷／東北紙工 株式会社